臺灣日日新報

日本夕刊共十二頁

編輯兼發行人　佐々木登

發行所　臺北市榮町四丁目番地　臺灣日日新報社

本紙定價　一部六錢・一ヶ月前金壹圓五拾錢・三ヶ月金四圓參拾錢・六ヶ月金八圓五拾錢・壹ヶ年金拾七圓（日本國內及支那送料不要）

廣告料　普通一行壹圓五拾錢　[illegible]

振替口座臺北二〇私書函臺北三番

電話　[illegible]

社說

感慨の深い記錄的な一年

この大戰果、この大事業

一

昭和十三年は、文字通り多事多忙の年であつた。その多事、その多忙さと共に、國民を感激したことも亦、開闢以來の"記錄的な一年"であつたかも知れない。本年一月十六日、近衛首相は、"國民政府を對手とせず"との[illegible]的宣言を發し、專ら府政樹立のために全力を傾け、以て本年十二月二十二日、改めて近衛首相の談話として發表した"日支國交調整の聲明"に至るまで、實に走馬燈以上の目まぐるしさを持續して來たのである。卽ち政策的には、年始匆々、府政權の扶植を行ひ、これに代つて新支那に樹立して來た反共親日府を目標とする和協政權の發展を助成し、以て現在見てゐる樣な日滿支を一體とする東亞の新秩序建設工作への力づよき進展を開始するに至つたのである。

二

更に、皇軍の抗日勢力に對する作戰用兵の概要を見るに、南京攻略の後を承けて、津浦・隴海沿線一帶の[illegible]を行ふべく徐州に向つて大軍を進め、南北相呼應して世界戰史にも曾て見ざる神出鬼沒の大決戰を行ひ、彼が內外に誇つて來た大規模の陣地を矢繼ぎ早に[illegible]してこれをしめた天人俱に許さざる大義を行ひ[illegible]であつた。徐州戰に次いで武漢攻略戰が開始されたが、この作戰また更に奇策縱橫、陸海軍の協力による長江の[illegible]作戰と相俟つて京漢線を橫より脅かし、或は大別山脈の天險を突破しての大惡戰大苦鬪も、"不能"を知らぬ皇軍なればこそであつた。斯くして蔣介石と、國民政府とに堪へつつ十月末を以て遂に志した武漢三鎭の攻略を全うし得たのみか、更に軍を進めて一擧に洞庭湖畔まで平定したのである。

三

この間に、十月十二日には南支バイアス灣の敵前上陸、以後九日間にして廣東市を攻略するといふ大戰果を收め、茲に支那四百餘州の要衝は殆ど擧げて皇軍の手中に歸したのである。同時に聖戰の本義に基づき占據地に於ける[illegible]と[illegible]とが行はれ、臨時、維新兩政府要人と手を携へて今や東亞に新秩序を具現せしめんとする大建設工作が、一齊に元氣よく進捗を見つつあるのである。こんな大戰果、こんな大事業が僅か一年の間に手際よく進められたといふ事は日本國民の資質は別として、これを御稜威の下に天佑神助の上に歸せずして何とすべきであらう。[illegible]顧みて感激の外は無いのである。吾等は、過去一年の健鬪を國民と共に回顧すると共に、茲に昭和十三年の歲を一先づ收むるに方り、この勇猛心を、新たに來らんとする一年の爲めに、更に[illegible]培養せんことを相俱に誓はんとするものである。

二十七路軍山西より今や退却の外はなし

補給路を粉碎されて

【陝州二十八日發同盟】第一次の陝西省境戰においてわが軍に粉碎された陝軍第二十七路軍は執拗にも又復山西省內に侵入したが一昨二十六日わが軍の陝西口、輸送線の要衝同一天渡河點を奪取され唯一の後方補給連絡線を完全に粉碎され第二十七路軍は遂に山西より退却するの止むなきに至つたものである

要衝蒲縣に突入

【臨汾二十八日發同盟】臨汾西北方の要衝蒲縣を奪取し山間の隘路を猛進しつつ敵を急追中のわが三村、十川兩部隊は二十七日夜大寧街市東側の陝軍陣地に突入した

大寧、文字原を猛爆

【臨汾二十八日發同盟】閻錫山軍殲滅戰に適切なる協力を爲しつつあるわが國境飛行部隊は廿七日大寧（山西西南部）を空襲し、敵軍事施設及び地上に密集せる大部隊に爆擊を敢行大打擊を加へ、又一方〇〇機編隊は文字原（大寧西方文字原附近）に集結中の共產軍第百十五師約二千に爆彈の雨を降らせこれを潰亂せしめた、[illegible]を中心に執拗なる策動を續けつつあるこれら共產軍第百十五師は遂く大寧を捨て南方より移動中であつたものでわが飛行部隊により粉碎されたものである

閻錫山軍を擊攘

【太原二十七日發同盟】西部山西に蟠踞する閻錫山軍を斷乎膺懲すべく北上西進の各部隊に呼應して二十七日早朝、汾陽、中陽に通ずる地點を占據した谷口、相原、金森、松井の各部隊は前面の敵第百十五師六百八十四、六百八十五兩團に重壓を加へつつ南進を續けてゐるが松井部隊の一部は同日午前十時半汾陽西方十粁東[illegible]鎭に現れる南關部隊五百を粉碎し續いて徹底戰にて北關部隊八百餘を殲滅、潰走を打つて潰走する敵を追つて猛進を續けてゐる

潰走する敵を空襲

【臨汾二十八日發同盟】山西西部の閻錫山麾下部隊掃蕩戰に協力し吉縣、大寧方面に進擊的爆擊を敢行しつつある山本部隊は二十八日午前十一時又復大寧、吉縣を空襲、敵陣地及び密集せる敵部隊に猛爆を浴せこれを潰亂せしめた、尙二十七日午前山本部隊の中村、小森兩部隊は各々〇機を以て山西省石樓及び隰縣を空襲し掃蕩を斷行して潰走する敵を猛襲、退路を遮斷して敵の北方への遁走を斷念せしむるとともに地上〇〇部隊に協力多大の戰果を收めた

惡天候を冒して爆擊

廣西省の敵空軍據點柳州を

【上海二十八日發同盟】海軍航空部隊發表、二十七日南支方面で海軍航空隊は廣西省の敵空軍據點柳州を攻擊、多大の戰果を收めたり、卽ち[illegible]大尉及び新[illegible]大尉の指揮する〇〇機は惡天候を冒し柳州飛行場上空に現はれ數ヶ所の高角砲陣地より猛烈なる反擊を受けたるも悠々低空爆擊を敢行し、同飛行場西側の大格納庫、兵舍及び滑走路を爆破したる外將に離陸せんとする敵大型飛行機一機を大破炎上せしめたり、空中に敵機を認めず、我方損害なく全機無事歸還せり

出超四千八百餘萬圓

本年度外國貿易概算

【東京二十八日發同盟】大藏省發表、本年一月一日以降十二月二十五日までの外國貿易概算左の如し（單位千圓）

輸出	內地	二、六二二、一〇三
	朝鮮	一六八、四三一
	臺灣	三三、〇三二
	計	二、八二三、六九六
輸入	內地	二、五九六、〇五五
	朝鮮	一三九、〇〇〇
	臺灣	三八、四三一
	計	二、七七五、〇九六
差引出超		四八、五〇一

二十一年ぶり

【東京二十八日發同盟】去る二十五日現在までの本年度本邦對外貿易は二十八日大藏省より發表されたが、右に依れば本年度に於ける朝鮮、臺灣を含む日本全土の貿易は二十八億十二百萬円、輸入二[illegible]

滿國、ソ聯に通告

痛いところを一本

【新京二十八日發同盟】日ソ漁業交涉においてソ聯側は漁業問題とは何等關係なき北鐵讓渡金支拂問題などを持出して交涉成立遷延を企圖してゐるのに鑑み滿洲國外務當局はソ聯の態度を遺憾とし二十八日ハルビン外務局下村特派員を通してハルビンソ聯總領事館を通じソ聯政府に左の如き通牒を發し北鐵讓渡金支拂問題に關する滿洲國政府の立場を闡明した

滿洲國政府は北鐵讓渡協定に基く一切の債權債務關係において何等違反行爲をなしたる事實なきことは列國の認むるところであつて、ソ聯側が日ソ漁業交涉において殊更に滿洲國側が北鐵讓渡金並を支拂はざる如きことを强調して交涉成立の遷延を企圖してゐるのは洵に遺憾である、ソ聯側こそ北鐵協定における退職金問題その他の取極め實施に際して本問題處理に多大の支障を來さしめてゐる、依つて速かにソ聯側が履行すべき義務を履行し同問題の円滿解決を圖ることを要望するものである

來春匆々繼續

東郷・リトヴィノフ會談

【東京二十八日發同盟】日ソ漁業交涉は去る廿六日の東郷、リトヴィノフ第九次會談に於て來春匆々交涉を繼續することに雙方の意見一致を見たので、帝國政府としては一先づ本年內の交涉を打切ることとなつたが、帝國としては暫定協定締結に當つては曩次ソ聯側に提示した如く暫定協定の趣旨の上から現狀維持主義を主張する事につき今後とも何等變更を見る筈はなく毅然たる態度を持して交涉に當ることに決定してゐる

佛伊協定は依然有效と反駁

伊國に佛國が回答

【ローマ二十六日發同盟】ポンセ駐伊フランス大使は二十六日午後チアノ外相を訪ひ十七日イタリー政府から申入れた佛伊協定廢棄通告に對するフランス政府の回答を手交した、右回答は先づ伊政府が廢棄通告に擧げた廢棄の理由二ヶ條を反駁し、佛伊協定が依然有效なることを主張したものである、回答要旨左の通り

一、佛議會は既に千九百三十五年の佛伊協定に批准を了して居り批准書が交換されてゐなくともこれは佛政府の責任ではないのである、且つヂブチ・アヂスアベバ鐵道株二千五百株は既に伊政府に讓渡され伊政府もこれを受理してゐるのであるから伊政府の主張にも拘らず同協定は既に效力を發してゐる

一、チュニス問題の解決遷延はフランスのみに依つて惹されたのではない

一、エチオピア戰爭中に於ける佛政府の態度は何等佛伊協定の正文乃至精神に違反するものではない

獨逸航空母艦の威力

英國海軍脅威の的

【ロンドン二十七日發同盟】新興ドイツ海軍の擴張振りは目覺しいものがあるが目下建造計畫中の航空母艦は極めて優秀な性能を有するものと傳へられ英國海軍當局の脅威の的となつてゐる、卽ち今年度の獨航空母艦建造計畫中にはグラーフ・ツェッペリン號の新航空母艦は[illegible]十六門、四インチ高角砲十門、高角機關砲二十二門を搭載し相當の重裝甲を備へながら廿二ノットの快速を有しこれに比較すれば英國海軍が目下建造中のアークロイアル號の航空母艦は遙かに劣勢、攻勢、防力の何れにしても遙かに強力なものである、この航空母艦をもつてすれば[illegible]艦の如き[illegible]が出來ず主力艦の移動を求めなければならぬが斯くなれば艦隊の編成に大混亂を來すこととなるので英國海軍に大脅威を與へる譯である、英國海軍ではこれに對抗するため本年度豫算に新航空母艦の建造計畫を進めてゐるがドイツが果して何隻の新型航空母艦の建造計畫を有するか判明せぬので目下頻りにその探知に躍起してゐる

武漢市政府近く成立

明年二月頃　三鎭を統合一體化

【漢口二十七日發同盟】武漢新政權樹立の氣勢に對應し武漢治安維持會にありても三鎭を統合せる大武漢特別市の樹立を急ぐ必要に迫られ鋭意その準備を進めてゐるが、右武漢政府の設置に當つては三鎭を統合一體化し、漢口、武昌等の共通政務事項の處理を行ふのでその第一前工作として區劃整理をはじめ專賣制度並に各種法制の整備を進め何時にても市政府に移行し得る準備を整へて居り、右武漢市政府の成立は大體明年二月頃成立の運びとなる模樣である

家は蔣介石の將來を全く見限りつてゐるのであるから西洋諸國就中フランスが現實とかけ離れた政策を採つてゐるのは不當である

又二十七日の夕刊タン紙に於てデユボスク氏は「東亞の現實」と題し左の如く論じてゐる

日本が占領した支那各地で既に經濟活動が着々と始められてゐる、支那事變が假りに起らなかつたとしても蔣介石の新生活運動が成功したかは疑はしいから日本によつて文那が開發されることは支那人自身にとつても有難いことかも知れない、列國としても主義上の問題に拘泥せず[illegible]現實に卽し日

答申案を決定

議會制度審議會で

愈よ今議會に提出

【東京二十八日發同盟】選擧制度に關する議會制度審議會は二十八日午前十時から首相官邸で最後の總會を開き選擧手續、選擧運動及び費用、選擧罰則を議題として審議した結果原案通り答申案を決定し正午散會した、依つて政府は右答申案に基き改正案を作成し明春匆々閣議の承認を經て今議會に提案する方針である

日本と提携せよ

フランス各新聞の論調

【パリ二十七日發同盟】最近フランス各紙は相變らずイタリー問題その他の歐洲問題に忙殺されてゐるため去る二十二日の近衛首相の聲明に對し論評を加へてゐるものは少いが、事態の推移を見て日本との提携は已むを得ずと爲するものが多い。未だる[illegible]左の通り

アクシヨン・フランセーズ紙（ド・レベツク氏署名）

外國の在支權益問題について極東通の間では今後どのみち支那における白人の優越は永久に失はれること[illegible]のだから從[illegible]に頑張りばかりしてをらずにこの新事態に適應する方が賢明で、これこそ[illegible]を[illegible]一の道と云ふべく、今からでも面目を潰さずに退却することが出來ると云つてゐる

リパブリック紙

支那では引續き日本に依る占領地の擴大が着々進行してゐる支那全國民の六割[illegible]は既に[illegible]としてゐる、[illegible]

共產黨を攻擊

毛澤東に公開狀

【香港二十八日發同盟】支那における最右翼國家社會黨首領張君勵が共產黨領袖毛澤東宛共產黨を猛烈に攻擊せる公開狀を發したが、右は國民黨を中心に最左翼と最右翼陣營の微妙なる對立抗爭を示したもので頗る注目すべきものあり右公開狀の詳細なる內容左の如し

毛澤東の六中全會における報告を讀むに抗戰情勢の判斷宜しきを得共產黨を率ゐる毛澤東に次の事を希望する

一、近代國家の特徵として軍事指揮の統一は最も重要である、歐米各國の軍隊を見ても一國內に兩國の軍隊を有したことはない、軍隊の命令は必らず一途に出づるべきものである、毛澤東はその一文の中で國共兩黨は各軍隊を有し云々と言つてゐるが吾人は軍隊は國家に屬するもので軍隊は特殊の主義に依つて動かし得るものではないと信ずる、故に第八路軍の訓練、任命、指揮權は完全に蔣介石の手中に託されねばならぬ

二、各國の政黨にして特別に國內の一地方を占據して特殊の政策を行ひ一種の法律を有し又軍隊の行政を行つてゐる場合は被壓迫民族が獨立を獲得した場合に依るもので現在の中國における如きは驚明も甚だしい、中國共產黨は西北に在つて自己の官制を建て自己の財政を定め自己の學校を設置してゐる、共產黨は宜しく斯る割據的對立を拋棄すべきである

次に毛澤東に望みたいのは共產黨の理論である、共產黨の特徵はその階級性にある、階級鬪爭をもつて政權を奪取せんとすることにある、これマルクスの唱へたところでレーニンがこれを實行した譯である、中國共產黨はその階級鬪爭の最中において滿洲事變に遭遇し階級鬪爭が中止となり不適當なものと悟り轉じて民族戰爭說を唱へるに至つた、而して民族鬪爭は人民全體を以つて主體となし階級はこれを問題にしない、三民主義は固より民族をもつて出發點としてゐる、共產黨は六中全會において三民主義をもつて民族鬪爭の目標とすべしと決議したが、毛澤東の言を見れば三民主義を歪曲してをりマルクス主義に徹底してゐる―マルクス主義を以つて[illegible]

聯銀券の發行高

半年の間に二倍半

北方券の切下げ目睫に迫る

【天津二十八日發同盟】中國聯邦準備銀行では北方券に對する第二次大山切下げを目睫に控へて聯銀券の普及態勢に乘出し、治安工作の進展と相俟つて[illegible]方に浸透、[illegible]されつつある北方券の[illegible]を[illegible]り、[illegible]、[illegible]京漢線南部―彭德―新鄕に調査團を派遣した結果、彭德、新鄕、道口城の三ヶ所に近く支店を開設することに決定した、而して[illegible]においては[illegible]、尙[illegible]は北方券の回收に努め、新鄕においては北方券の回收に[illegible]政策に一[illegible]に[illegible]する南方券の[illegible]に努める方針であるが、かくて北支通貨の本格的統一も近き將來に實現を見ることとなつた、尙十二月二十七日現在の聯銀券發行高は一億四千八百二十二万餘円であつてこれを本年六月末の五千九百四十六万餘円に比すれば僅か半年の間に二倍半の增加を見せた

督府東京出張所の御用納式

【東京二十八日發本社支局特電】督府東京出張所にては二十八日午前十一時總督公室に森岡長官を始め鹽田財務局長、加藤外務部長、須田文書、中島主計兩課長その他在京督府員全部參集、御用納の式を行つた、先づ長官より大要左の如き挨拶あり之に對し鹽田財務局長より答辭を述べ正午散會した

長官挨拶　事變勃發以來既に一年有半、大過なく目出度く本年も終了するを得たのは諸君の努力の賜と時局に對する島民の理解とによるもので喜びに堪へない次第である、顧みれば事變以來廈門陷ち廣東を攻略し今や對岸の要衝は平定の狀況にある、而も我等の南進使命も漸く認識を深められ來つたこの際、南進の大使命遂行に邁進せねばならぬ、愈よ明年は事變第二年に入るのであるが益々銃後の熱情を固めて時局に對處すべきである

督府豫算も

一兩日中に決定

長官は卅日東京發

【東京二十八日發本社支局特電】森岡長官は督府東京出張所に於て御用納式後左の如く語つた

まだ政府の方が片付かないので何んにも御話することはない、豫算の[illegible]問題は不可能と云ふことはないが、何れ明後日となれば判るだらう、督府の人事異動については今のところ何にも考へてゐない、更に豫算も一兩日中には決るだらうから今のところ三十日午後九時四十分の列車で歸任の豫定である

汪精衛は尙河內に滯在

陳公博香港着

【香港二十八日發同盟】當地大公報の重慶特電の報ずるところによると汪精衛はなほ河內に滯在中であるが汪派の有力者たる陳公博は既に香港に到着したと傳へてゐる

警務局の異動

督府警務局[illegible]の依願勇退に伴ふ人事異動は左の如く二十八日附を以て發表された

依願免本官　府屬[illegible]　諏訪　[illegible]

府屬兼府警視　[illegible]（警務局保安課勤務）　寺川　[illegible]

任府地方理事官兼府警視　[illegible]（七等七級）

警務局警務課勤務を命ず

地方警視（臺南州警察部）　谷口　[illegible]

依願免本官

同（彰化署[illegible]）　[illegible]

臺南州警察部長を命ず

府屬（警務局保安課）

任府地方警視（七等八級）　前田　民二

彰化警察署長を命ず

天無口

一月十六日の「國民政府を相手にせず」の聲明に初つて帝國不動の國是たる東亞新秩序の建設、日支國交調整の根基に關する中外聲明に至る一年間は抗日政權潰滅の大進軍譜であつたと謂へる▲如何に彼等が詭弁を弄しようとも支那全土の半分、而も重要地域を鞏く抑へ、與へたる損害二百万、われの損害はその四十分の一弱に過ぎざる此事實の前には叩頭の外はなからう▲ジョンソン駐支米大使との會見で蔣介石は「英米が支那に援助を與へぬ場合支那はソ聯乃至共產主義國と合作するより他はない」といつたといはれてゐるではないか。外國の積極的援助なくては抗戰不能なるを暴露したものに他ならぬ▲斯くて支那事變そのものに潛在してゐた本質的な抗戰勢力が漸く假面を脫いで其相を暴露して來たのだ。敵は正面に非ず側背に在る。事變第二年を迎へるに際して國民が確と把握せねばならぬ事は此一事に盡きる▲眞の戰ひは是からだといふ言葉はよく聽かされた所であらうが、今やヒシヒシとその實感が迫つて來てゐるのだ。來年はなどととんだ見當違ひのことを假初にも考へるやうなことがあつてはそれこそとんだことになる▲新春と共に褌を締め直して地圖を按ずることだ。殘存支那の將來を睨んでゐる秋ではない▲東亞全局地圖を新調すべしである、ここに何を見、何を知るか許はずして明らかであらう。[illegible]「[illegible]」でなくては。

慰問袋にアースタム

外交時報　新春倍大號　本紙定價一圓　送料三錢五厘

新春の外交問題……法學博士　半澤玉城
外交上の周旋・調停・干涉……法學博士　立作太郎
歐洲政局二十年……外務省條約局長　三谷隆信
國際政治の現勢批判……早大講師　川原篤
九國條約を衝く……拓務政務次官　林正義
北洋漁業問題の解剖……海軍中將　八角三郎
佛敎の戰爭觀……文學博士　加藤虎之亮
支那の對日敵視と日本人……文學博士　矢野仁一
新東亞建設の論理……早大教授　杉森孝次郎
新支那經濟建設の基調……國策研究會　岡野鑑記
支那抗日思想の發展段階……經濟學博士　飯島幡司
支那を弔ふ……早大教授　齊藤篤恒
如何に內閣制度を強化する……法學博士　占部百太郎
戰勝和敗の極機……政府委員　文學博士　建部遯吾
增稅は長期戰の一條件……經濟學博士　阿部賢一
統制經濟の進路……經濟學博士　竹內謙二
旅大租借地の再檢討……前滿鐵理事　岸田英治
英佛租界打倒論……前日本大學教授　植田捷雄
東亞の新事態と佛印……特命全權公使　伊藤述史
日本と佛國との文化交流……文學博士　後藤末雄
中南米と米國の軍擴……市川泰次郎
ユダヤ人問題管見……松岡正男
又續・支那の今戰場を語る……文學博士　中山久四郎
世界情勢・國際外交半月日誌……本社調査部

東京市丸ノ內仲五號館　振替東京五一八六八番　外交時報社

臺灣日日新報社發行　ハイキングコース（臺北近郊篇）　一册金一圓　臺灣日日新報社

揚子江　新年號

王子惠と王緝唐を語る

東亞の新體制と舊體制……重光藏
九國條約を破棄せよ……黑田禮二
敎育の見地から……關口泰
揚子江解放問題の重點……小澤正元
邦聯と聯邦の違ひ……堂ノ脇光雄

時のクローズアップ　人の
興亞院の樞軸
有田外交の展望
支那に躍る第三國人
近衛を繞る遊星

追想の漢口風景……太田賢
支那各地の治安狀況……
岡本梅次郎
人氣者聞きある記帳……

上海近代科學圖書館……
法幣はどうなる……松本俊介
海南島とは……木村

中支の魅力　戰場　片岡鐵兵　富澤有爲男

對外政策と中親日著……陳
吳佩孚を語る……松本鎭吉
上海漫語……內山完造
支那民族性（如是閑を駁す）……小竹文夫
小姑山……西晴雲
上海映畫報告……服部
紙の彈丸……高澤圭一
幼稚園の鳥籠……高田義一郎

彌次喜多　支那見物

皇軍席卷地區の總觀　上海派遣軍報道部
今後の外交基調　本多熊太郎
東亞建設と對英米國策　杉森孝次郎
中國青年と結べ　松岡洋右
新東亞文化建設論　張　俊
懸賞入選　詩……二篇

定價五十錢　南北社

日曹が愈よ臺灣に乘出しと決定

二千萬圓の別箇會社を創立

中野社長も明年早々來臺

日本曹達ではかねてから台灣に於て曹達事業をなすべく計畫中であつたが、各關係方面との折衝も終り最近いよ／＼大體の方針を決定した、仄聞するところに依れば資本金二千万圓程度の獨立會社を創設し、年産二万五千瓲の苛性曹達及び其他曹達工程における副産物等を製作する由であるが之がため所要電力二万キロワットを台灣電力より購入すべく既に契約を終へ更に所要の石灰を年一万五千瓲も台北州文山郡新店に某鑛區を買收すべく目下折衝を續けてゐる模様である、工業鹽は南日本鹽業から年五万瓲を購入する筈でこれも最近に至つて全く話が決り來年夏頃から建設工事に着手する豫定であると、因みに日曹社長中野友禮氏は年末來台の豫定であつたが豫定を變更し、來春早々來台し、關係各方面を歷訪する由である

本年の蓬萊米は概ね強調に推移

最高十二圓二十錢

昨年より平均六十二錢高

本年の米價は前年勃發した支那事變の爲め擴大の膨脹と之に伴ふ物價高の影響を受け一面には米穀統制法の運用と落組、全販聯の活動による農家の平均賣惜等の爲め米山時代の一月を安値として二月以降漸騰歩調を辿り蓬萊米は一期米の出廻期たる六月に北部現物十二円八十五錢といふ高値を示現した、內地の天候は七、八月中不順に經過し各地に暴風水害あり之が爲め期米が強調に推移したが蓬萊米は早くから最高米價の探究點まで買はれてゐたのでその割に伸びず出廻れたる北部一期米の出盛期に却つて下落し八月には十円九十九錢といふ本年中の最安値を示現した、その後九月より十月にかけては內地の天候回復平作以上を豫想されたが貨車廻り不円滑の爲め內地新米の出廻り遲延し端境ガスレ甚だしく之が爲め蓬萊米の買氣を刺戟し移出を促進し十月中十一円七十五錢の高値を出したが、內鮮米の出廻り增加せるも米價は一向低落せぬのみか却つて反騰し期米の三十六円台に躍騰を移して二期蓬萊米は遂に十一円台の新高値に噴上げ十一月に十一円二十錢といふ本年中の最高値を演出するに至つた、いま台灣米穀移出同業組合の調査に係る昭和十二、十三兩年の各月最高、最低平均現物相場北部蓬萊（苑裡瓦車乘渡）を示せば

▲十三年の蓬萊米

	最高	最低	平均
一月	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月	[illegible]	一〇、九九	[illegible]
九月	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月	[illegible]	[illegible]	[illegible]
年中	[illegible]	[illegible]	[illegible]

▲十二年の蓬萊米

	最高	最低	平均
一月	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月	[illegible]	[illegible]	[illegible]
年中	[illegible]	[illegible]	[illegible]

即ち本年の蓬萊米相場は昨十二年に比し終始上値を示し最高値は十二円二十錢で昨年四月の最低十一円六十四錢より五十六錢方高く最低は十円九十九錢で昨年八月の最低九円三十五錢より一円六十四錢高く本年中の平均値は十一円五十錢で昨年中の平均値十円八十八錢より六十二錢方高位にあつたわけである

臺南飲料水會社

創立總會

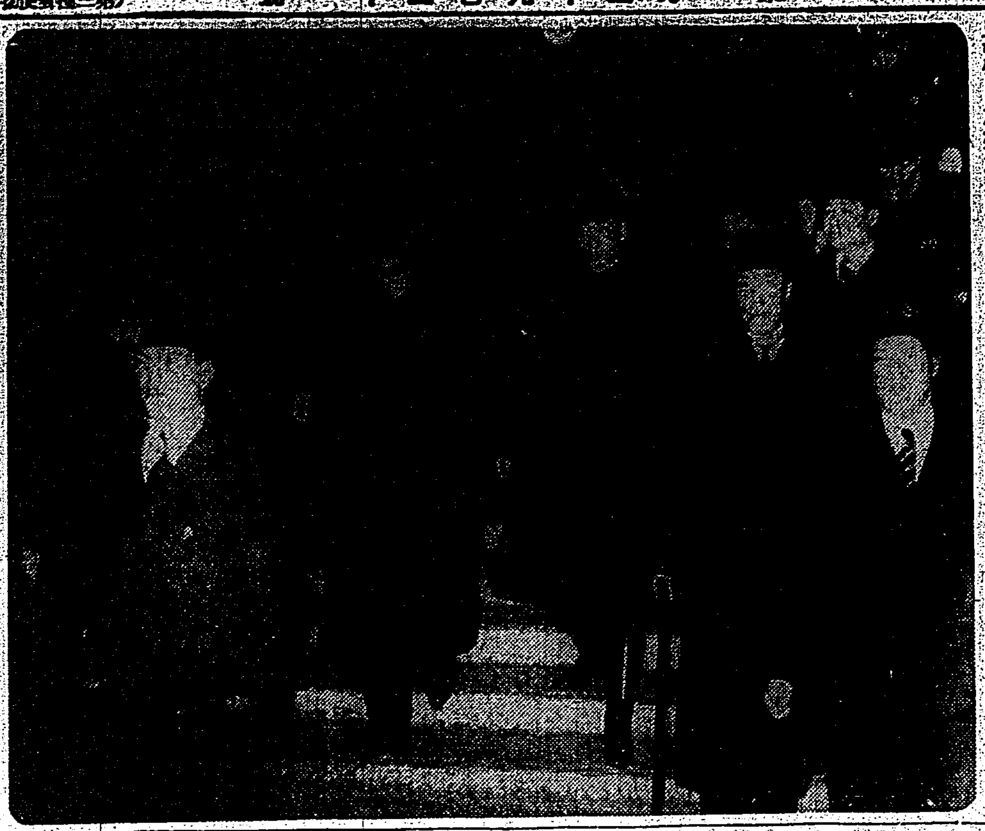
【臺南電話】臺南州[illegible]和田一三松氏外一名は市民の保健衛生確保を期すると共に時局線に沿ひ市內に於ける飲料水業者の統制に乘出し資本金二十万円の臺南飲料水株式會社の設立準備中であつたが、大體の株式が出來上つたので二十日午後五時招仙閣に於て創立總會を開催する事となつた

物價委員會規則

けふ府令公布さる

戰時經濟政策の遂行を円滑にし物資の需給調整、生產力擴充、輸出振興等の國策を遂行し、且つ國民生活の安定を期するためには事變後の物價騰貴に乘じて著しく昂騰した物價を事變前の價格にまで徐々に引下げをなすを要するが、この高物價を適正なる價格に調整する機關として今般台灣物價委員會を設置することとなり、同委員會規則は本廿九日附府令第百四十五號を以て公布即日實施された、同規則の全文は府報によつて承知されたい、尙同規則公布に當つて總督府では商工課長談の形式を以て左の如く談話を發表した

戰時統制の恒久化と共に逐次深刻化して行く物價問題に對して、暴利取締及公定價格制を補強するため調査審議機關が必要である狀に即せるので今般府令第百四十五號を以て臺灣物價委員會規則が公布施行された、本委員會は內地中央物價委員會に該當するもので總督府部內の高等官及民間の學識經驗ある者二十人以內で構成され各物資毎に專門家の參畫を必要とするときは臨時委員を置く事が出來ることになつてゐる、而して本委員會を活用することに依り物價對策を必要とする物品の選定、最高標準價格の決定をなし物價騰貴を抑制するのみならず進んで之等物資の消費の調整、供給の確保及び配給の改善等に關する調查並に對策をも樹立し經濟警察並に民間の適當なる團體等との緊密なる連絡の下に物價監視取締の徹底を圖りたいと思ふのである、第一回委員會開催は一月中旬になる見込であるが具體的方策はその時審議されることになるであらう、要するに物價委員會に於て決定された價格は暴利取締規則の根據となり物品販賣價格取締規則等に依り之を採擇して當該物品の販賣價格として公定されることになるが、島民は其の公定價格たると標準價格たるとを問はず少くとも此の價格に順據すべきは勿論進んで物價抑制の根本趣旨たる物價引下に各自の自戒と御協力を希望する次第である



滿洲國遣歐經濟使節團入京

約四ケ月に亘つて獨、伊、西、波の歐洲防共四ケ國の歷訪を終へ日本を訪問した韓雲階氏以下二十二名は二十四日午後五時二十分東京驛着列車で入京した（寫眞は東京驛着の一行）

鐵道小荷物委託扱所

大稻埕にも增設計畫

本月十八日台北市西門町に於て店開きした鐵道小荷物委託扱所は年末多忙の折からとは云へ、豫想以上に一般の利用があり一日五百から七百といふ申込みに繁忙をつづけてゐるが、鐵道部では、更に來春二月十一日を期して大稻埕方面にも進出を試みんとし、目下適當なる場所を物色中である

臺北組合銀行週報

十二月廿四日現在（單位千円）

項目	當座預金	特別當座預金	通知預金	定期預金	諸預金	預金合計	金銀有高
組合銀行合計	12,092	35,072	11,220	23,028	5,940	89,761	89,675
前週12月17日	12,053	36,354	11,254	23,788	5,790	89,239	85,750
前年12月24日	8,913	30,217	2,840	23,434	6,470	71,874	65,041

項目	割引手形	手形貸付	證書貸付	當座貸越	荷爲替手形	買入手形	貸借	貸出合計
組合銀行合計	34,463	17,423	45,195	5,174	1,632		416	104,339
前週12月17日	34,213	17,568	45,085	5,684	1,641		856	105,047
前年12月24日	32,206	18,675	42,076	6,335	908		3,493	103,693

東京市中コール

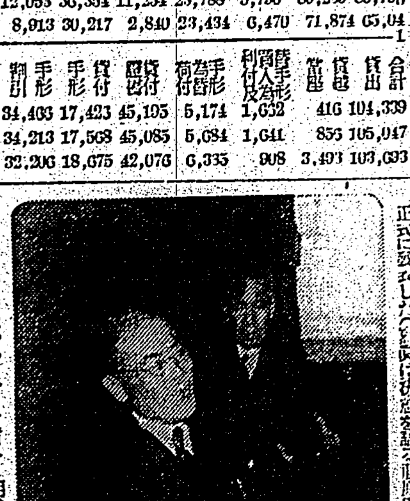
【二十八日本社特電】

	安値	高値	前日
翌日拂	[illegible]	[illegible]	[illegible]
月越物	[illegible]	[illegible]	[illegible]

日銀帳尻

（單位千円）【二十八日本社特電】

發行高	[illegible]
正貨準備	[illegible]
預金	[illegible]
貸出	[illegible]
限外發行	[illegible]



生れる藤原工業大學

王子製紙前社長藤原銀次郎氏は古稀に達したので記念事業として「藤原工業大學」を設立する事に決定廿四日正式に發表した（寫眞は決意を語る藤原氏）

兩切煙草原料の大量的試作

本米種に近い優良種を得べく

專賣局が本腰で乘出す

督府專賣局では昭和九年兩切煙草原料の自給自足の方針の下に着々施設を進めて來たが、殊に支那事變以來輸入防遏、國際收支調整といふ國策の爲に沿うて益々此の方針を確保するの必要を痛感し、愈々昭和十四年期耕作に於て本米國種に代るべき香喫味兼備の原料葉の大量的試作に乘り出すこととなつた、之に就ては大阪專賣局に於ても同じ方針の下に既に十三年期に於て大阪、岡山、廣島、坂出の四支局管內に於て相當面積の試作に着手し、成績良好であるとされて居るが、台灣は內地に比して遙かに光と熱に惠まれて居るので、內地以上の優良葉を得ることは研究と方法如何に依つては決して難事でない、十四年期耕作に於ては大體左の方法に依ることとした、即ち試作地は大屯、嘉義、屏東の三郡下の三ケ所で、土質は現在の耕作地で輕鬆な部分と稍々重粘な部分を選び、植付時期は早植の分は一般耕作の早植と同じに十月上旬、晚植は一般耕作の晚植のそれと違へて二月下旬とし施肥は窒素肥料としては菜種粕、棉實粕、落花生粕、大豆粕の四種、燐酸肥料としては過燐酸石灰、加里肥料としては硫酸加里をそれ／＼施こして比較すべく、又た品種は從來一般耕作に用ひて居るエロー・オロノコと、その一部は絲香二號を用ひる筈である、これらの內從來の耕作と異る主要點は過燐酸石灰と硫酸加里の施肥量を增す事と、株間の距離一尺二寸は其の儘とし畦間の一尺七寸を二尺に伸ばしたこと、及び摘心を從來よりも深くし、着葉數も從來の十五六枚を十二枚としたことである

此の內絲香二號なるものは、曾て台北試驗場に於て內地黃色種に香喫味強き指宿葉を交配して得た新品種で、目下試驗中に屬するものであるが、すべての點に於て本米種に最も近い優良葉を得る豫想の下に三ケ所では既にこれらの耕作に從事して居り、現在では摘心も終へ、早植などは既に收穫間際にも來て居て全般的に順調な經過を取つて居る、右試作の面積は三ケ所共七甲二分づつ、即ち全部で廿二甲六分といふ府專賣局としては全く劃期的なる大量試作で、其の結果に對しては極めて重大な期待がかけられて居る

十一月中製糖實績

百五萬五千餘擔

平均歩留は九分九厘一毛

糖業聯合會台北支部調査、十三、四年期の新式製糖、九社の十一月中製糖實績は甘蔗壓榨高十億六千五百八十八万六千二百七十斤、製糖高百五万五千八百十擔、歩留九分九厘一毛にして昨年より約一ケ月始業期早かりしに拘はらず前期の開始當時よりも歩留好く一割近い實績を示したのは暴風雨に襲はれた事なく、十月に入りても昨年の如き強烈な季節風の襲來なかりし爲め甘蔗が糖化期に入つたからである、十一月中の甘蔗壓榨高、製糖高を各會社別に示すと

	十一月中原料壓榨高（千斤）	同製糖高（擔）
臺灣	[illegible]	[illegible]
明治	[illegible]	[illegible]
鹽水港	[illegible]	[illegible]
大日本	[illegible]	[illegible]
帝國	[illegible]	[illegible]
昭和	[illegible]	[illegible]
新興	[illegible]	[illegible]
臺東	[illegible]	[illegible]
源成	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]

尙各社の十一月中歩留は

臺灣	一〇・七九%
明治	一〇・〇九
鹽水港	九・五五
大日本	九・八〇
帝國	一一・〇五
新興	一〇・九八
臺東	八・九七
平均	九・九一

更に工場別にみると歩留の最高は帝糖新竹工場一割一分六厘七毛で台糖橋子頭工場の一割一分二厘七毛、之に次ぎ一割一分以上の工場は右の外台糖阿緱、虎尾、三塊厝、帝糖台中第一、鹽水港岸內工場等七工場にして一割台の工場六工場あり、他は一割以下にして九分級のもの五工場あり、尙十二月一日現在殘存原料は百六十六億五千五百九十一万五千九百七十斤、同一日以後の製糖見込高二千九十万二千百五十一擔にして、之に十一月中の製糖高を合せ今期の製糖豫想高二千百九十五万八千九百六十一擔となつてゐる

正市の一年

大納會に於ける

貝山理事長挨拶

東亞新秩序建設の鐘の音を聞きつゝ本日茲に目出度く昭和十三年の大納會式を擧行することの出來たことは誠に御同慶に堪へない處である、過去十ケ年の米界を回顧するに十三年度の豫約指標は當初指標[illegible]であつて豫想指標八百万石を突破し[illegible]四十五万石の過剩が推算され數字の上からは當然自治管理法の發動を見るべきであつたが逐年消費增加の傾向と地方販賣の統制更に[illegible]年に亘る東京米の買上げ等が考慮され米界の實狀は其の必要を認めぬ程に推移したので[illegible]、從つて米價は常に強調裡に終始し[illegible]一月二十九円[illegible]と安値を擧げたのを最後として一年を通じて[illegible]を維持し、特に下半期に入つては[illegible]、青森、秋田の水害、阪神地方の[illegible]被害を受け、又[illegible]等の爲め不作入氣となり米價は高騰を續けたのである、其の後[illegible]申分なく全國的に回復を見て[illegible]豫想されたが需要の增加と一般物價騰貴に伴ふ正米事情の硬化に依つてよく十月二十九日には十月限三十七円七十二錢と最高値を見た次第である、然し乍ら此の高値に依り是を今年に於ける最高値として三十五、六円臺を往來しつゝ今日に至つた、以上の如き環境下にあつて我が米界も其の影響を受けたると共に官民協力して品種の統制改善は固より栽培技術の向上に努力した結果[illegible]に推移して來たので[illegible]、殊に年度に於ける生產高は一、二期を通じ九百八十二万六千八百六十石と前年より約五分方減少せるに[illegible]

[illegible]及んで居る次第である、丸陽米は十二年產米は一月二十日に於ける二月五日限の十一円十錢を最低とし四月二十日に於ける五月五日限の十五円七十八錢に謄騰せるを最高とし其の値幅二円六十二錢を示した、斯くて當市場の取引も統制法の影響を受け前年の樣な華かな場面は少なかつたのであるが大體に於て例年に見ない堅實な相場の足取を示し堅調なる成績を收むるに至つたものである、之も一に時局の反映と云ひ定期市場として誠に慶へない次第である（中略）我々米界人は何へ如何なる場合[illegible]重要たる國民生存必需品たる米穀代替料に關係してゐる以上前途の目途も其の重大なる責務に邁進せられんことを切望して止まない次第である

株式

小口の殘玉整理

芳しからぬ大納會

兜町前場況

【東京二十八日發同盟】大納會當日で且つ無材料のため場面は一段と活況乏しく小口の殘玉整理のみで、長期市場は總べて軟弱に推移した、短期新市も前半下支へ模樣であつたが、後半軟化して芳しからぬ大納會を示した

進出生產力擴充方針の飛行等から我が財界の實態は聖戰に茲に一年半を經過せるも餘裕綽々その強靭から見れば證券界の前途は必ずしも悲觀の要はあるまい▲本年の越年玉は長期約九十万株短期約五十六万株で計百四十六万株が持越される、之を昨年の二百卅五万八千株に比較すると約九十万株からの減少である▲猶て新設中であつた新鐘の長短兩市場上場が認可されたので四日の初立會から立會を行ふ事になつた▲諸彥諸賢の多幸なる迎春を祈り筆を擱く

財界 株界

【東京二十八日發本社特電】舞下第二年の株式市場は極めて平穩裡に納會した強弱仕手の驅引で脫くとも多少の波瀾を見せるのではないかと云つた懸念もあつたが事實は之と反對で有力な仕手は[illegible]內外情勢の不透明から新春待ちに見送りの態度を取り腕を入れなかつたのである▲新東は百廿五円九十錢と始まりアト六円四十錢を高値に引際稍軟化して結局五円四十錢と引け値動きは僅かに一円に過ぎなかつた、猶本年の株界一箇年を回顧すれば兎角委縮的な

落した▲茲で市場對策の必要から證券投資會社設立說生れ反騰氣勢に轉じ百四十円關門に迫つたが八月中旬ソ滿國境問題で再び軟化、その後同問題の停戰協定成立や待望の武漢攻略成つて順次回復、十一月下旬には蔣介石下野說で一層買氣を強め百六十円近くに騰勢したのである▲併し蔣の下野說はデマであつた爲め後また低落し百十六円と云ふ昭和六年以來の安値を示現したのである、大納會間際に至つて掉尾の一進期待から百二十円台に引返したが結局二十五円台の平凡な終幕を告げたのである▲鐘株は增稅或は配當制限問題等で之亦統制下げ續けた由來戰爭には必然的に通貨膨脹、インフレ景氣が現れて相當な市況を展開したものであるが今回の事變には從來の戰爭とその事情を著しく異にし悪性インフレ警戒から政府は息つく暇も與へず凡ゆるものに統制的行方策をとり一時は却つてデフレ傾向さへ示したのである▲然し一面には事變の長期化と共に蔣政權は今や一地方政權に沒落、英米の援蔣も今手を一向に實りを示しだけを以て[illegible]色々な點から見て永續性に[illegible]して今年の[illegible]大陸

東西南北

押詰つて生憎鬱陶しい天氣が續いてゐるが、島都の賑販市況は大體好調のうちに經過した、然しめは商家も警戒して年末年始用品の仕入を手控へたが、思ひの外好く捌けて品切れとなつたものもあり、コンなことならモッと多く仕入れて置けばよかつたと悔んだ向もあるらしい▲昭和九年以來續いてゐる農村景氣が近頃特に好くそれに金貸却で得た資金が可なりダブついてゐるだけに何と云つても本島人側の購買力が從つてゐる▲之を酒類についてみても本年四月より十月迄七ケ月間の賣上げ增加率が移入清酒二割一分、洋酒二割九分麥酒二割二分強▲それから本島人向の紅酒八割二分、米酒一割二分強を增加し下級者向の糖蜜酒は反對に二割九分減つてゐる、即ち酒類が上級酒に向つてゐることと內地酒や麥酒の消費は明かに本島人側の景氣を物語つてゐる▲更に十二月に入つての台北市內の酒類賣行を聞いてみても大稻埕を區域に持つ賣捌人は前年に比し目立つて賣上げ增加し內地人街を區域に持つ賣捌人はそれほどでもないがさまで昨年より幾分多く賣れてゐる一つは料亭、カフエー等が案外賑つてゐるからであらう▲食料品も總じて賣行增加してゐるが比較的消長の少い商品に屬する醬油の如きも本年は相當增加し島中方販賣會社の本年度島內販賣高は一斗樽換算十四万樽で昨年の十三万樽に比し一万樽の增加を示してゐる▲事變下の本島經濟界が膨脹發展して續々餘裕があり且つ底力を加へて行くことは洵に心強い限りである。

砂糖

春高見越で人氣強い

【大阪二十八日發同盟】一般に買上げの結果待ちであるが先來の堅調もあつて春高人氣とともに閑氣配は堅調を持續してゐる

一淸算一【大阪二十八日發本社特電】春高見越しなどに買氣旺盛三二〇高の強調を唱へられ[illegible]大

米期

內外商況欄（廿八日）

買上げ實績待ちで

內鮮米共頓に高い

【大阪二十八日發本社特電】內鮮產地も買上待ちで賣物薄く引締き強調唱へであり、買上げ發表から比較すれば八十錢から一円高、朝鮮も六、七十錢方引締りを示してゐるので、堂島內外米も

雜觀 堂島

一現物一【大阪二十八日發本社特電】分蜜は淸算休みに氣乘薄く保合の唱へ▲現物、期糖はST二十四円八、九十錢見當

大阪砂糖現物

【二十八日本社特電】

- △分蜜TAB 二〇、六 DSA 二〇、[illegible] TEA [illegible]
- △耕地白糖A双 二〇、五
- △糖蜜球[illegible] 二〇、五

殼肥

神戶豆粕後場

	寄	引
十二月限	五、七〇	五、七〇
一月限	六七	六七
二月限	六七	六七
三月限	六七	六七

神戶殼肥相場

硫安石窒物二、八二 豆粕九物五、[illegible]

大阪重要商品

【二十八日本社特電】

神戶ゴム現物	六〇六厘
ス・フ入木綿文印現物	不明
モスB一現物	二七九厘
人絹織半地	一五〇厘
人絹帝人C	一九二円七〇錢
絹紡糸二銘	不明
ネル九〇生地	四二〇円〇〇錢
洋粉新現物	九円四〇錢
鉛船米物	一二円〇〇錢
電氣銅塊（水曜會）	一〇八円〇〇錢
鋼板一分	三四六円〇〇錢
銑鐵第二浦	九〇円〇〇錢
平板	一四三六錢
揮發油	一円一五錢
木材米松大角	七円四六錢
曹達灰（內國）	一円一七錢
毛系ZC	二円〇〇錢
北海小豆新二	二三円〇〇錢

絲況

大阪人絹前場

一月限	一	九〇、〇〇
四月限	一	八九、七〇

橫濱生絲前場

一月限	八三〇、〇〇	八三〇、〇〇
五月限	八三〇、〇〇	八二九、〇〇

大連特產後場

	寄	引
大豆現物	六、六三	六、六五
一月限	六三	六六
二月限	七一	七三
三月限	七八	七七
四月限	八三	八三
豆粕現物	二、四一〇	二、四一〇
一月限	四〇五	四〇五
二月限	三八〇	三九五
三月限	三九〇	三九五
豆油現物	一四、七五	一四、八〇
一月限	八〇	八〇
二月限	八〇	八〇
三月限	九〇	九〇
四月限	九〇	五、〇〇
五月限	五、一五	五、〇〇

大連特產前場況

【大連二十八日發同盟】大豆は歐洲休みながら奧地高を移し、邦商筋、油房筋、マバラの買に保合、豆粕は邦商筋賣渡の買に高い、豆油は邦商筋の買物あり強調商內活潑であつた

下關麥粉相場

綠ダイヤ印五、一〇 [illegible]五、〇八 八九、一〇 小麥內地物二、一〇 麥粉（百合）五、一〇 碇石現物四、二〇 過燐酸一五％物、一、八八、六五 大豆現物一〇、三〇 同油

第八拾六回決算報告

貸借對照表（昭和拾參年拾月[illegible]日現在）

負債之部

株金	[illegible]
諸積立金	[illegible]
未拂配當金	[illegible]
未拂稅金	[illegible]
預リ金	[illegible]
社員及職工積立金	[illegible]
假受金	[illegible]
前期繰越利益金	[illegible]
當期利益金	[illegible]
保證債務	[illegible]
計	[illegible]

資產之部

未拂込株金	[illegible]
土地	[illegible]
建物、機械、船舶	[illegible]
鐵道、電話及什器	[illegible]
農具及家畜	[illegible]
未成工事	[illegible]
ゲダレン工場	[illegible]
株式會社投資	[illegible]
保證金	[illegible]
原料代前貸	[illegible]
本社貸付	[illegible]
納稅	[illegible]
事務假拂出	[illegible]
工場用品及在庫品	[illegible]
原料及製品在高	[illegible]
有價證券	[illegible]
買掛金	[illegible]
預ケ金	[illegible]
保證債務見返	[illegible]
合計	[illegible]

右之通ニ候也

昭和拾參年拾貳月

大日本製糖株式會社

商業登記公告

●株式會社加藤商會變更（支店）取締役及會社ヲ代表スヘキ取締役加藤信太郎取締役高井五郎吉田常樹會社根秀之介監查役市川三郎八任期滿了ノ處昭和拾參年拾貳月拾九日再選各重任ス

●株式會社日米商店變更（支店）取締役中込淸八任期滿了ノ處昭和拾參年拾貳月拾七日監查役岡崎佛八任期滿了ノ處同年同月貳拾壹日再選各重任ス 右昭和拾參年拾貳月貳拾七日登記 臺北地方法院

●第不拓殖株式會社（變更）昭和拾參年拾貳月貳拾日取締役陳登元八任期滿了ノ處會社ヲ代表スヘキ取締役陳登元八任所ヲ臺北州海山郡板橋街後埔四壹番地ニ移シタリ 右昭和拾參年拾貳月貳拾七日登記 臺北地方法院板橋出張所

●株式會社劉組（變更）監查役ニ木宇三郎、千代田弘、賴金木八任期滿了ノ處昭和拾參年拾貳月貳拾日再選重任ス 右昭和拾參年拾貳月貳拾六日登記 臺北地方法院蘇東出張所

產業組合登記公告

●有限責任臺北信用組合（變更）昭和拾參年拾貳月拾八日事務所ヲ臺北市有明町貳丁目四・五・八番地ニ移轉ス 右昭和拾參年拾貳月貳拾七日登記 臺北地方法院

株式名義書換停止公告

來年一月一日ヨリ當期株主總會終了ノ日迄株式名義ノ書換ヲ停止ス

昭和十三年十二月二十八日

臺灣勸業無盡株式會社

喪中ニ付年末年始缺禮仕候

臺北市本町

松原商行主 松原作藏

喪中ニ付年末年始ノ禮ヲ缺ク

竹東街

奧田廣吉

喪中ニ付年末年始缺禮仕候

瑞芳街九分

郭金詳

丸一組

喪中缺禮

日本石油株式會社

臺灣鑛業所長 山田尙吉

喪中ニ付年末年始ノ御挨拶ヲ御遠慮申上候

臺北市榮町二ノ一七

合名會社 巴商會

久米辛

政府ハ季節出廻調節ノ爲內地米、朝鮮米及臺灣米ヲ通ジ約貳百萬石ノ買入ヲ行フ

詳細ハ十二月二十三日ノ官報ニ在リ

昭和十三年十二月

農林省米穀局

創立總會ノ決議無效ノ訴提起及辯論期日ニ關スル公告

一、訴ノ提起者 臺南市本町壹丁目九十五番地 陳鴻

二、訴ノ趣旨 昭和十三年十一月二十日ノ臺灣故銅鐵屑統制株式會社ノ創立總會ハ（イ）同日開催ノ[illegible]（ロ）[illegible]違法アリ其ノ會社設立ヲ無效トスベシトノ請求アリ

三、訴提起ノ日 昭和拾參年拾貳月拾壹日

四、受訴法院 臺北地方法院

五、口頭辯論期日 昭和拾四年貳月六日

右訴ノ提起アリタルヲ以テ商法第百三十六條及第百六十三條ノ二ニ依リ公告ス

昭和拾參年拾貳月拾八日

臺北市御成町三丁目十六番地

臺灣故銅鐵屑統制株式會社

代表取締役 久保佃

大阪商船 臺灣出帆
◎基隆出帆（△印船客お斷り）
神戶、門司行 蓬萊丸 高砂丸 高千穗丸 [illegible]
廈門、香港行 福建丸 香港丸 [illegible]
廈門行 廣東丸 [illegible]
上海行 長沙丸 [illegible]
鹿兒島、北鮮行 河南丸 [illegible]
沖繩行 湖南丸 [illegible]
蘇澳、花蓮、臺東行 めなと丸 大球丸 [illegible]
比律賓行 がんじす丸 [illegible]
西貢、盤谷行 盤谷丸 [illegible]
（南洋海運）タワオ爪哇行サマラン丸 [illegible]
◎高雄出帆

近海郵船 基隆出帆
馬公行 湖山丸 每奇數日 前四時
香港行 廣東丸 一月十日 正午
東京直行 △東洋丸 十二月[illegible]
其他船便多數アリ 臺北電五八五〇

辰馬汽船 出帆
門司神戶行 富士丸 十二月卅一日前十一時
大和丸 一月五日後五時半
香港、歐洲行 白山丸 一月十一日
上海內地行 箱根丸 一月十二日

大連汽船 基隆出帆
辰宮丸 廿八日 基隆發
宮殿丸 一月二日
大連直行 山東丸 一月二日午後五時
山西丸 一月十七日午後五時
高雄電話參壹四七 基隆電話八九九 臺北電話參八八番

銘酒 月桂冠 納入代理 西村商會 電話二一八〇一番

メガネ 精巧な器械・獨特の技術 台北隨一 純專門店 金光堂 台北兒玉町派出所前（電話[illegible]）

男女 流線ジャンバー 御仕入ハ荷揃ヘノ今直グ！ 株式會社 勝芳商行 臺北市太平町二ノ四九 電話[illegible]

のみ易くて胃障得せぬ 福福カゼ藥 發賣元 台北南門藥局

菊正宗 納入代理 台北 藤田商店

風呂桶は藤田 台北市本町二丁目通り 電話三八五七番

美術部ヲ新設致シマシタ何卒御利用下サイ
內地 烏龍茶 紅茶
土產 各種蜜餞
宇治茶、茶道具、花道具、美術置物、優勝旗
メタル、カップ、置時計、銅像其他
盛進商行茶舖 臺北市榮町二丁目角店 電話[illegible]

藥なら…… ヒラノ藥局 台北市[illegible]

自動車用 集魚灯用 蓄音機用 一販賣 修繕 春光電機商會 臺北市[illegible]

台灣名產內地みやげ 台北市京町 東陽製菓部 電話二一六四二番

使用半ケ年シテ他ノ防水ト比較ヲ乞フ
絕對保證 專賣特許
使テ古クナル程效力ヲ發揮ス 眞ノ防水
シート防水油
臺北 新起町 山本テント

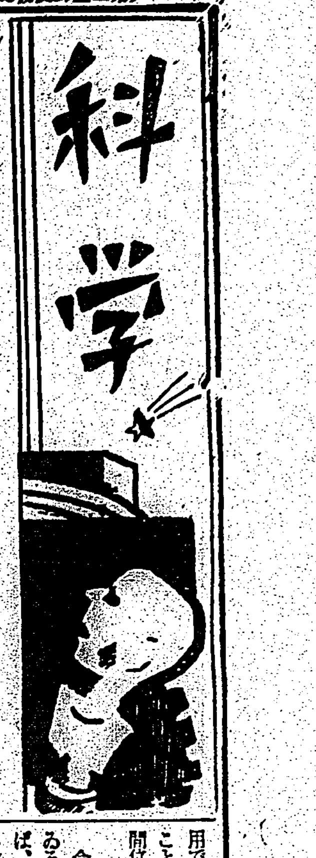
世界馳名 梅毒風濕骨痛リウマチス特效 九一四內服新藥 台北市永樂町・神農氏大藥房

◎カーテン ◎卓子掛 敷物 洋家具
室內裝飾 並家具
春夏物種々新品豐富ニ備付有マス
臺北市榮町二丁目 電話五九八一番
秋本商店裝飾部

何はなくとも朝は味噌汁 ほまれ味噌 發賣元 龜甲萬醬油販賣會社

姓名學
◎運命鑑定 ◎開運指導
人生ノ運命ハ姓名ノ善惡ニ因リ大イニ支配ス 命名及ビ改名ハ五德ヲ完備スル吉名ヲ[illegible]
臺北市大和町二ノ[illegible]
堀澤天久堂

科学



體位向上の途上に横たはる寄生蟲の害毒

（上）

驅除法一般について　心得おくべき今日の常識

腸に寄生して居る所の寄生蟲は數多い寄生蟲の中でも、其の大半を占めて居ると申してよい樣に思ひます。そして寄生蟲には此の腸寄生蟲は何れも相當な驅除藥を用ひますと比較的容易に豫防が出來て、其の被害に止めますことが出來るのであります。わけても我が日本人を非常に苦しめ、その猛威を振つて居ります十二指腸蟲、蛔蟲類も此の方法を巧に應用することに依つて、完全に近いまでに豫め驅除することが出來るのであります。條蟲の驅除は其の趣が多少異つて居りますが、其他の腸寄生蟲は大概十二指腸蟲及蛔蟲の驅除法を應用致しますと其の目的を達することが出來るものでありますから次の三種類の驅除法を代表として、腸寄生蟲驅除の一般を極めて簡單に記して見ましようと思ひます。

一、蛔蟲類の驅除
二、十二指腸蟲類の驅除
三、條蟲類の驅除

× ×

一、蛔蟲類の驅除

蛔蟲はエムシ、ナガムシなどといはれて、蚯蚓そつくりの形をしたもので、日本人は誰でも一度はこれにとりつかれた經驗があるといつてよい位、万遍なく傳はつてゐるものであります。身分のよい人も、低い人も此點に殆ど大なる區別がない。農耕に從事して居る人でも都會地の住民でも同樣であることは内務省の多數の檢査成績の統計によつても明らかであります。それは此の蟲に冒されるのは多く野菜類について居る蛔蟲の卵によるためであるからでありまして、食物によるお漬物、特に野菜の一夜漬を檢査して見ると、完全に發育した蛔蟲の卵を見出すことは殆ど百パーセントであります。ここが多く危險の點でありまして此の野菜類に附いて居る蛔蟲の卵を除かなければ、蛔蟲感染の危險を除くことが出來ないのであります。尚、いひ代へると肥料として用ひます人糞内の卵を殺した後でなければ人糞を肥料としないといふ習慣をつけさせることは非常に大切なことでありまして、然も其の方法は決してむづかしいものではありません、各戸の便所の構造を改良するか、各戸に糞便の大溜を作つて置いて、この内に、三週間以上も入れて腐熟を與へると寄生蟲卵は殆ど殺されて危險のないものになりますから、人糞を肥料に用ひる場合には、かうした注意が必要であります。

× ×

蛔蟲にかかつた場合、どんなことになるかと申しますと、この寄生蟲は十二指腸蟲とは違つて強い貧血を起すことはありません。それよりも特に目立つ症狀は神經系統症狀とでもいふやうなことであります。學齡兒童が常に頭がシクシク痛むとか、時々痛むが、遊んでゐる間に忘れてしまふとか、さういふやうな痛みは蛔蟲に特有なものと見られてゐます。どうかすると、兒童の中には、白墨を食べたり、紙を食べたり、時には[illegible]を食べたりして周圍の人を驚かしたりすることがありますが、その原因が蛔蟲であつたりする場合が少くありません。なほ、時に依つては、蛔蟲が腸の閉塞を起すことがあり、その部分の腸が腐敗して破れ、いはゆる穿孔性の腹膜炎といふ狀態にまで導くことがありますから全く油斷はなりません。

× ×

蛔蟲といふものは、大人にくらべると、子供の方が害を被りやすく、元來小腸の中に棲んでゐるものですが、時々は胃の中にまで進出してウネウネ動き廻り、水落ちの部分に、不快の氣分を起すこともあります。それが嵩じて來ると、ミミズのやうな蟲が時々食道に頭を突き入れたり、終には口の中に逃げ出して來ることがあります。蛔蟲は結核性の腹膜炎と誤診されやすいために、特に兒童の場合には注意しなければなりません。

× ×

小兒には必ず月に一回か、二ケ月に一回は蟲下しを飲ませる必要があります。蛔蟲の驅除藥としては、海人草が有效であり、危險がありません。これがわが国に於て知られたのは非常に古い時代からで、これは主として天草地方、五島列島の海に出來る海草で、鹿兒島、種ケ島、和歌山、三重の海岸にも少しは出來るといふことであります。俗名は「マクリ」といはれ、海人草と書きますが、支那では鷓鴣菜（カコサイ）と記します。これを今日の醫學界に驅蟲劑として紹介したのは、田中正鐸氏で明治二十七年のことでありました。

× ×

これの有效成分はアルカロイドであるとも、グリコシードだともいひますが、まだ完全に純粹なものは分離されてゐません。

海人草を驅蟲劑として用ひるには、その乾燥したものを七グラム位煎じて一度に飲むのですが、多少分量が多くても何等の危險もありません。しかし、一回だけの服用では決して完全に蟲を追ひ出すことは出來ません。二日乃至四日間位、連用する必要があります。

× ×

今日海人草製劑として世に出てゐるものには種々あります。例へば、マクニン、デゲニン、アンテニン、デゲラキシン、デゲルミン、ヘルミナール、ソーヴエランなどがそれであります。これらの中には海人草のみを用ひてゐるものもありますし、デゲラキシンのやうに海人草とサントニンとを合劑としたもの、ソーヴエランのやうに海人草以外の藥草を加へて作つたものもあります。

重電子の所在

近代原子物理學によつて、原子の構成分子の一であり、電子の二〇〇倍の質量をもつものと考へられてゐる重電子は、宇宙線が急激に爆發する際、或はその地上に降り注ぐ際に見られるものであることが、デューク大學のノルドハイム教授によつて指摘されてゐる。

重電子は、海面や或は地下に於ける宇宙線にあつてはその主要部分を構成してゐるが、上層の大氣中ではこのことが見られない。これについてノルドハイム教授の述べるところでは、宇宙線が諸種の物質や地殻を滲透する際には勿論重電子と電子を伴つて來るのであるが、その場合、輕い電子の方は突然激しい爆發を行ふことによつてその進路を變へ、かくしてそれは所謂「宇宙線シヤワー」を形成するのであらうといふ。

一時間に四十萬磅を稼ぐ

テスト・パイロツトの話

飛行機が非常な高度から垂直に急降下する時は力が加はるもので、ある。重量一五〇封度のパイロツトは彼の座席に千二百封度の力で壓迫されるといふことである。彼の頭腦から血が引き、一時的に彼が盲目になつたり、意識を失ふことさへある。それに翼がもぎ取られるやうな不慮の事故があるがその瞬間にはパイロツトは彼のパラシユートを用ふることは絶對的に出來ないのである。從つて新飛行機に乘るテスト・パイロツトは高給を拂はれることはいふまでもない。

アメリカのヴアンス・ブリースといふ老練なテスト・パイロツトはノースロープ・デルタ機をテストするのに雇はれてゐる。危險のあることを知つてヴアンスは恐るべき緊迫に抵抗出來るやうに頭から足に至るまで自分をテープでぐるぐる捲きにしてゐる。彼は飛行機を二万呎の高空に飛ばし、地上から四千呎のところに來るまで一万六千呎を急降下するのである。スピード表示器は一時間三百哩、三百哩乃至四百哩を經て一時間四百二十五哩になると機械は壞れる。ヴアン・ブリースはこのテストで千六百磅を貰つてゐる。急降下は十九秒かかるので、一分に六千四百磅、一時間に約四十万磅を稼ぐのである

ラヂオによる電熱の傳送

近い將來には、ラヂオが現在のやうに、單に通信機關としてだけ利用されるのではなく、それ以上廣汎な分野に利用されるに至るだらう、といふことは、誰しも考へるところであらう。ところが最近その豫想の實現化の第一歩として、ニユーヨーク万國博覽會に面白い出品がなされることに決定した。─それはラヂオの電波によつて、電熱を傳送しようとするもので、裝置された一本の針を白熱化する仕掛けである。

電波をこの針に集中的に送ることにより、一分間足らずの時間でこれを白熱化するといふ。

科學小話

ある人類學者の説によれば、古く石器時代の少年達は既に口笛を吹くことを知つてゐた。蓋し、それは現在地球上で最も未開の人種であるホツテントツト人でさへ、口笛を吹く術を知つてゐるからである、と。

× ×

今日の潜水具は依然としてレオナルド・ダ・ヴインチ創案の方法によつて造られてゐる。

無駄はぶき國策マッチ　こんなマッチはいかがですか、引拔いてつける所が新しい思ひつきで第一引く所に依つて軸木は短くてすむのでちやんと國策に沿つて二分切りつめてあります、第二につけ落しがないから無駄がはぶける、第三に今まで一個八厘もかかつたのが僅かに二厘位で出來る等の特徴があります

商店界　新年號

全國の小賣店主と店員諸君！
勇氣を出して社會的な役割りを立派に果して御覽に入れよう

商店界こそ唯一の相談相手

今年はどんな計畫で進んだらいいのか？
シッカリした營業計畫を立てて進まないと今年は乘り切れないぞ！その計畫をどう立てる？……上野陽一

純益を擧げる狙ひどこ
☆經費の大引き節減だけでは能がない!!どこを狙つて改善すればいいか？……岡田徹

今年の業別經營指針（諸業）
あなたの商賣のことが詳しく書いてあるゾ

☆店主の腹☆店員の信念（座談會）
上海へ飛び出せこの繁昌

青年學校作り方特輯
1・商店街では…こう　2・商業組合は…すれ　3・個人では…ばよい

この手續きで税金は少くなる！　手續きは一月一杯

商賣讀上相談　立體サービス
日本で最初！店員道場の生活？
スグ出來る家計費の切り詰め法

新年特別號　八十錢　送料6錢
書店で毎月配達いたします！

實用的な此の附錄
役に立つ　組立ウインドー　背景圖
便利帳はコレ!!　商店界便覽　ポケツト版　四百四十頁
描くコツ　多田北烏
編者すら、發表するのが惜しくなつた描法の秘法を、箇條書きに、一〇〇頁に亙つて書き拔いた待望の奥傳
ガラクタと捨つた新鮮な陳列を見よ

無線と實驗　新年特大號　定價一圓（送料共九錢半）

JOAK・一五〇KW放送機の特性……日本放送協會　小池勇二郎
ピエゾ電氣ピックアップの特性檢討……電氣試驗所　和田英男
短波・放送波兩用五球式スーパー……三田無線研究所　茨木悟
素晴らしい性能の九球式スーパー……高等ラヂオ技術　大井脩三
トランス・レス受信機の試作と考察……電氣試驗所　山宮・小池
強力增幅器の設計法……百枝忠郎

DX・CORNER
實驗用無線施設與[illegible]
アマチュア局の近況
サーヴイス・ベンチ
ラヂオ說明ニュース
放送[illegible]

◇短波とテレビジョン
私設短波實驗局の設計……J2NF　二[illegible]
低廉な短波用スーパー……[illegible]
テレビ受像機の組立方……小池[illegible]
全波受信機の設計法……[illegible]

◇最近の技術トピツク
新眞空管十五種の解說……寺澤[illegible]
最新の無線操縱飛行機……寺澤[illegible]
[illegible]の音響學的效果……岡山[illegible]
交直兩用五球式受信機……山田[illegible]

無線と計算（1）……谷村功
ラヂオ質疑解答……大井脩三

◇アンテナは語る……[illegible]
人工反響について、モーダン[illegible]
[illegible]計の作り方、[illegible]
[illegible]

◇日・獨・中　放送局一覽表

一讀誰でも完全に組立が出來ると定評ある
「無線と實驗」別册附錄
標準ラヂオ回路集

◇豐富なこの内容!!
（1）代表的鑛石式受信機二種
（2）直流用二球式受信機
（3）交流用三球式受信機
（4）交流用四球式受信機
（5）直流用五球式スーパー
（6）交流用五球式スーパー
（7）交流用四球式短波受信機
（8）直流用短波送信機受信機
（9）携帶用可搬型[illegible]增幅器
何れも一流專門家の設計

實際園藝　新年特大號　定價一圓・送料十三錢
科學的に見た[illegible]
花芽分化の話　江口庸雄
鴨場の話　[illegible]
室内園藝　[illegible]

子供の科學・小學生の科學
科學畫報・世界知識・商店界
實際園藝・無線と實驗
新年號全部店頭にアリ

東京・神田・錦町一ノ五
誠文堂新光社發行
振替東京八七五五七　電話神田二二一六

燦たり矣世界文化の凝結！豪華新年特別號　特價七十錢

文藝春秋

東亞新秩序の建設　座談會
◆出席者◆　赤松克麿　木村增太郎　河野密　津久井龍雄　藤澤親雄　山崎靖純
戰爭は建設と併進する。事變は漸くその緒についたと云へるのだ。今こそ東亞協同體の指導精神を確立し國內新體制の整備を要望する時だ。新春劈頭國民の注目すべき金文字がこれだ

⦿再び迫る日ソの危機　馬場秀夫
歐洲の展望　長谷川了
門戶開放と權益　日本の評判
北京だより　大陸通信
革新政治の指標　雨谷菊夫

東洋民族と日本文明　長谷川如是閑
屢々取上げられた民族と文化の問題は茲に明確な結論に到達した

世界的日本人への道德　谷川徹三
新しき時代は廣い國家意識と同時に廣い公德心の徹底をも要求する

國民組織再編成に就て　有馬賴寧
戰爭の常態化（政界夜話）　城南隱士
書き直される東亞外交史　稻原勝治
日本思想と民主思想　金子鷹之助
從軍五十日　岸田國士
⦿話の屑籠　菊池寛

新春隨筆
支那の小說を通して觀たる支那國民性　服部宇之吉
偉人の片鱗　今村明恒
故濱田京大總長の値踏み　足立文太郎
鷗の一群　長壽吉
防火第一主義　大熊喜邦
冬日　留宮一念
行在所拜觀　白鳥省吾
嘉納先生と南鄉少佐　黑木時太郎
皇軍　三木露風
上古へ繫る　山村耕花
永井遞相母堂の思出　堤康次郎
演劇と「信者」　三宅周太郎
ソ聯の芝居　武藤夜舟
親子　久保猪之吉
三文豪の思出　仁井田益太郎

○蒙疆視察記（紀行）　下島連
○逃げた財界人─財界夜話─　相模太郎
人物紙芝居　山高山田　脇田三　中保　將戾

世相論議　徳川夢聲　高田保
◆都市欄　京都・釜石・旅順・牡丹江
○いんどあすきい後日譚　弘木丘太
○面白い芝居の見方　小林一三
○河豚と尾形　松林桂月
○ペンもまた鐵だ！　新聞月評
○文化飛躍の妨害　ラヂオ月評

短歌と俳句
◆喇嘛寺　尾上柴舟
◆冬野　松村英一
◆寒月圓か也　尾山篤二郎
◆戰勝新年　齋藤茂吉
◆柿　高濱虛子
◆紀伊湯崎　長谷川かな女
長期建設と私の生活　諸家回答

小品　毛嫌ひ　正宗白鳥
⦿山に祈る心─隨筆─　中村左衞門太郎
⦿一病息災─隨筆─　淡路圓治郎
⦿入澤達吉君─隨筆─　伊東忠太
教育餘談　末弘嚴太郎
◆詰將棋　花田八段
◆詰碁　木谷七段

戰場通信
初陣日記　大同　宮田重雄
宣撫班から　廣東　中野實

火野葦平　陣中作品
煙草と兵隊

文藝時評　今月の小說　川端康成
小說　馬　伊藤永之介
小說　鶴龜（圖）　里見弴

◆文藝春秋社◆
東京市麴町區内幸町二丁目・振替東京一七六〇三

麗人荘 (165)

竹田敏彦作
伊勢良夫畫

父 (七)

珠子は、明い留置場で、眠らずの一夜を明かした。

「これが此世の出来事だらうか……」

彼女は、冷たい板の間に、悲しく坐る自分の姿を眺めながら、惨めに落ちた自分の半生を、佗しく、果敢なく、思ひ惑みた。

「たうとう、悪では罪もなく、こんな処に泊るやうになった……」

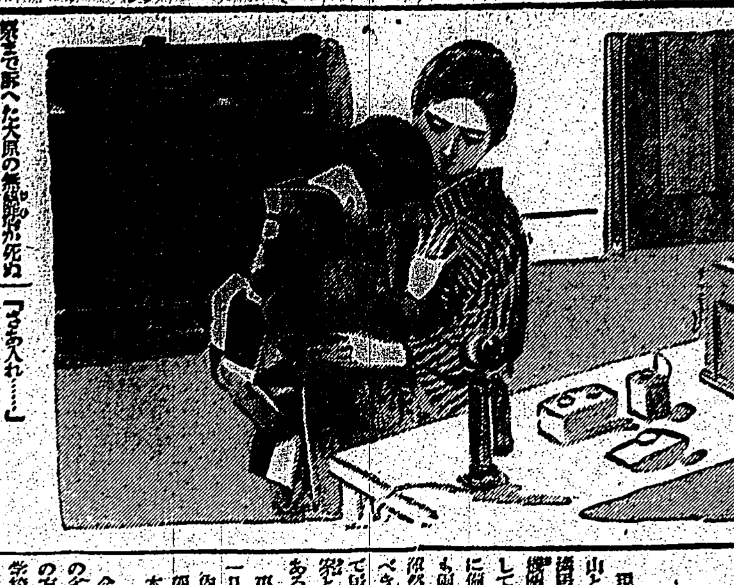
さう思ふと、自分の呪ひは晴れても、もしこの事件が珠子に関係があったら――大事な娘まで罪に陥いた自分の過去の浅ましい運命が、今更、口惜く呪はしくなるのだった。

「あの子を、こんな処に入れるほどなら、この母が代って罪を負ふてやらうかしら――」

珠子は、自分で、生みの父でありながら、珠子を犯罪者として警察まで訴へた大原の無慈悲が死ぬほど恨めしかった。

「さあ入れ……」

珠子は、云はれるままに、頭を



「今に見てゐるがいい……」

珠子は涙のたまる眼を覆いた。

夜も明けて、朝も十時頃だった

「こんな処へ入れたきり、調べもしないで、どうするつもりだらうか……」

珠子は、高い窓の日影で、だんだん午に近づくのを知るにつれ、一刻も早く係官に會って、身の潔白が證明したかった。そして、大原家へ乗り込んで、恨みのありったけを総一郎に、さんざん叩きつけてやりたいとも思った――

留置場の近づく足音に、はっと珠子が我に返ると、ガチャリと室の扉が開いた

「出て来るんだ……」

見ると、廊下の傍に刑事らしい男が立ってゐた

「こちらへ……」

男は、珠子を導いて、昨夜の司法主任室の方へ連れて行った。

入ったが、途端に

「あッ……」

思はず、驚きの声を立てた。そこには思ひがけなく、あれほど案じてゐた珠子が、廊下の傍に立ってゐるではないか――

「まあ、お前……」

珠子は我を忘れて駆寄ると、娘の肩を抱きしめた

「お母さま……済、済みません……」

珠子は、母の胸に顔を埋めると、その儘のあまり、一度に泣き上げてしまった。

「私、何も知りませんでした。今朝、起きて新聞を見ますと、私が疑はれて、お母さんまで……こんな処へつかまってゐると聞いてあわてて……私、びっくりして、すぐに飛んで来ました……済みません、何も、何も知らないのです……」

詫びながら、涙へながら、珠子は小娘のやうに吸り上げた。珠子はそれを聞くと、いぢらしさに突上げ来て

「泣かなくてもいいの……知らなければ恐れることはないのよ……お母さんもそれを聞いて、安心しました……無慈悲なことをする人には、あんたが何をしなくとも、天が、天が見せしめるんだから……」

珠子は、係りの口惜しさに捲き口説いたが

「待て……事件の話はすることならん……」

刑事の声が、鋭く遮めた。

〃基督教は共産主義である〃

墺ナチスの青年教育

ナチス・ドイツでは過般合邦のオーストリアに對し、所謂ナチス式青年訓練を行ひ既成教育組織に邁進してゐるが、オーストリア・ヒトラー・ユーゲントの公認宗教案内書は、五十個の合言葉を挙んで青年に教育してゐる。左はその摘録である

一、基督教は共産主義である

一、基督教は黒人と白人と平等にした

一、新約聖書はユダヤ人と双児である

一、教會は暴力と妖術主義を用ふるを常とする

一、聖書は、ユダヤ傳統と同一である

一、十誡は人間本能の最下等の表現である

一、我々は教會新設を欲せず、競技場の建設を欲する

一、基督はユダヤ人である

一、基督教はドイツを頽落腐敗せしめた

最近に於ける厦門事情と其繁榮策

（三）

竹藤峰治

現在厦門には内台居留民の總本山とも云ふべき日本居留民會、台湾居留民會と云ふ二つの自助組織があり、何れも力強い活動をして居るのであるが、將来の傾向として〔illegible〕に備へる上にも、内台融和の上にも両團體は之を打って一丸となし渾然一體として今後の時局に臨むべきである、と云ふ要望が頗る強いのである。

所で、事變後の内台人の厦門人口は十二月二十日現在では

内地人	一、八〇六人
朝鮮人	一四七人
本島人	五、一一六人
合計	七、〇六九人

（内コロンス一、六〇〇人）

であるが、私は既に時宜に即した一策として〔illegible〕を表するものである。

〔illegible〕の方に於ても〔illegible〕の多きに及んで居る。又教育機關の方に於ても旭瀛書院、日本人小學校が開校され現在就學兒童は前者が二百人、後者が四十人程であるが此の外〔illegible〕組合等で約十八ヶ所の月例會を開いて居り會員は老幼男女約一、二〇〇名である。更に本邦人の商工業の進出も漸く目覺しくなって居るが、會社側としては、台湾銀行、三井物産、大阪商船、南興公司等があり個人商店としても〔illegible〕新興商行、〔illegible〕旅館等其他の内台商店が悉く進出して居るのであるが、〔illegible〕一齊に〔illegible〕と増加するのも、決して遠い將来ではあるまいと存ずる。

×

御承知の如く〔illegible〕が解決されない為に、消費地であり中繼港である厦門の經濟價値は從來に比して甚だ遜色を與にして居り、從て折角〔illegible〕方面から歸來した

としてはバス、タクシー及び八人乗〔illegible〕であるが、未だ車も少く人力車の數は正確に數字は判らないが大陸市民の足に不自由を感じない程度に復活してゐる。

また厦門の復興につれて鼓浪嶼との交通も頻繁となり最近では巡航ランチも通じ治安維持會直營のランチが終日間斷なく通って居るが一日延人員六千人を超ゆる盛況を呈して居り今後船賃の收入は治安維持會の重要なる財源となって居る。

通貨としては日本金券（主に台銀券）と法幣とが流通して居るが、これは甚だ厄介な問題である、市場狹小ながら國際的利害關係や、錯綜せる事情の為め統一は相當面倒な問題であるが苟くも同一地域内に二種の通貨の併立を許すことは相互際限乃至は動搖を來す結果となるものであり、是非統一を要する問題と思ふが、しかし現在では主として日本貨幣と台湾銀行券とが流通して居り遠からず統一されるものと思ふ。

（三）扨此の機會に申述べたい事は南洋華僑の問題である。厦門の經濟的地位に就いては、之までに幾多の文獻や、或はラヂオに講演に、皆様御承知のことであるので茲では蛇足を挿し新しい希望に燃えて颯爽と立ち上った明日の厦門に就いて私の所懐の一端を述べ、本稿を終りたいと思ふ。

從來厦門の貿易上の地位は、福建省の對外貿易の八〇パーセント以上を厦門のみで獨占して來たのである。假に之を一昨年の統計に就いて見ても、福建省の對外貿易總額二千七百五万二千元に對し厦門だけで一千七百二十九万八千元と云ふ數字を示して居る。

厦門が何故に斯く優勢を持續したかに就いては次の三ッの理由がある。

海外小話

屋上の小山羊

この間の或る夕方カナダのオンタリオのオリリアの静かな町に何處からとも知れず奇妙な鳴聲が聞こえて來て、町は大騒ぎであった。本通りは誰もが何事が起ったのかと見上げて立ち止まったので乗物で雑沓した、百姓たちは灯を持って隅々を探し廻ったが、依然としてこの鳴聲はつづいた、つひに眼のよく利く一人の男の子が声を立てるものが何であるかをみつけた、彼は偶然上を仰いだところ學校の屋上に小さな山羊が縛りつけられてゐた、どうして山羊がそんなところにゐたか今も謎に包まれてゐる、何故といって屋根へ行く唯一の道は直立せる煉瓦の壁であるからだ

鶯鳥の災難

先日イリノアのモーリン飛行場に六十の珍らしい水鶏若が着陸を餘儀なくした、それらの珍客といふのはカナダの鶯鳥で、雨と霧のために濡れた地を川と間違へた、鳥の多くは堅い地面に下りて脚を傷つけた、そこで飛行場は病院に變り、職工たちは鶯鳥が飛びつづけられるまでぴっこを介抱してやった

ラヂオ

朝

【七・二〇】朝の挨拶・ラヂオ體操（臺北）〔illegible〕朝の音樂（レコード）ハープシコード獨奏…イエラー・ペツスル・十八世紀の植民地アメリカの音樂、メヌエット、ガヴォット、ジョージ・ワシントンの為のメヌエット、マーサ・ワシントンの為のメヌエット、ピアノ二重奏…スラヴ舞曲第一番作品四六ノ一（ドヴォルザーク作曲）マイラ・ヘス、ヘルマン・ハアティー

【八・〇五】初等教育講座（〔illegible〕）上村一仁

【九・四五】家庭日用品相場（臺北）一、〔illegible〕二、お正月餅に就て

【一〇・一五】家庭料理献立（臺北）臺北第一高等女學校 〔illegible〕かね案、正月用の吸物、鯛一、頭の子粕漬、結び三ッ葉清汁 二、初日の出小鯛うど木の芽清汁

（講習のみ）臺北第二高等女學校 松尾とき子案

【一一・〇〇】内地取引市況（各局）臺灣米穀況（各局）

晝

【一一・五九】正午の時報（東京）公示事項通知事項（各局）午後の放送番組發表（各局）

經濟市況（各局）

【〇・〇五】〔illegible〕（レコード）浪花節「北支交通の人柱」〔illegible〕

【〇・四〇】ラヂオ體操 〔illegible〕

【二・〇〇】ニュース

【三・三〇】國際ニュース

【五・〇〇】商業簿記講座（第十七回）（臺北）山下昇

【五・三〇】ニュース

夜

【六・〇〇】子供の時間（大阪）童話劇「〔illegible〕の歳時計」（武田雪夫作）大阪中央放送局劇團

【六・二〇】子供の新聞（東京）

【六・二五】講演（臺北）「諸國歳晩風景」森於菟

【六・五五】カレント・トピックス（東京）

【七・〇〇】子供の時間（臺北）うたのおけいこ…指揮小野正男、〔illegible〕伴奏臺北ラヂオ・オーケストラ 一、〔illegible〕（〔illegible〕作詞、井上武士作曲）二、花咲お月さん（田中忠正作詞、河村直則作曲）三、日本晴れ（武内俊子作詞〔illegible〕）四、いい子に上げよ（水谷まさる作詞、ダン道子作曲）五、一つお傘（西岡水朗作詞、長谷川良夫作曲）六、兵隊さん万歳（林柳波作詞、長谷川良夫作曲）

【七・二〇】ニュース

【七・三〇】時局放送（東京）アンサンブル・シエーン・伊藤一…東京放送管絃樂團、指揮―池譲 一、みのり（川路柳太郎作詞、成田為三作曲）二、航空母艦（西條八十作詞、山田耕筰作曲）三、グライダー日本（佐藤惣之助作詞、服部逸郎作曲）

【七・四〇】講演（東京）「戰爭と人口問題」醫學博士暉峻義等

【八・〇〇】管絃樂（東京）日本放送交響樂團、指揮アウグスト・ユンケル 一、歌劇「ウインザーの陽氣な女房達」序曲（ニコライ作曲）二、南國のばら（ヨハン・シュトラウス作曲）三、歌劇「アイーダ」凱旋行進曲（ヴェルディ作曲）

【八・三〇】〔illegible〕（東京）〔illegible〕

【九・〇〇】放送ラヂオ小說（東京）「アルプス大將」（第二夜）〔illegible〕古川緑波一座〔illegible〕

【九・三九】九・四〇時報（東京）

【九・四一】輕音樂（臺北）〔illegible〕指揮―鈴木〔illegible〕、〔illegible〕第二ヴァイオリン呉文德、アコーディオン磯部茂雄、ウクレレ山下達美、ギター福島昇、チエロ鈴木義男 一、伊太利の庭（アーウィン作曲）二、ラ・クンパルシータ（ロドリゲス作曲）三、ポエマ（ビアンコ作曲）四、〔illegible〕作曲

油州清子、第一ヴァイオリン〔illegible〕

【一〇・〇〇】國際ニュース

【一〇・二〇】放送局編輯ニュース、新聞社提供ニュース（各局）局報（各局）明日の放送番組發表（各局）

【一一・〇五】英語ニュース

【一一・二〇】北京語ニュース

【一一・三五】廣東語ニュース

【一一・五〇】馬來語ニュース

講演（臺北 六・二五）

諸國歳晩風景

森於菟

一年の終りに除夜の鐘が鳴り響く時人は皆その年の出来事を回想し明年の計畫を胸に浮べる。古來行はれてゐる年の市の賑ひにも江戸時代から今日までの風俗がある。殊に今日に至るまで行はれてゐる歳末の行事で其起原は古く支那にあり、東洋の行事の風俗などは如何にその様子を残してゐる。歐州ではクリスマスも終って大晦日にはシルウェスター祭が行はれ平和の時には人々群れ踊って新年を迎へる。東洋でも此夜を暁まで眠らずに福を迎へる守歳が昔の風俗と傳へられ、我國で古くこの夜みの笠を着て棚に上り我家を見れば次の年に起るべき事が皆見えるといはれたのも面白い。又本島人に春聯を扉に掲げ交祓過年の式を行ふ風俗のあるのは人の知る如くである。諸國で年を越す夜にまつはる口碑の多い中に北歐スウェーデンの若者が駿馬に乗り婦人の琴を封じこめた長い綱を背後になびかせて幸福の泉を獵る事や、地中海に臨む殷賑なマルセーユ港に其夜兩親のいひつけにそむいて相見の男女が小舟に乗じ何所となく流れ去った話など思ひ出せば限りがない、さはれ現在の我國に於ては新しき東亞の建設を明年の希望の星と仰ぎつつ聖戰に出で立つ父や母や夫や子等を見送る感激の涙を眼のあたりに見て魂を底から洗ひきよめられる。この年の暮に際會するを得た我等は古今東西何千億の人類の中で最も幸福なものではあるまいか

講演（東京 七・四〇）

醫學博士　暉峻義等

△戰爭と人口問題

氏は日本勞働科學研究所長

今事變はわが邦空前の事件である、この事件の發生と發展とにはその根本に人口―民族の問題が潜ってゐる。由來戰爭はいろいろな意味に於て人口問題を包含してゐるものである、私は事變の發生と發展を通してのわが邦の人口問題の重點を述べ東亞の建設に於ける日本人口の役割にとき及ぼうと思ふ

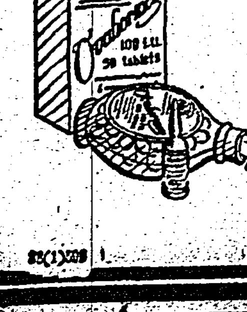
これは面白い!!と
大評判、大人氣の
キングレコード
傑作漫畫劇
全國有名蓄音器店で、色々取揃へてあります
面白い漫畫の讀本つき
各一枚・一圓六十五錢

出た!!
少年倶樂部新年大増刊
少年も少女もぜひごらん!!
お正月休をうんと楽しく有益にする大増刊!!
見事な畫集、すばらしい小說、愉快な漫畫、爲になる記事がぎっしり一ぱいで、銃後を明るくする特別號です。讀物は全部讀切りの大型雑誌!
お年玉に、お歳暮に、お子様に贈って必ず大喜びされ、良い子になる!
男子の慰問にも大喜びされる
すてきな計畫ぞろひ!!
色刷漫畫頁　ニコニコ慰問袋
色刷口繪　つはものの歌畫集
戰史に輝く大場面　皇軍進撃畫報
お正月略畫手本
進む日本おもしろ繪統計
忠烈事變美談　守れ軍艦旗
空中戰物語　眞紅の戰闘機
銃後物語　大地を踏む
動物物語　金色の足跡
勇少年物語　嵐の郵便列車
豪傑物語　後藤又兵衛基次
出世講談　下郎の一念
冒險實話　猛獸境の不思議を探る　南洋一郎
のらくろ守備隊長　田河水泡
タンク島ビックリ展覧會　山本嘉一
日の丸旗之助と羽黒丸　中島菊夫
愉快小僧のお年始　井上一雄
黄門さまと孝子萬吉　林正巳
兵隊さん慰問土産話
武士道物語　笛吹き三千石　梶野千萬騎
面白く漫畫澤山!
横綱のやうな大型雑誌　五十錢
全國の本屋さんにあり
東京小石川（振替東京三九三〇）
大日本雄辯會講談社

クラブ乳液は
ホルモン含有若返り化粧水
家庭衛生常備液
特に肌アレ期の……皮膚の強壯に!
ヒビ、シモヤケ、シワ、クルミの豫防に……何はさておき、まづ第一番に適應されるのがクラブ乳液です。その一滴、一滴から強力なホルモンとアルモンドが皮膚内部にゆきわたるのです。ハチ切れるやうな緊張感! 肌アレ知らぬ血色さうるほひに! 一般の皮膚障碍など豫防されて了ひます。
御一家全部にゼヒ必要です
❶皮膚の強壯に
❷健康化粧下に
❸水仕事後に
❹ヒゲソリ後に
❺皮膚障碍の豫防
❻吹出物に
皮膚滲透性強き
綜合ホルモン・アルモンド含有
六五セン
七〇セン
NN―54

初老期
初老期の
活力減退
頭痛、倦怠感
記憶力減退
食慾減退
睡眠障碍
心悸亢進
高齢期の
腰痛、疲勞感
肩凝り、耳鳴
青壯年期の
神經衰弱等
エナルモンは國際聯盟中央試驗所に於て各種男性ホルモン劑を比較實驗の結果、著しく強力なることを確認せられたる國産純正男性ホルモン製劑にして前記疾患に用ひて、血色素數、赤血球を增加し、一般症狀を佳良にし、精神的・肉體的活動を容易ならしむ。
用量　錠劑は一回一―二錠宛一日三回
【錠劑】二〇錠（二圓五〇）五〇錠（六圓五〇）一〇〇錠（一一圓）外に注射液あり。
男性ホルモン
エナルモン
製造元　帝國臓器製藥研究所

月經不順
月經不順
月經寡少
月經過多
結婚期前後の神經衰弱
更年期障碍
頭痛、腰痛
倦怠感、耳鳴
月經早期休止
四肢冷感
血壓亢進
オバホルモンは化學的に純粹なる卵胞ホルモン製劑にして前記諸種症狀に用ふれば、卵胞ホルモンの不足を補ひ、活力減衰せる諸臓器を賦活し、月經を正常ならしめ、血色を良好ならしめ、新陳代謝を旺んにし、以て女性の健康を增進して老衰現象を豫防す。
用量　一回一―二錠宛一日三回内服す。
【錠劑】（五〇〇單位）二〇錠（一圓六五）五〇錠（三圓七五）一〇〇錠（七圓二〇）（一〇〇〇單位）二〇〇錠（一二圓）五〇錠（一圓五〇）一〇〇錠（二圓七〇）外に注射液あり
女性ホルモン
オバホルモン
發賣元　大阪市道修町　合名會社　武田長兵衛商店
關東代理店　東京　合名會社　小西新兵衛商店



時局費第一主義
總額三百七十餘萬圓に上る
新竹州來年度豫算成案

【新竹電話】新竹州では來年度豫算編成につき知事談の形を以て二十八日左の如く發表した

昭和十四年度歳入歳出豫算編成に就ては總督府會議に於ける督府の指示に基き極力節約を旨とし時局に直接關係なき經費は努めて之を見合せ時局對應の經費は積極的に之を計上致した心算である

時局費は別であるが豫算總額の一割減を目標としたが前年度當初豫算額に於ては大した膨脹を見てないが時局經費を思ひ切つて盛り込んだ結果前年度豫算總額二百五十万円に對し十四年度豫算總額は三百七十五万餘円に達して居る即ち時局經費を除けば十四年度豫算額は前年度より二十五万円の減で三百十五万円に限度を置かれてあるので從來が既に極力緊縮計上されて居ることとて其の編成上の苦心は並々ならぬものがあつた理である

十四年度新規事業の中心は云ふ迄もなく既に十三年度より實施中の特別事業の施行であつて財源としては本州從來の堅實財政の餘剰を全部注ぎ込んだのと總督府の特別なる御援助とに依り州としては十四年度の豫算面の負擔が著しく減じたので起債も極めて少額で足ることとなつたのであつて此點督府當局に深甚なる謝意を表する次第であるが本州財政の將來の爲にも洵に喜ばしいことと思ふ

右事業の實施に依つて州民多年の宿望が達成せらるることとなり州勢の上にも一大飛躍が期待せらるる譯で欣快此の上も無い次第である

其の他は新業現市に時局に關係を有つ經費約十九万円と教育費に於て小公學校の學級增加及職員の素質向上に要した經費增加十四万餘円の增加が主要なるもので削減された方面では經常土木費が大斧鉞を加へられて居る

結局昭和十四年度本州豫算は洵に戰時下に於ても相應しい緊縮豫算たるものであると云つても過言ではなく一面に於ては亦本州將來の進展に劃期的貢獻を齎らすべき確信致して居る次第である

屏東の元旦

【屏東電話】屏東市では戰時新春の佳日に當り聖戰の無窮を壽ぎ奉ると共に事變の新段階に對處し益々擧國一致總力戰を以て東亞新秩序の確立に邁進すべき決意を昂むる趣旨の下に左記の順序に依り各般を行ふこととなつた

一、一月一日午前十時より屏東公園に於て市主催の祝賀式及新年交換會開催

二、學校、各種團體、會社銀行工場等に於ても右に準じ式するること

三、右式典に參列し得ざるものは各家庭其の他の場所に於て午前十時を期し宮城遙拜を行ふこと

四、年始回禮は絶對に廢止すると共に各家庭に於ても來客用の準備一切を爲さざること

五、回禮廢止に伴ふ節約金品は恤兵獻金に醵出すること

六、官公吏は年賀狀を絶對に廢止し以外の者も必要缺く可からざるものの外之を廢止すること

七、注連飾は消防組又は壯丁團により配布するに付き各保甲、實行組合、青年團に於て充分指導徹底に努むること

八、各家庭及各戸洩れなく國旗を揭揚し[illegible]の無窮、皇軍の武運長久を祈念すること

忌明けに獻金

【中壢電話】[illegible]氏は[illegible]として二十七日金二千円を[illegible]國防獻金した

精米を中止して
所有籾は野積
業者の受ける損害も大

既報總督府へ優先的配車を陳情した臺中州員林郡精米業者は貨車不足の爲め月餘前から精米を休止し所有籾は野積の危險に曝されるに至り籾約三千餘袋の腐敗狀に[illegible]有效期間經過米の再檢査費用及倉敷低下等業者の受ける損害も甚大で各方面から大いに同情されてゐるので鐵道當局も至急に配車されるよう特別配車の呼聲が喧しい

可愛い獻金

台南州虎尾郡西螺街の幼稚園の可愛い坊や孃が先生の指導で低卵氣にニツコリ笑ひ作らオモチヤの見本を作りニコ〳〵した顏で街頭に立ち可愛い聲をしながら製作品を賣つて得た九円二十錢のお金を國防獻金したが一般の人々を感服させてゐる

屏東警察署
地鎭祭
きのふ嚴修さる

【屏東電話】屏東警察署では昭和八年同廳以來の懸案であつた新廳舍が地元官民待望の裡に總工費十二万円を以て建設される運びとなつたので二十八日午前十一時より元宮水上町の新敷地に於て加藤警察署長、建築關係者其の他參列の下に盛儀なる地鎭祭を施行、引續き[illegible]

員林、田中、溪湖消防の
聯合出初式
一月五日　員林公校庭で

昭和十四年新春劈頭を飾る臺中州下員林、田中、溪湖三消防組の聯合出初式は來る一月五日午前十時より員林公學校庭に於て左記に依り盛大に擧行する事となつた

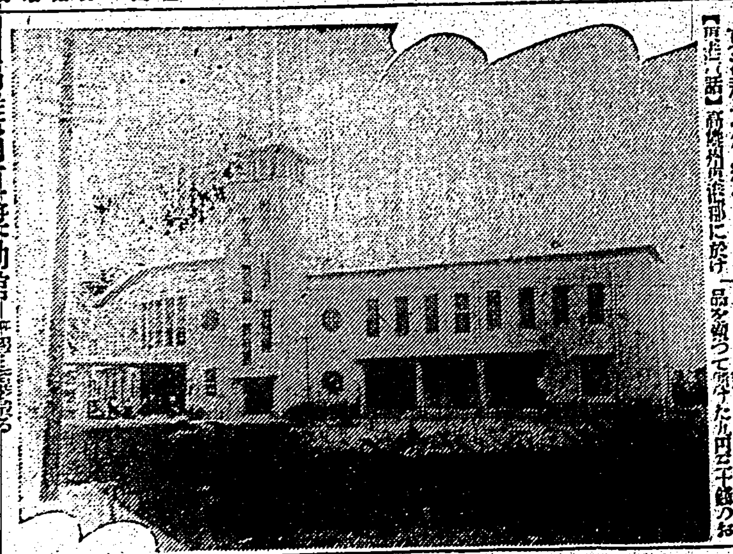
閱式順序　1、開式の辭　2、國旗揭揚（國歌奉唱）　3、皇居遙拜　4、默禱　5、命令傳達　6、警察部長總監報告　7、服裝及器具の點檢　8、鐘の取扱　9、梯子及刺又の取扱　10、喞筒の操法　11、警察課長訓辭　12、郡守訓示　13、知事訓示　14、組頭祝辭　15、放水演習　16、救助及消火演習　17、分列式　18、國旗降納　19、閉式の辭

東港郡武術納會

【東港電話】東港郡武術部に於ては[illegible]を祈して皇運無窮と皇軍武運長久の祈念を捧げ帝國万歳を三唱解散する

元旦から
寒稽古
屏東尚武會で

【屏東電話】屏東市内に於て劍道修練の同志を以て結成する屏東尚武會では戰時新春を奉祝し且つは又國民精神總動員下に對處して益々武道の興隆發展と士氣振作を圖り以て尚武報國に邁進する目的のもとに一月一日より七日まで每朝六時より七時までの一時間尚武館に於て寒稽古を實施することとなつたが第一日の元旦は稽古終了後一同遙拜、日の出と共に萬歲[illegible]



高雄商工獎勵館―一部[illegible]【高雄要塞司令部檢閲濟】

南少尉慰靈祭

【台南電話】既報中支戰線にて壯烈なる戰死を遂げた野々木部隊南勝作軍曹少尉の慰靈祭は二十八日午後四時台南醫院前野球グランドに於て軍官民多數參列の下に執行嚴肅裡に同四時十分終了した

藤島上等兵街葬

【宜蘭電話】中支戰線で護國の華と散つた故陸軍歩兵上等兵藤島義夫氏の宜蘭街葬は二十七日午後二時から宜蘭公會堂にて擧行[illegible]街長葬儀委員長となり、[illegible]官民多數參列して嚴肅に行はれ[illegible]

遺族會館
上棟式
きのふ嚴修さる

【台中電話】愛國婦人會台中州支部では聖戰殉國勇士の遺族慰安の目的を以て新富町に建築中の遺族會館上棟式は二十八日午前十一時二十分より同所に於て軍司令部より谷少佐、愛婦本部より内山愛婦理事、松岡知事夫人、佐治内務部長、田中教育課長、石川社會事業主任[illegible]臨席の下に行はれたが、先づ式は[illegible]に依つて左の如く行はれ松岡知事、佐治内務部長、高非文教課長、島山技師の臨席で工事の竣成を祈願して午後四時式を了した

愛婦で慰安會
正月の五日に

【屏東電話】屏東市愛婦及國防婦人會部では聖戰下の新春を迎へるに當りいたづらに正月氣分に醉ふ事を戒しむると共に護國の華と散つた勇士の遺族を慰め正月は婦人會で[illegible]五日午前十時より[illegible]遺族を招待[illegible]慰安會を開催[illegible]事となつた

冗費を節して
公債を購入
大湖郡警察が示範

[illegible]

鳳林迎春行事

【花蓮港電話】鳳林庄では來る年の迎春行事に就ての打合せ會は去る二十一日午後七時三十分より役場會議室に於て開催した。郡より增田郡守、米田警部、竹内公[illegible]、本小學校長其他官民多數出席、種々協議の結果左の通り決定した

イ、元旦は午前十時より小學校校庭に於て拜賀式を執行、各團體員其他各戸一人以上參加。同九時四十分迄に集合する事

ロ、年末年始贈答品、年賀狀廢止[illegible]

白米十石寄附

台中州埔里街[illegible]は每年歲末には[illegible]を實行し居る篤志家であるが本年は[illegible]十五日本年の慈善として白米十石[illegible]

竹山郡の全農家が
みごと產組加入
率先非常時國策に協力

台中州竹山郡當局では產業組合の擴充强化は非常時國策に協力すべく從來より郡下各產業組合に全農家組合員の勸誘に努力する積極策を講じたが同郡竹山、社寮、鹿谷三信用販賣利用組合共全部に役員等は直ちに之に協力し積極的に勸誘を[illegible]派し勸誘に努めた結果今回全部が百パーセントの好成績を擧げて全農家の加入を[illegible]定目標の全農家の組合員加入を完了したので本郡を以て嚆矢とするものである

[illegible]一月一日の朝に[illegible]に遙拜する事、尚一戸二十錢以上[illegible]醵出し國防獻金する事

ハ、大晦日は[illegible]

ニ、新年行事[illegible]は一月一日北[illegible]

[illegible]

花蓮港政納式

【花蓮港電話】花蓮港廳では二十八日午前十一時御用納式を擧行、[illegible]

川野街長轉出

[illegible]十二月二十六日附を以て發表された[illegible]九日赴任の豫定であるが同街長は二十昭和十年一月赴任して以來三ケ年十ケ月を經過し其間街務の進展に[illegible]

愈よ積極的に
黃麻を栽培
西螺街で打合會開催

【西螺電話】時局に對應し[illegible]國家的重要性に鑑み[illegible]西螺街役場では[illegible]

甲地　一等[illegible]　二等[illegible]　一等[illegible]

乙地　一等[illegible]　二等[illegible]

舊式武具を賣却
高雄州下全寺廟のものを集め
代金二百餘圓を獻金

【高雄電話】[illegible]

農事講習終了

[illegible]

店舖競技入選者

【新竹電話】[illegible]

羅東公に圖書館

羅東公學校創立四十周年記念事業として同校兒童、保護者會他に寄附を[illegible]した二千八百円を以て同校[illegible]

臺南州政納式

【台南電話】台南州では二十八日午前十時州會議室に於て御納式を擧行川村知事の年末の挨拶に對し[illegible]

產組長打合會

【[illegible]電話】時局の推移に伴ひ產業の發展を期する上に於て組合の機能及其性能を[illegible]

施療患者北上

【花蓮港電話】[illegible]

飾窓競技入賞者

台中州[illegible]

竹東北埔庄協議會

竹東郡北埔庄では十二月二十六日午前十時半から[illegible]

彰化驛前から
路線を擴張
着工は來春の一月

彰化市では十三年度都市計畫事業の一つたる驛前から[illegible]

統制經濟違反

【台南電話】台南署では歲末を控へ[illegible]

阿部氏勝つ
砂金鑛區に判決

【花蓮港電話】花蓮港の阿部[illegible]

小公學校兒童が
戰線へ慰問袋
高雄市から八百餘袋

【高雄電話】高雄市内小公學校兒童は[illegible]

山脚公同窓會

[illegible]

東港郡警察課異動

【東港電話】[illegible]

自轉車遠乘り
けふ屏東署で

【屏東電話】屏東署では非常時[illegible]

南投郡の元日

[illegible]

南投郡武道納め

台中州南投郡警察課では二十六日午前九時本年掉尾の定期召集をなし南投武德殿に於て武道納め式を[illegible]

年賀狀激減
廿七日迄に二萬通

【花蓮港電話】各官衙に於ける年賀狀廢止申合せの結果花蓮港郵便局に於ける年賀狀受付は年々たる有樣で二十七日現在僅か二万通に過ぎず前年同期に比し一万三千通を減じ平時に比し約五分の一に激減した

腸チフス終熄

彰化市では本年夏から秋にかけ腸チフス菌が猛威を振ひ、之が傳染豫防の爲め、遂に臨時市役を招集する程の騷ぎを演じたが、市衞生課の調べによると發生患者八十八名の多きに達し、中死亡廿名に[illegible]

北斗街庄長會議

台中州北斗郡では去る二十六日午前九時より郡會議室に於いて街庄長會議を開催した

岡南莊初總會

【屏東電話】屏東市岡南莊の第一回總會は二十七日午後七時から[illegible]の下に盛大に開催した

張助役送局

【高雄電話】湖州郡新埤庄助役[illegible]

期米節賭博を檢擧

[illegible]

林氏呵さんの葬儀

台中州南投街役場[illegible]林榮一郎氏の祖母（元南投街區長故林[illegible]氏の母堂）呵さんは豫て病氣加療中の處醫藥效なく遂に享年七十二の高齡を以て逝去し、去る二十四日午前十時より同氏宅に於て佛式に依り盛大に葬式を執行した

蔡瑞琴君結婚

[illegible]

婦人用便器を燒却

【北斗電話】台中州北斗郡田尾庄では國民精神總動員下國民生活の改善向上を圖る爲め、在來本島婦人の屋内便器を一掃し、屋外便所使用の美風に努め以て一般衞生思想を涵養併せて皇民化運動の徹底を期する見地より、[illegible]

邪推から妾を殺害

【高雄電話】高雄州岡山郡[illegible]

地方色　臺中

[illegible]

萬なかだち

求職一件一回　[illegible]
其他一回　[illegible]
[illegible]名倍　[illegible]

電工募集　[illegible]

商品券年中高價買入

商品券勉强買入

貸家　[illegible]

八十版

國體の本義

文部省編纂　國體の本義解說

三浦藤作編

發行所　東京市神田區神保町一　振替東京一〇三七番　東洋圖書株式合資會社

個人指導併用

新文章通信講座

BUNSHO GAKKWAI

講座と講義錄と個人教授の折衷による新指導！

[illegible]

顧問　阿部知二　川端康成　相馬御風　尾崎士郎　木々高太郎　鶴見祐輔　加藤武雄　佐佐木信綱　本間久雄

推獎　石坂洋次郎　深尾須磨子　伊藤永之介　その他名家

東京中野驛前ノ一〇六　日本文章學會

増血劑

血色の蒼白い人に

病後・產後・手術後・十二指腸虫病・結核體質・腺病質など血色の惡るい人に連續服用せしめますと皮膚に紅潮を増し、食慾をすゝめ氣分を落るしく快活にします。

二〇〇錠…一圓六十錢
五〇〇錠…九圓五十錢
各地藥店にあり

東京・大阪　田邊商店

ヘパトーゼ

日本女子齒科醫學專門學校

文部大臣指定

卒業生の特典

東京市大森區北千束町

電機學校講義錄

■高等（標準テキスト）全十二卷
■初等（基礎講座）全十二卷

東京第一高等無線工科學校

晝夜間部

東京市本鄕區お茶の水

感冒・肺炎・百日せき・氣管支炎

特効吸入藥

カンピロン

（合理的＝吸入療法）

せきどめ

大阪　近藤藥事研究所

大陸よもやま話

(一)

語る人　加藤武雄　新居格

新居　加藤さん、この前滿洲へ行かれた時と今度行つてみられた滿洲との差はどんなものでしたか

加藤　新京ばかりでなく北滿に兆候を掛けてる、それはみてわかる。この前行つた時は新京哈爾濱は曠野のなかに在るやうに見えたものだつたが、今度は周邊の曠野に建物みたいに建物が出來てるんだよ、その點は驚いたね、四年前すつかり都市化されて、北滿の方は都市化どころか廣くなりつつある、つまり工業化されつつあるんだ、やがて大き所、さういふ風に一段は開けてる

新居　あの滿洲服に白い服は行れないが、あの行れる白は妙に寂しいものだね、それ、滿洲の服の色は暗いね

加藤　白は陰鬱に大切だらう、滿洲では結婚以外で一杯だ、滿洲じやから何かわからないね

新居　白系もさうだ、貧乏な人みたいなのを着てるよ

加藤　今に日本に白系同胞といつたやうなのが來るだらう、ところで僕は哈爾濱街の郊外に行つたよ

新居　哈爾濱の方まで行つたかね

加藤　哈爾濱に行つたよ、哈爾濱の方の風物は實にいいね、リンデンといふのかね、あの並木が生えてるんだ、それに綺麗がいいし、松花江の流れ、哈爾濱は開拓の町で、秋の花が咲き亂れて、緑の並木が惠いせるで秋の色が實に美しい、風景は日本とちつとも相違ないね

新居　水はどうだね

加藤　水は結構だよ、しかし北滿に行つてみると思つたより風雅な感じがしたよ、白樺は家を作つたり、町には白樺の女が歩いたりしてるんだが、それは我々だけの風采で既に晩々合つてるのが感じられたね、何ともいへない魅力だよ

新居　メア、カフエーなんかあるのかね

加藤　あるよ、彼らはいざ出かけたら、ウラヂオストックへ一番乗りするといつてるよ、[illegible]

新居　ないね、彼らは西へ行くんだから

加藤　綏芬河はロシア國境でポクラニチナヤといつて國境の町といふ意味だよ、ウラヂオストックから五つ目の驛だから[illegible]、いい町だよ、グロデコヴォといふロシアの町がみえる。綏芬河は東寧から十七、八里ただ河一つで隔ててるが、トーチカがみえるよ、東寧へ行く途は實しい、一ノ谷、二ノ谷といふ名がついてる、國境のある町だ

新居　人口はどの位かね

加藤　殆ど判らんかね、綏芬河は國境線がはつきりしない、町には白系人系統といふのがあり、市場經營を執行し、[illegible]は日本人が働いてる。女が働いてる。老人から[illegible]歴史、地圖の演ずるんだ、双璧を假げ、昨日までの現々の成であつた、明日も明後日も殘々の城であるといつてゐた、一つの建物だね

新居　自分の生活を脅威されたんだからね、白系ロシア人ほどの位のもんだらう

加藤　損がある

新居　哈爾濱の町はどうだね

加藤　昔よりひどいよ

新居　白系人が經濟的に靜かになればいいんだね

加藤　力がなければ、一致がしない、やつぱり一國の民でニヒリスティックだよ、メジャックと[illegible]、橋を飛越した守備隊の生き殘るのに肌行つて聞いた八十一歳の老人だとしきりにいひわけしてた、助けるつもりだつたがあたつ[illegible]。哈爾濱の日本居留民團長の加藤明といふ人に會つて滿洲事變當時の話を聞いて感激させられた、當時の[illegible]が哈爾濱を制覇したらその時日本人を完全に保護すべきかに心痛いたものださうで、男は[illegible]して斬死を覺悟してゐた、在住一同に覺悟せしめた、が、そこに行つてみたところ[illegible]を待つてゐる、いざとなる時はそれぞれ自分の身を護らうといふのである。女たちの方がしつかりしないといはれて却つて勵まされた位だ、それから安心したさうだが、さうならないうちに多門の部隊が入つて來た。この加原氏の話は面白かつた

新居　今の新京はどんなものかね

加藤　新京には壯麗な建物が並びつつあつて、大都市の光景といへるね、こんなのは地球上他に例がなからう、何も彼も新しい

新居　哈爾濱はロシアが將來のモスクワにするつもりで建設したのだが、町の名が惡いね

加藤　新京は壯大で公園に惠みにあるよ

新居　それはどういふわけなのだらう

加藤　便利なのだらう、中小銀行俱樂部など立派なのだ、何か若々しい感じがする、役人など若々しいよ、やらうと思へば何でも出來るんだ、其人たちの間では協和會に働いてる、日本の方の業績は大變なもの、彼らは滿洲國は捨てる國と稱してゐるよ

新居　經濟的、文化的、政治的に捨てるのが出來る

加藤　吸ひの外長足の進歩だ、驚いた感じがした、發展してる感じで、明るい氣持ちになつたよ

新居　さうい滿洲から滿洲文學なんて考へないかね

手向花

北原政吉

風のやうにやさしく
冷たかつた
あのひとは　ふと現はれ給ひ
默つて消えて行かれた
あの夫人は色をうしなひ
瞼をつむつて眠りないた
さびしい土饅頭のうへに
白い花が咲くやうになつた

加藤　滿洲には文化の傳統がない、アメリカと同じことだよ、移民文學が滿洲から生れるかも知れぬ、滿洲を題材としたものは生れるだらう

新居　滿洲の組合組合から組合と文化について書いて見れといつて來てゐるが、滿洲の組役組合は實に大きいね、組合員は大方ある、建物も何處もかなりだ

加藤　しかしやつぱりロシア時代の遺物は大きいね、ロシア人は偉大だよ、哈爾濱は杜の都で木が茂つてる、都市公園など[illegible]たる建物で、それに伴ふ施設が大きいのに驚いたよ

新居　そこに落ちつく計畫なんだらうね

加藤　一つは政府のせゐだね

新居　錦州などころに壯大なものがある

加藤　都市をあそこまで引張つて來たことに感心した

新居　廣いところを一廻りするのはなかなか大變だね

加藤　全く大變だよ、地圖でみると何でもないがね、牡丹江は五十萬の都市だが、これを早く出來た點で、[illegible]都市ともいへよう、行つてみると日本の國力が偉いものだと感心した

新居　さうせねばならぬ破壞なり必然性なりがあるんだよ

加藤　地理學的必然だよ

新居　コースは大佛次郎と同じかね

加藤　子供が入院したので早く切上げて歸つて來たのさ

新居　僕は北京は好きなところと思ふね

加藤　移民村には是非もう一度行くつもりだ

新居　和田傳君が行つたが、リアリスティックに描けるかね

加藤　いい仕事をしたらいいと思ふ、日本人は移民村などで日本的な暮しつらへをしたがるものだが、それがいけない、和田傳が日本的であればいいんだ、餘り細かいところに氣を配り過ぎるのはいかんね、それはそれとエドガー・スノーの「レッド・スター・イン・チャイナ」は面白いさうだよ

新居　支那經濟の問題は小林一三君んかがういふことは知らぬといかんと話した、一般では[illegible]度に考へるが知れね、それをもつと研究しなければいかん、支那人は貿易が盛く、商業的[illegible]しくじると自殺と同じた

加藤　支那人にもいいところがある、いいところを認めるやうにしなければいけないね、歐米の點、長所を認識する雅量はあつてもいいね

新居　支那人の持つてるものをよく理解しなければいけない、現實のみで批判するのはよくない。結果があゝなるのも無理はないのだ、洪水があり、旱魃があり、内亂が絶えずあつたりして逃げ出すので、土の中に埋つて

童謠

白さぎ

吉友名北次

白さぎ渡る
連れ連れ渡る
田圃荒れ時　水涸れ時
白さぎ渡る
どちらへ渡る
田圃は寒い　田にしもゐない
白さぎ渡る
連れ連れ渡る
お空はくらい　北風あれる

で多少考へなければならないわけだ、結果をみて支那人が金を出すると、批判は成り立たないわけで、つねに人爲的知識があるので支那人は自分自身を保つて來た

加藤　さうい意味で支那人には自分の組合が非常に發達してる、[illegible]支那における組合はその良い一例だと思ふよ、貨幣、村それぞれ自治が發達してるやうだ、同業などが結束して強力な組合を作り經濟的利益を獨占してるんだよ、所謂安徽省など金を出して衞兵を雇ひ、こしらへてる、私兵隊みたいなしつかりしたものだよ、日本でも中世には堺のやうな武裝都市が發生したのだから、それと同じことだよ

新居　そこで缺點とみられる支那人のキャラクターが何故さうなつたかをみなければいけない、林語堂は支那人の無關心を歴史的に説明してるよ、彼には消極的な[illegible]が流行り、三分と稱した、[illegible]。或る學者は逃のない土の家に隱れたり、乞食に變裝したりしたものだ、竹林の七賢はその後に出たのだが、皆これには理由があるよ

加藤　[illegible]の統率の[illegible]、處士の頽廢思想を取締るべき必要に迫られたからだ

新居　ああいふ點は面白い、いろんなことが惡く理由があるよ、日本人の西洋かぶれをやつつけるのもいいが、昔から日本も隨分支那の眞似をやつて來てるよ、例へば雅號だが、茶道で何處の水でなければいけないなど喧しくいつてゐるのも、日本では清水が何處にでもあるのだからおかしなものだ、支那だからこそ清水を探すのではないか、先だつてさういつた直譯が殘つてるね、上方の金持ちが[illegible]の水を求めるのなんか滑稽と思ふが、へると滑稽々々しくておかしいよ、からいふのは直譯でなくて誤譯だよ

加藤　誤譯だね

新居　茶でも支那が元でロシアではチャイだし、英國ではティである。イギリスがインドを攻略して、東インドから持つて歸つたので、ジョンソン、ボスエル、ラムが愛飲し、それから[illegible]に流行つたといふ譯だ、茶も支那からといふわけで、英國で言ふ drinker を Tealist といつてるが、丁度酒飲みを酒徒といふやうなものだ、クレオパトラ時代のアレキサンドリアの町は人口百萬もあつたさうだが、そこには支那人が澤山行つてる。[illegible]支那人は行つてるよ、まあさういつたやうなわけで長期戰にならちつと[illegible]に徹底に分析する必要がある。スメッドレー、ホーバード、ストロング、バック等女でないこと支那にゐるのでないか。この近い國にゐて男だつて一人としてさういふ風に支那を理解したものがあつたかね、支那自身が問題だよ

"胡娘二話"

—北滿の警備地から—

(下)

卯野眞

落莫とした國境線を縫つて、滔々として流れる○○○河に秘められた一哀話である。

第二話

秋風といふ名前は國境の、その部落では殊に珍らしい美貌であつた。

どこかから理智的な匂のする、つぶらな黒目がちの眼と、笑へばこぼれる片えくぼが魅惑的であつたり、部落の人々から"白麗娘"といふ。そんな秋風を慕つてゐた

その年——十八の秋風か十六の夏であつた

彼女は男を知つた。

男は若い仁堂と云つた。

仁堂は安居樂の生れだといふ。木訥な若者であつた。

—

この世の幸福と歡樂とを一度に得た秋風ではあつたが、それもうたかたに似た一つの夢幻にしか過ぎなかつた。

槿花一朝の夢。それから半歳が流れて二年——。

秋風は病魔となり、戀榮の悦びは悲しき病魔と變つた。

[illegible]彼女の戀ははかなくも消え去つた。

この土地に○○○○○○の、作業人夫としての過酷な勞働は、性格的にも[illegible]、當然の無理を來した。

いくばくもなくして仁堂は病魔に仆れてしまつた。

—

それからといふもの、初戀のその乙女は、傷心の哀しい化身となり、村人達の同情を集めた。

永遠に去つた仁堂の影を追つて彼女は日夜を泣き明した。

空をながめては泣き、月を見ては泣いた。

黄昏や、月の青い夜など"砂の丘"と呼ばれてゐる、部落の近傍にある小さな砂の上に、寂然と佇む仁堂の[illegible]な秋風の後姿を村人達はよく見かけるのだつた。

—

仁堂を失つた乙女の總ては、生くる世の望をも失つてしまつた。

冬の寂寞に凍結してゐた○○○河の氷が漸く溶け切つた今年の初春、胡娘は十八の若さを、或る夜この河に惜気もなく投げうつてしまつた。

悲しい死のピリオードであつた

胡娘の[illegible]はその日の夕暮れ、土地の國境警備隊員の手に依り、探し出され、今"砂の丘"に永劫の眠りを結んでゐる。

ひとりたたずみ—
秋風の胡娘は紅き落陽を眺めた
そこには—
蒼茫たる黄褐の曠野が
いにしへの仇戀に
哀しき呼吸曲を奏でてゐた。
蒼茫たる曠野は
忍びよる冥路の扉へと急いだ
ひともと、野紺の梢は
かぎりなき野にをののき、
死の如き寂寥は
こまやかなる瞳に
涙を浮ばせた。
寂々として明滅する
松明の音は　ふるへども
[illegible]きみかへらず——
梓花の胡娘は
寂寞として野に伏しぬ
降り來るうすくして
西の地線は黒い。

—★—

白粥いことのみに明け暮れることの土地の○○住民にとつて、"さびしい胡花"にたとへられ、いまだに語り繼されてゐる哀話胡娘と火焔良坊にまつはる二つの挿話である。

短歌研究
新年號　特價八十錢　送料三錢五厘

新春作品
近詠八首……齋藤茂吉
那須岳と朝日……川田順
[illegible]……吉井勇
八甲田山……吉植庄亮
[illegible]旅……前田夕暮
筑紫草……佐佐木信綱

季節の美と日本美論・久松潛一
茂吉・白秋近作論・岡野直七郎
★陣中歌日記　[illegible]
[illegible]木國紀行・齋藤成吉
古典と現代(座談會)
古典研究の態度

駁撃一筆(三)　齋藤茂吉

俳句研究
新年號　特價八十錢　送料三錢五厘

たたかひ(五十一句)　長谷川素逝

現代俳句座談會

上高地と白骨(十一句)　飯田蛇笏

經濟學博士　木村增太郎著(最新刊)

戰時日本貿易論

我國貿易の現勢と今後の動向觀測の指針!!

定價二圓　送料二十錢

瀧井孝作著作

積雪

永遠に新らしく太古の如き無垢の美しさに輝く!!

この書に收められた十七篇は殆んど前著「無限抱擁」以後に書かれた新作である。「日本の土」と呼ばれた最も日本的な血肉の作家瀧井氏、その放つ作品は強く逞しく、眞實以外絶對に描かぬその純粹さはあくまで人間生活を貫く誠實の美しさをこぼれるほどに湛へてゐる。小説「積雪」以下すべてわが國文學の傳統を誇る傑作品揃ひである。

(内容)

最新刊　四六判　上製　定價一圓八十錢　送料十四錢

該博な知識を彩る豐かな詩情の奔流

回想記　高田保馬著

(最新刊)

定價一圓五十錢　送料十二錢

吉田絃二郎著

一人ゆく旅

好評嘖々!!　大增刷出來

定價一圓　送料十二錢

伊藤永之介著

發行所　東京市芝區新橋七丁目　振替東京八四〇二番　改造社

大評判の
婦人俱樂部
新年號
賣行猛烈

五大附錄が大評判
實用記事が大評判
十大小說が大評判
手藝記事が大評判
特輯讀物が大評判

非常時五大附錄が壓倒的大評判!!
實用本位、その安さ豪華さ、眞に驚嘆! 雜誌界空前の大壯擧!!
婦人俱樂部獨特の大奉仕
●この新年號こそ買はねば全く御損です。
附錄丈でも大變な値打　一家の寶と大人氣

別冊附錄
和服大全集
仕立から再生法まで一切の
男物　女物　子供物
「和服類一切の仕立方」
着心地が良く姿を引立てる
東京仕立
●古物が新品同樣・和服の再生法

別冊附錄
經濟百科寶典
一寸した工夫でこんなに得をする
●暮し向が樂になる
●貯蓄が出來る
奧樣の經濟顧問
此外約五百項發表

別冊附錄
三百六十五日　朝晝晩のお惣菜
手輕で經濟　美味で榮養　全部試驗ずみ
ごく手近な材料で榮養價百%！美味萬點な一年間朝晝晩のお惣菜がすぐ作れます。全部實驗濟の責任發表！戰時下家庭必備のお料理大全集として引張凧の實用附錄!!

戰時下、体位向上の國策附錄

別冊附錄
新實用お作法
是を知らぬと恥をかく、笑はれる!! 現代婦人のお作法虎の卷!!

名畫附錄
諸願成就　如意輪觀音御像

大評判の現代小說
灯のつく家　林芙美子

お求めは早く
賣切れると二度とお手に入りません。與々もお早く書店へ!!
五大附錄つき　九十錢
(各書店にあります。賣切の時は東京小石川・大日本雄辯會講談社あて至急御注文下さい)

流石は作戰の本山 迎春行事も自肅

事變下に張切る陸軍省

【東京二十八日發同盟】二十八日は各省官廳の御用納めで例年なれば各省のお役人もほつと一息、一年中の總決算を濟ませて後はゆつくり我が家に歸つて新春の用意にかゝりよいお父さんになるのだが**事變**下第二春を迎へる本年は年末年始の休みどころでなく陸軍省では長期建設の大計に應じ第一歩を踏み込んで例年にない忙しさだ、徳に兵務部では年末年始の休み全廢で銃後國民の赤誠を受けてる、情報部では將校の半數は毎日本省通り登部、更に作戰の心臟部大本營陸軍部では戰爭に正月も何もあるものかと係り張り切り方だ、板垣陸相も年末年始は議會も休みに入つてゆつくり一服するところであるが「俺一人のんきなことは出來ぬ」と今年は外出もせず**官邸**に頑張つて年賀を受けるとのことだ、新春四日の御用始めには省員一同初登廳して新年の挨拶をして極く質素にお祝ひする筈である

廬山の溫泉に浸り 熱海を偲ぶ將兵達

激戰の跡に名泉一つ

【九江二十八日發同盟】廬山系の激戰に劣らず皇軍將士の勞を癒した溫泉がこの度〇〇部隊激戰の跡を偲んで其名も廬山溫泉と改められ陸軍病院分院として十五日その開所式が盛大に擧げられた、金輪峰、鷄頭山、黃龍山等激戰を極めた戰跡に圍まれたこの溫泉は檢査の結果神經痛、外傷、胃腸病、皮膚病其他多くの諸病に效ありと認められ唯一の野戰療養所として誕生した訳で入浴の傷兵も熱海溫泉そつくりだ、これでは病氣もすぐ癒つて前線に出られると大喜びである

六人組の兇賊を逮捕

沙頭の村民ら皇軍に感謝

【廣東二十八日發同盟】師走も迫つた廣東で皇軍の手により六人組の兇賊の捕物があり珍らしく大活劇が演ぜられた、二十七日未明廣東の西北方六キロ沙頭村の支那人財產家何某方へ突如六名の匪賊が押し入り拳銃と手榴彈をつきつけて脅迫、銀二百元を強奪した上恐ろしさに怖へ上つてゐる同人妻と長女の首へ繩を縛り上げ明日午後一時までに銀八百元を沙頭村の[illegible]阿片吸煙所に持參せざる場合は妻女を殺害し娘を賊者に賣ると言ひ遺して何れかへ逃れ去つた、何某は早速わが林部隊に飛びこみこの旨を屆けたので同部隊では鈴木軍曹以下十四名を直ちに急派し潜伏してゐると思はれる匪賊を包圍、飛びこんで行くと手榴彈、拳銃で猛烈に抵抗して來た、鈴木軍曹以下もやむなくこれに應戰一名を射殺負傷者を逮捕、拳銃二、手榴彈一を押收した、取調べの結果、拉致せる婦女は伏賊號より東方五百メートルの洞内に監禁、一味二名の見張りをつけてゐること判明、直ちに急襲し一名を逮捕、一名を即座に射殺して妻と娘を無事救ひ出した、これを傳へ聞いた附近の村民も皇軍に感謝、村民代表を林部隊に送つて謝辭を述べた

臺灣神社の諸儀

台灣神社では三十一日午後四時より大祓の儀、元旦には午前六時より中祭式に依り歳旦祭、三日は午前九時より元始祭の諸儀を嚴肅に執行する、同歳旦祭に於ては特に出征軍人の武運長久を祈願するから特に出征軍人家族の參列を希望してゐるが式後には御神酒を右家族に拜戴させる由である

戰線の秋富部隊　（上）掃蕩戰へと勇躍出發（下）河岸に立つて敵狀を偵察する秋富部隊長　濱中本社特派員撮影總督府許可濟

名譽の傷痍軍人に 職業再教育の恩典

官公立學校へ特別入學許可

【東京二十八日發同盟】文部省では今回全國の官公立全學校を傷痍軍人職業再教育のために開放すべく陸軍病院と協議研究中であつたが大體左の如き要項を決定した

一、傷痍軍人の入學志願者に對してはその學術に依り特別入學を許可するやう當局に攻究すべきこと

二、身體檢査に就ては學習に關し著しい支障を認めざる限り戰傷に依る身體の異常を原因として不合格となさざること

三、入學志願者の年齡に就ても傷痍軍人にありては十分考慮すること

四、若年に入學を希望する者に對しては缺員のある限り十分考慮すること

五、本科に入學困難な者に對しては選科別科等に對し出來得る限り入學せしめるやう取扱ふこと

六、學生、生徒にして戰傷に依り所期の學科を修得し能はざる者に對しては學習上支障なき限り學科の取扱ひをなすこと

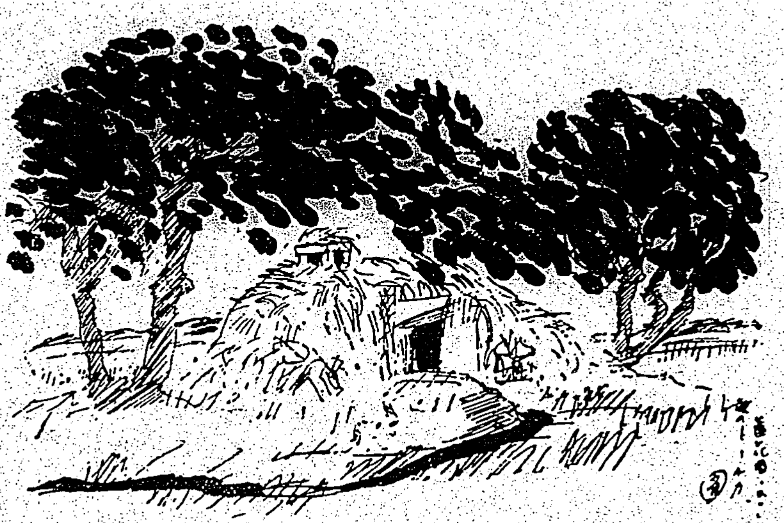
七、體操、教練、武道其他傷痍のため學習上困難を伴ふ科目に對しては免除若くは成績より除去の扱ひをなすやう取扱ふこと

基隆市尹一行 衞戍部隊慰問

【基隆電話】基隆市役所にては廿八日御用納式終了後本年掉尾の衞戍部隊慰問として矢野市尹、渡邊助役、大越文書課長等は酒、スルメ、紅白餅、蜜柑等を携へて訪問し平素の勞苦を犒ひ感謝の挨拶を爲し病院の患者に對しては葡萄酒カステラを贈つて懇に見舞つた

出征軍人軍夫遺家族に映畫の招待券

【新竹電話】新竹市會議員陳[illegible]氏は市内出身の軍人、軍夫遺家族を慰安する爲元旦より一週間に亘る新世界館の招待券を贈つた



南支從軍スケッチ……十二

トーチカ

山崎省三

蓮花同砲臺下を起點として石樓鎭に至るあたり、小丘を利用して約二丁、五丁おきに、土饅頭型の同じ大きさのトーチカがあつた。

トーチカは、近頃出來たかの如くセメント色も新しく、各々銃眼窓の頭をもつて居り、その銃眼を珠江の流れに向けてゐたのは言ふまでもない。

また、トーチカから次のトーチカの通路はすべて塹壕によつて居り、その規模よい防備陣營の用意の點には、つくぐ感心させられるものがあつた。

圖は、工兵隊によつて爆破されんとする直前、描きとつたものである。

軍人遺家族に 歳末の慰問金

【基隆電話】基隆市遺族後援會慰問部にては二十八日午前十時半から市内在住の遺家族を訪ひ歳末に當り金一封宛を贈つて鄭重な慰問を爲した

澎湖廳でも

【馬公二十八日發】澎湖廳銃後後援會長代理南務課長は二十八日午後遺族後援會を伴ひ出征軍人家族を慰訪、慰問金一封を贈り懇ろに各家族を慰問した

蘇澳築港に魁け 荷揚場を築造

明年から三ケ年計畫で

台北州下蘇澳の築港問題は淡水築港と共に北部台灣多年の要望で最近兩築港運動が高まつて來た折柄、時局下にかゝる製紙業の好況の波に乘り一躍に工場を有する台灣興業株式會社が製紙能力を擴大した爲島内の木材パルプのみでは材料不足を來し内地より多量のパルプを移入してゐるが、最寄の蘇澳に完全な荷揚設備がなき爲花蓮港、又は基隆港にこの原料パルプを荷揚しなければならぬので相當運賃がかさみ斯業の發達を十分期待し得られないのは勿論、其他各方面から見て同築港の必要を痛感されてゐる、しかしこれが完全な築港は巨額の金を喰ふ爲め早急實現は到底望めないので台北州ではさしあたり明十四年度より三ケ年繼續事業として總工費九十五万七千六百餘圓を投じ蘇澳荷揚場を築造の事に決定目下計畫を進めてゐるが、この荷揚場の建設は渴望されてゐる蘇澳築港の一部がようやく實現されたと言ふべきでこれが完成は地方產業の發展に一大エポックを劃するものと期待されてゐる

野柳海岸に船溜

台北州では基隆郡萬里庄野柳海岸の自然の入江を利用し、小型漁船の根據たる船溜を築造すべく計畫中のところ、愈々明十四年度新規事業として工費二萬圓を計上し、これに督府から一萬圓の補助金を合して建設工事に取掛る事となり既設の大溪、石門、深澳三船溜および蚊子[illegible]附近の龜山島船溜と相俟つて州下沿岸漁業の振興に劃期的使命を果す事となつた、尚州當局では同船溜の新設に伴ひ、小型漁船建造を積極的に獎勵する計畫で獎勵費は大體七千餘圓を計上の豫定となつてゐる

名譽の戰傷（病）死者

廿八日原隊より發表

石本部隊名譽の戰傷（病）死者が二十八日原隊から發表された、其の氏名は次の通りである

步二　[illegible]二千男（基隆市旭町）

三ノ五

步一　安榮　森次（鹿兒島縣日置郡伊作町）

日航社の旅客機 中津市に不時着

乘客と乘務員は無事

【福岡二十八日發本社特電】二十八日午前九時十五分大阪發福岡に向つた日航旅客機アオツル號は[illegible]のため飛行困難となり[illegible]時大分縣中津市の田圃に不時着したが奇蹟的に乘務員一名、乘客一名は機體と共に異狀なく搭乘者は共に午後五時博多に安着無事を祝し合つた

臺北市消防組 四日に出初式

恒例の臺北市消防組新春恒例の出初式は四日午前八時より末廣小學校運動場に於て擧行される由

支那から日本へ 留學生が殺到

明年は二千名を突破か

【東京二十九日發同盟】大陸の治安回復とともにこの夏以來支那からの留日學生が急激にその數を增し現在では約千名を數へるに至り今後益々增加、十四年中には約倍加を豫想されてゐるがその中には大學、專門學校の留學生に混つて中、小學校程度の生徒も相當に來る計畫が傳へられ日支文化の交驩と親善を一層強化するものとして多大の期待がかけられてゐる、この小さい留學生の話は、眞の日本精神を學び民族間の理解を深めるためには大學、專門學校ばかりではなく中等學校出來れば小學校あたりから始めて上級學校まで一貫した日本の教育をうける必要があると留學生の監督に當つてゐる新政府の駐日弁事處で兼て計畫されてゐたもの之が特に女子は新政府の教育方針の一つとなつてゐる日本女性の婦德を學ぶことをもつてその目的としてゐる

民間の傳書鳩も戰線へ

[illegible]性能試驗に合格した民間飼育軍用鳩[illegible]若干羽の台灣[illegible]より台灣軍に對する獻納式は二十八日午後一時より軍司令部にて大津參謀長外關係者並に獻鳩者百二十名立會の下に擧行され大津參謀長の挨拶に對して伊藤聯盟長答辭を述べ引續き同參謀長より夫々感謝狀の傳達があつた、尚獻納鳩は近く戰線に活躍の筈【寫眞はその獻納式】

勞農中堅派の 五名收容さる

【東京二十八日發同盟】勞農派人民戰線事件は加藤、黑田兩代議士の起訴を皮切りに大森、向坂等大物と相前後して既報の如く教授グループの起訴を見たが二十八日東京地方檢事局では目下取調べ中の評論家山川均（五九）、同評論家伊藤好道（三[illegible]）、全評中央常任委員岡田宗司（三七）、著述業稻村順三（三[illegible]）及び作家青野季吉等の五名を治安維持法違反として起訴、東京拘置所に收容した、なほこれと同時に代議士加藤勘十（四六）に對しては全評關係で又代議士黑田壽男（四[illegible]）に對しては勞農派關係で何れも追起訴した

貝島氏陸海軍 へ報國獻金

【東京廿八日發同盟】九州の貝島炭礦株式會社社長貝島太市氏は現下非常時局に際し報國の微衷を披瀝するため二十八日陸海軍兩省に金七十万圓、軍人援護會へ十五万圓、海軍航空機建造費に十万圓、陸軍航空機建造費に五万圓、また大日本防空協會へも夫々獻金の手續を執つた、尚同社從業員一同から七万五千圓を醵出し陸軍航空機建造費に獻金し孰く陸海軍兩省當局を感激せしめた

揮發油と重油の 取締規則を改正

廿八日附を以て公布

去る五月一日より施行の揮發油及重油販賣取締規則が改正され廿八日附を以て公布、明年一月一日より實施されることとなつたが改正要項は左の通りである

一、揮發油若は重油の販賣業者又は精製業者には目的の如何に拘らず購買券なしで賣渡すことが出來る樣になり之と共に從來多少疑問の點があつた販賣業者又は精製業者の自家使用の場合にも購買券を要する樣になつた

二、揮發油若は重油の配給上必要ありと認めた場合は知事又は廳長は團體を指定して之に一括購買券を交付する事が出來る樣になつた、今後は此の改正で或る程度團體内部に於ける相互融通が出來る樣になり配分が便に適正になつた

三、從來本島に營業所有者の住所地を有しない者の中で營業上何等住所地と關りない漁業根據地を有してゐるものに對しては取締上法文解釋に依り購買券に[illegible]つてゐたが此の改正に依りこれを法文化し取締の徹底を期することになつた

四、從來購買券の名稱及有效期間の年月日を記載することになつてゐたのを今後はゴム印其の他で右の事項を消印する樣になり、ペン、筆等に依る記載ではいけないこととなつた

懸案の"映畫法" 愈よ今議會に提出

製作業、配給業ともに許可制

【東京二十七日發本社特電】永らく懸案となつてゐた映畫法も漸く今議會に登場する事となり内務省では二十六日午後大日本映畫協會長山本達雄男、副會長後藤文夫氏以下十數氏を招き理事會及び評議員會を開き同法案の大要を内示したが法案骨子の重要點を拾つて見ると先づインチキ・プロダクションの設立を防ぐ爲め映畫製作業と配給業を許可制とし今後は却々小會社の

設立を認めない、

又監督、俳優、キヤメラマン等の素質向上を圖る爲め現在の從業者を全部登錄し登錄證明書を交付して惡行あるものは登錄を取消し從業を許さず、又之からの希望者は内務省で背面調査を行ひ學業、閲歴など適當な者のみ許可する事となり俳優志願も容易でなくなる、檢閲も一歩前進して脚本事前檢閲に[illegible]

淘汰し

[illegible]害を防ぎ優良映畫には國家表彰として文部大臣より賞金を授ける、又兒童角[illegible]夜の連閲が流行に映畫製作の弊を矯正して女優、少年俳優には深夜撮影等を禁止するからこれだけでも撮影所の空氣が一變するものと見られ、一方常設館に對しては興行時間、映畫時間等の制限の外十四歲未滿の少年者には映畫の内容に依り入場を禁止させるなどが注目される點である

貸し毛布は無料

內臺定期船三等客を優遇

【基隆電話】內臺定期船の三等船客に對する貸毛布（四十錢）制を改め無料でサーヴイスしようとの議がかねて[illegible]、商船とも三等船客に毛布を與へよと云ふ聲は以前からあり會社側としても商船の[illegible]、郵船の乙二等と三等の待遇に懸隔の點のある事を感じてゐたので兩社協議の結果[illegible]思ひ切つて毛布の有料貸付を廢し、[illegible]サーヴイスする事とした、一枚四十錢ではあるが數が多いので會社としては相當な犧牲であり必ず一枚宛と云ふ事になると定員數だけは必ず用意しなければならず洗濯費等相當費用を要するが大衆への待遇改善として愈よ一月中旬から實施する由

船體は無事

【基隆電話】既報遭難した八仙丸の救助は天山丸の手に依り極力救出作業が續けられてゐるが、船體にも破損は無く、乘組員も異狀は無いが折からの烈風で浪高く、救出には相當の時間がかかる模樣である

降雪に阻まれ 救出は困難

黑部山峽の白魔慘事

【宇奈月二十八日發同盟】山崩れ黑部奥山の日電志合谷第三發電所の大雪崩慘事の現場では三十一名の死體收容後二十八日も尚殘餘の屍體を[illegible]して四百餘の人夫が必死の救出作業に力めてゐるが、大雪崩に埋沒物諸共積雪深く埋沒して行方不明四十五名の救出作業は今尚降りしきる雪に遮られて視界全く利かず難澁を極めて居り殆ど絶望視されてゐる

保甲費を節約 して恤兵金へ

【基隆電話】基隆郡保甲協會では去る二十六日開催した總會の際保甲費の一部を節約して金百圓を陸軍恤兵金に寄附すべく二十九日郡教化係長が郡警察部に出頭手續方を依頼した

歸還勇士を迎へて 母校の新築祝賀

樺山小學校で同窓會

樺山小學校同窓會では、明年一月五日午前十時から、母校に於て同窓會總會を開催するが、今回は特に[illegible]市の歸還勇士を迎へてその勞を犒ひ、併せて母校の新築落成を祝賀する旨を含めてゐるので、多數の會員を希望してゐる、尚當日は勇士の實驗談、講話、餘興等を催し、且つ出席者に、洩れなく「全部[illegible]現況名簿」を贈呈する

商工省で三つ の燃料を研究

【東京二十八日發同盟】商工省では二十八日附を以て工業試驗所燃料研究所の增員を決定發表したがこれは世界に誇る三つの燃料研究が完成して愈よ工業化試驗に着手することになつたためである、その一つは人造石油で現在低溫乾餾法、水素添加法、瓦斯合成法の三方法あるも處理の複雜と油化量の尠いといふ缺點があつたが從來石炭から酸素に一割乃至一割五分の灰分を分離し殘りの九割乃至八割五分の重油を採出する製法に成功した、これは正に世界に誇るべきもので明年から實用に移される段取である、もう一つは粉炭をもつてディゼル機關を動かす研究で從來の重油の代りに石炭粉を直接使用してエンジンを動かすことに就ては既に研究としては完成し愈よこの實用化に着手することになつたもの、第三番目は石炭粉末を重油に混じ膠質とした混合燃料でこれも研究は完成しこれから工業化試驗に入ることになつた、これは四割の粉炭を高壓に依つて六割の重油に混入すると牛乳のバタのやうな軟らかいものとなるものでこれが商品化は非常に期待されてゐる、此三つの研究の實用化は共に化學日本の躍進を語るに十分で燃料界に新紀元を畫するものと注目されてゐる

臺大附屬醫院年 末年始診療日割

台北帝大附屬醫院の年末年始に於ける診療は次の通りになつてゐる

△新患者……十二月二十九日より一月三日迄休診

△舊患者……二十九日、三十一日、一月一日休み、三十日、一月二日[illegible]

△急患者の場合はこの限りに非ず

基隆市內信組 定時總會日割

【基隆電話】基隆市內各產業組合の定時總會は左記日割により擧行される

△基隆庶民信用、一月二十日午後一時（公會堂）△基隆信用、同二十日午後一時（公會堂）△基隆市工信用、同二十二日午後二時（公會堂）△基隆[illegible]信用、一月二十一日午後一時（公會堂）△基隆住宅信用、同四日午後二時（基隆公會堂）△基隆購買、同十八日午後零時半（基隆俱樂部）△基隆水產業建築信用、同二十二日午後一時（水產館）

遞信局大湖出張所竣工

【新竹電話】新竹州の遞信局大湖出張所は此程竣工したので一月六日午前十時半より地方官民臨席の下に落成式を擧行すると

坂東彦三郎丈逝く

【東京二十八日發同盟】梨園の名優坂東彦三郎丈は腦溢血のため二十八日午前十一時二十分永眠した享年五十三

けふの天氣

△臺北地方　東の疾風曇り小雨

△北部地方　東の疾風曇り小雨

△昨日の氣溫　最高一三・七度（午後二時）　最低一〇・八度（午前八時）

（臺北測候所發表）

喪中ニ付年末年始御挨拶
御遠慮申上候
臺中市末廣町五丁目參番地
坂本清

謹告

今般洋畫輸入の制限が解かれ待望の新入荷第一陣が陸續到着致すに際し新春を期し東寶の洋畫封切專門館として全市洋畫愛好者各位の要望に應へる事になりました、その陣容には東和商事、ユナイト、コロムビア、メトロ、ユニヴァーサル、廿世紀フォックス、ワーナー、R・K・Oの歐米八社の巨篇大作を擁し封切に待機致して居ります就中、第一週三十一日より登場するユナイトのスペクタクル映畫「ハリケーン」は來年一月七日帝劇封切に魁け斷然日本第一封切の榮譽を擔ふ破天荒の一大壯擧で御座います何卒倍舊の御愛顧御支援の程願上げます

颶風ハリケーン
第九交響樂
アヴェ・マリア
アルカズル奇襲隊
ボルネオ
ジェニイの家

御斷り　三十日は新春興行準備のため午前休館致します　第一回興行は三十一日[illegible]
元旦より午前十一時半より三回興行

東寶・洋畫封切場
國際館

高校と北一師演習科 北一中が夫々先勝す

臺北支部蹴球大會（第一日）

台灣體協台北支部主催蹴球大會第一日は二十八日午後一時二十分より台北一中校庭で中等部第一試合北一中對高等を皮切りに一般部高校對醫專、高商對北一師演習科の三試合が行はれたが北一中、高校、北一師演習科が夫々勝つた

中等部

北一中 13｛5―0 / 8―0｝0 高等

（主審）石田、高等先蹴

[illegible]

	GK	CK	FK	PK
北一中	0	4	1	1
高等	2	0	3	0

優勝を目ざして張切つた一中に對して練習不足の高等との試合は全くワンサイド・ゲームに終り前半八點、後半五點の大量得點にて一中の勝ちとなる

一般の部

高校 7｛4―0 / 3―0｝0 醫專

（主審）小島、醫專先蹴

[illegible]

	GK	CK	FK	PK
高校	1	3	0	0
醫專	5	7	2	0

試合經過（前半）△5分江原右のシユートで高校先を制す、其後一進一退と續いたが△14分高校右コーナーキックを得、醫專守備ミスで一點を上げる△15分 20分高校更に得點して4―0と勝利確定となる（後半）醫專始めより奮戰し盛んにチャンスをつくりたるも得點とならず8、10、14分と三點とられて涙をのむ

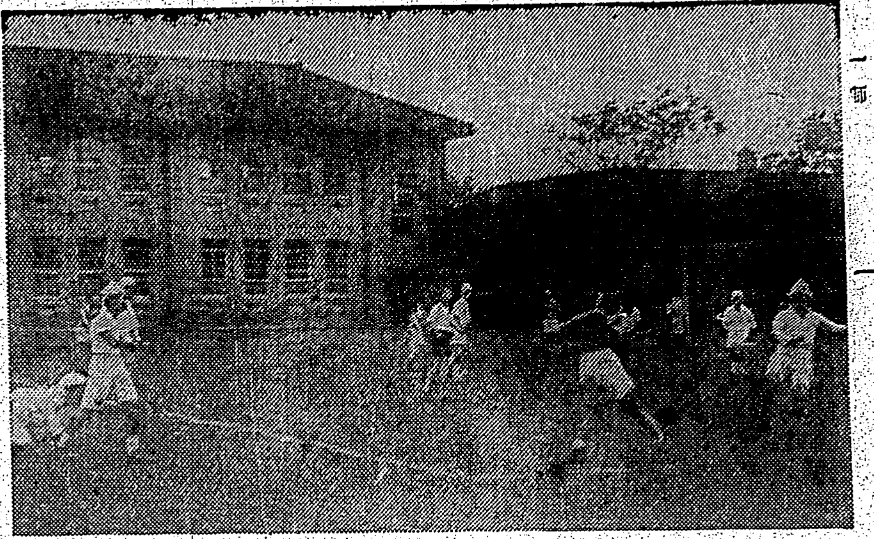
北一師演習科 3｛2―1 / 1―0｝0 高商

（主審）江原、先蹴北一師

[illegible]

	GE	CK	FK	PK
北一師	13	1	1	0
高商	5	1	0	0

連日の小雨にグランドはぬかり氣味であつたが今試合から成年部に入場の一師と優勝を目差す高商倶樂部の好試合は最初から豫想通りの激戰を所々に展開した新進一師の猛攻に耐へず遂に前半二點の得點を許したが高商も時々一師ゴールをおびやかして居た後半風上を利して一師猛攻を續けたが高商バックの好防に僅かに一點を得たのみ高商倶樂部の捲土重來を望む


（寫眞は高校對醫專の試合）

チエッコ問題の餘波 獨伊は實施不可能

日獨伊記録交換競技

【東京二十八日發本社特電】第一回日獨伊三首都青少年體育記録交換競技大會東京大會は去る十月五日神宮外苑に於て開催せられ、獨伊兩首都に於ても開催される筈であつたが、その後獨伊兩國より何等記録の通知なくして今日に至つた所、二十七日午前駐日ヒトラーユーゲント代表シユルツエ氏は厚生省に兒玉體力局長を訪問し、右記録交換ベルリン大會は十一月三日擧行の豫定であつたが、チエッコ問題で總動員が行はれ遂に實施不可能となり、ローマ大會も同樣の事情で開催出來なかつたもので頗る遺憾に思ふが明春早々實施したい考へで、取敢ず本國に電報照會中で一月中旬迄に返答が來る豫定であるから、何分ともに諒解して頂ひたい旨申入れるところがあつた

僞瞞戰法の擡頭 技術水準は均衡

排球界の回顧

木枯の風音と共に排球界の諸行事はとどこほりなく終りを告げて、休眠状態に入つた、現今年度の業績一切をふり返つて見るとそこに谷あり山ありで、色々と節目が窺はれる程に強く幾行く内にも底流に力強く動くのは、數年來膨脹した技術的の伸びは陣容行政上の行き詰りが漸く限度への芽吹きを見せて來たことである、昭和九年マニラに外征して以來排球界を襲つた國際試合の波は國内時代を見はせる[illegible]を與へて跡付けた、又それで[illegible]して良い年でもあつた

★…然し時代の急激な進展は一つとして停滯を許すものではない幸に日進月歩の万般の如く排球界も過般の全日本選手權大會とか東西對抗戰に漸く新技術への努力を意識的に現して來た、それは二段戰法の變化である、一時パス、トス、キルの三段戰法は關西の諸強特に廣島二中及び吳工廠の手で第二段のトスの意識によつて相當強く更新を見せた、即ち第二段のトスに意を配つて前衞ストップを直後預つて中衞にノーストップのキルを打ち込ませるの新しい策が生れたのだが、關東數年間國際試合でもあればまだしも長い鎖國時代のためにその後放任される結果となつた、然し今秋早大チームが中衞陣から佐良を兵隊に送り前衞一方に偏した變態的チームに堕したため、必然的に如何にパスを活用すべきかを想起せざるを得ぬ結果に立ち至つた

★…斯くて生れたのがフエントの戰法（僞瞞戰法）でありリバウンド・トスであつた、この戰法は又空廻り一段上げたトスで異つた前衞ストップ陣にトスをあてて迎へし、その儘中衞に上げて手前のストップ線を扱いてポイントを擧げるか、又はトスを前衞ストップ線に乘せるかを云ふのである、尤もこの戰法も數年前から行はれてゐないではなかつたが當時は各チームも共無意識に使はれたに過ぎなかつた、東西對抗で顔觸れに所謂過去現在のスタープレーヤーを揃へた西軍が早大前衞線をその懷へ入れた東軍前衞線攻撃に翻弄される結果から見てもその善惡は試驗濟みで來春を実現への第一年として今後この戰法は益々横行することとならう

★…次ぎに協會内容の刷新も未だ顔觸れを發表するまでに立ち至つてゐないが目下新進有爲の士の抜擢が企畫され明日への飛躍を期待されるもの大きいし、これ等新進は早くも今年非公式に實際の事務に登用されて試驗期を終へてる、新春の排球界謳歌を待つと共に我等は關東、關西の排球協會が國民精神作興體育大會を機として擧行した東西對抗其他の競技會が國際試合の空虚を些からでも補足し得たのは事實で、入場料徴收の見透しから延いては財源に對して自信を持つた協會が更に步を進めて國際試合の悠然擧行に乘出すことを切望するもので、斯くて好鍛錬に助成された排球界の進歩は期して待つべきものがある

★…とは云へ今年度の全日本選手權大會の四冠王がいづれも前年度或は前々年のチームに落着したのは不滿なしとしない、この事は直接に技術の好傾とも云へべく他チームの努微一番の張り切りを望んでやまないが、こんな跛態が特に男女、中等に顯著なことは一考を要しよう、即ちここ數年の排球界現狀を見ても男子中等は廣島一中とか、松江中学とか、廣島の中学、商業とか京都師範とか福岡師範とかであるし又女子中等では岡崎高女、中村高女、廣島市女、明哲高女、山陽高女、十惠高女等から決つた樣に全日本の勝者が出る

★…こんな事も排球界低態の遠因と見られるがこれと共に春以來四十一連勝を誇る早大が全日本選手權大會で神戸高商に敗れたのは今年度唯一の番狂せであつた、誰が早大の敗戰を豫測した者があつたか、東都左樣に早大の強味は斷然たるものであつたからここに精神的弛緩は見逃せず一面競技者には大きな教訓であつたとも云へる東西對抗の壯擧をたたへると共に思ひ出されるのは学生の東西對抗大會の新設であつた、ここでは全日本選手權の勝者關學が早大に一敗地に塗れた悲も角ば京実業國リーグの誕生といひ排球界は他の競技團體同樣に一進の進行が[illegible]經つた、云ひ換れば建設への礎石は揺籃時代から出來上つたのである

★…殊に關東大学リーグ戰も早大をのぞけば他の七校は全く技倆の差は紙一重と云つてよく、四年間の首位は漸く実を結んで來たし各競技會に築る競爭の累積數も上昇への途を辿つてゐる、其他全日本代表軍の紙上編成も協會当局で作成したランキング作成も全く從來に見られない刷新だ、から上げて來れば枚舉にいとまなしと云ふもあながち過言にかかりでもない然し未だ黎明へのきざしについたばかり今こそ堅緻一番の緊張が必要なのだ、[illegible]に普及化への[illegible]れた、斯くて実りの來る技術の強化を普及選手も期して待つべく國民體位向上に資する所甚だある（友田雅一）

山岸が一位

中野、倉光は資料不足で除外

全日本学生庭球聯盟では昭和十三年度における日本各地の学生の各種大會戰績を参考資料にして全日本学生庭球ランキングを二十六日午後六時全國各支部から一齊に發表した、ダブルス第一位は各理事協議の結果、今年はとくに第一位を二組とする特例を設けシングルスでは第一位に山岸（慶大）が推薦され第二位松本（法政）以下二十位、ダブルスは十位までを次のごとく發表した、なほシングルスにおいて中野（法政）倉光（關大）とダブルスの倉光、奧村（關大）はいづれも資料不足のため除外された

シングルス 1山岸二郎（慶大）2松本武雄（法政）3鶴田安雄（慶大）4松岡克己（慶大）5生島俊治（關大）6與富孝吉（慶大）7楠田組（早大）8田中圭司（早大）9中原敬一（早大）10木村靖（早大）11嶋岡正二（關大）12小寺治雄（長崎高商）13山縣浦三（慶大）14服倉五郎（關大）15楠本榮（慶大）16玉井德三（慶大）17安川榮（東大）18不破潤三（京大）19高尾正賢（早大）20上田保男（名古屋高商）

ダブルス 1山岸二郎、鶴田安雄（慶大）1田中圭司、高尾正孝（早大）3生島俊治、山縣浦三（關大）4松本武雄、服部一雄（法政）5松岡克己、玉井德三（慶大）6山縣浦二、楠本榮（慶大）7木村靖、楠田組（早大）8廣瀬正三、奧村一雄（關大）9三浦三夫、鶴見保（早大）10不破潤三、松山保（京大）

高商、北工ラグビー部乘込む

【神戸二十八日發本社支局特電】台北工業並に台北高商ラグビー部は大和丸にて來神、工業は甲子園みやこに高商は大阪三國屋に落ついた、兩チーム共に猛烈な闘氣に燃え參つた樣であるが非常に張切つて必勝を期して居り午後早くも練習を行つた

（來臺せる早大山岳部新高登山隊一行）

各校の陣容決る

全島中等學校選拔野球

【嘉義電話】全島中等学校選拔野球大會は一月一、二、三日の三日間に亘り嘉義市公園球場に於て新春劈頭を飾る熱戰が開かれる、出場校選手名は次の如く試合の組合せは三十一日午後四時から市會議室に於て決定される

○嘉義中學校

【監督】長久保秀夫【投手】酒見英夫4【捕手】赤形一夫4【一壘】江頭日吉4【二壘】前潟勇三4【三壘】日永朗4【遊擊】松井信勝4【外野】中島功貴4、渡部正男4、龜山馨4、白男川実文4【補缺】竹下靜雄3、木場殿2、武村二平2、宍倉正男2

○嘉義農林

【監督】濱田次箕【投手】濱口壯馬3【捕手】栗立旺4、馬越閔一2【一壘】濱口光也3【二壘】國部久4【三壘】堀田金太郎2【遊擊】陳良臣3【外野】富士豊4、井手榮二3、梁田繁雄2【補缺】河野幸雄、佐々田利雄1、吳新亭1、今久留主功1

○臺北商業

【監督】保田瑪信【コーチャー】林健次【投手】高崎正夫4【捕手】衛慶大輔4【一壘】龜田晃4【二壘】興時義3【三壘】橋本福4【遊擊】東原照3【外野】富村百元4、大塚皓3、山田道夫4【補缺】田中元治3、山本東知3、本田正二2、赤羽三男2、古波藏清光2

○臺中商業

【監督】花岡泰【投手】立花光夫3【捕手】島本榮4【一壘】森岡三郎4【二壘】島原正夫4【三壘】細田良幸3【遊擊】藤田健之助4、小林隆一4【外野】上田米作4、伊山東一4、【補缺】奧田正勝3、平松一郎3、平居日向3、樋田周賀3、山口正臣2

○臺北工業

【監督】岩崎一郎【コーチャー】橋本久雄4【投手】近藤繁雄5【捕手】吉年田茂男4【一壘】北條四郎4【二壘】飯盛文雄4【三壘】山口浩一4【遊擊】謝花寬須3【外野】片山勇3、能耳武彦3、後藤貫次3、恒男3、岸森輝一2、【捕手】和田進3【一壘】久住美治3、【二壘】中村三郎3【三壘】渡辺義2【遊擊】松下四郎3【外野】大川昇3、山口實3、西田實3【補缺】清水一郎3、福田義久2、門馬治2、郎明志進2【補缺】小助川正2、石橋悟2、久保田正悟2、山口光行2

○花蓮港中學

【監督】池田勝三【投手】杉田[illegible]

尚台北商業は三十日午後三時五分嘉義着（嘉義ホテル）台北工業は三十日午後七時四十五分嘉義着（嘉義ホテル）花蓮港中学三十日午前五時三十三分嘉義着（嘉義ホテル）台中商業は三十一日午後一時四十七分嘉義着（多加良）

臺灣競泳新記録

本年度體協公認

台灣體協水泳部では昭和十三年度臺灣競泳新記録として次の如く五新記録、一對記録を公認發表したがいづれも男子のみで女子はなかつた（△對記録）

【五十米背泳】

三三秒八　小林五郎（殖産局）甲子園全日本選手權（豫）

三三・六　小林五郎（殖産局）甲子園全日本選手權（豫）

△三五・三　小林五郎（殖産局）高雄、高雄文部（準）

【千五百米自由型】

二二分五九秒八　友成猶（中二中）甲子園全日本選手權（豫）

【二百米繼泳】

一分五二秒二　吳海（大塚一止、江頭重人、横林紀久夫、宮木利彦）廣島二中廣島舟入對抗

一分五〇秒八　吳海（大塚一止、江頭重人、横林紀久夫、宮木利彦）京都二中短水路京都府對抗

井戸田に代る 鳳雛田添さん

未だ可憐な小學生

台灣體協の招聘で明春一月六日來台する陸上女子オリムピック候補選手の中で井戸田さよ子（淑德高女出）嬢が不參となり、代つて田添ハツエ（大阪穆華小学校兒童）嬢が參加することとなつた、田添嬢は飛躍的に短距離界に出現その飛躍的强化は驚異の的となつてる陸上日本ホープ、まだ小学生の少女乍ら全日本の一百米で二六秒、百米で一三秒七を出して井戸田に迫つた走力は將來を期待させてゐる

【東京二十八日發同盟】台灣體育協會では今年驚異的躍進を遂げた日本女子陸上選手十名を招聘して島内で講習會や模範試合を行つて台灣女子陸上の向上發展を計るため先般來その招聘方を陸聯へ交渉中であつたがこの程左記優秀選手十名と監督一名、コーチ二名を送ることに決定した

【監督】金栗四三【コーチ】吉岡隆德、谷岡登、外山三郎【選手】越山富美子（椙山高女）吉野トヨ子（德島高女）有永富代子（中京高女）山下好子（中京高女）兒島ふみ子（中京高女）矢田喜子（岡崎高女）中村こう（北海高女）峰島秀（川越高女）田添ハツエ（大阪穆華小學校）

同一行は一月四日神戸出帆の高砂丸で渡台、台北、新竹、台中、台南において模範試合をすることになつてゐる

劍道は玉里團 柔道は鳳林團

花蓮港廳下武道戰

花蓮港郡教育會主催第二回廳下三郡教育會對抗武道戰は十二月二十五日午前八時二十分より玉里郡演武場に於て開催、鳳林郡教育會長高原郡長、鈴田警務課長、千葉視學官、宮城玉里郡守、三郡視学、各小公学校長、地方官民多數の來賓臨場、三郡の教育者を以て選出されたる柔劍道選手は各一團六名宛出場、前回優勝の柔道鳳林團、劍道花蓮團より優勝旗返還の後、先づ柔道戰より火蓋は切られ熱戰の結果、鳳林團二勝、玉里團一勝、花蓮團一勝となり劍道は玉里團十六勝にて優勝旗は劍道玉里團柔道鳳林團の獲得するところとなつた[illegible]人の試合の花を味はせ優勝旗個人賞品授與[illegible]高原郡教育會長の切實なる[illegible]り午後三時半終了した

イタリー小學校で 虎の巻使用を禁止

【ローマ發同盟】小學校や中等學校の生徒の間で盛んに愛用されてゐる所謂『虎の巻』は教育上由々しい問題として教育者の間の頭痛の種となつてゐるがファシスト教育を標榜するイタリーの小學校でも最近全國的な教育監視調査の結果この虎の巻が生徒の間で盛んに愛用されてゐることが明かになつた、これ等の虎の巻は古典の現代訳から諸方の例文に至るまで生徒にとつては至れりつくせりの便利なものだがこれでは生徒が学校の練習を自からいやしめるものでファシスト教育の趣旨に反すると早速ボッタイ文相の名で虎の巻使用禁止の命令が全國小學校に發せられたのである

嘉義郡忘年庭球

【嘉義電話】嘉義郡では時節に鑑み例年の忘年會を廢し二十八日午後一時より郡テニスコートにて嘉義郡職員の忘年庭球大會を行つた

新春の臺東

野球、庭球、弓道

台東體協台東郡分會では新春正月二日より五日まで左の如くスポーツによる第一回の迎年を祝賀する計畫を發表した▲軟式野球 台東小學校校庭に於て四日、五日の二日間▲庭球 同所にて二日午前九時から▲大弓 鐵道部射場にて三日午後一時から

臺東新港郡で 青年競技大會

台東廳新港郡では躍進新港の意氣を示せと朝陽三仙台に打映ゆる太平洋を見下ろして一月六日青年大會を左の如く催す事となつた、六日午前九時青年團査閲、參加團體新港、小港、長濱、都蘭、大馬、高原、都歷、鹿嶺、成廣澳の九團、同午後一時から陸上競技大會擧行種目男子百米、二百米、四百米、千五百米、八百米リレー、女子百米、二百米、四百米リレー、この大會の前夜祭として五日午後七時半から公會堂に於て青年團と婦人會の夕を催す事になつてゐる

敗退棋戰（其三）

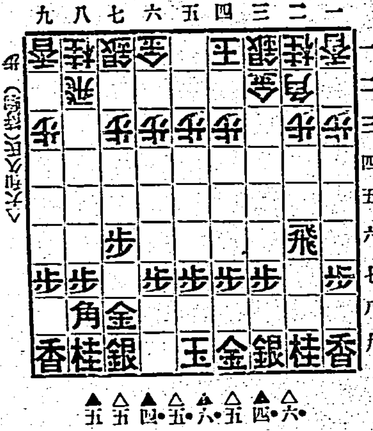
（奧野氏一回戰二回目）

香平交 五段 △大和久彪

平手先 四段 ▲奧野基芳

▲奧野氏（持駒）歩 歩

（圖は二六飛迄の局面）



△六二銀 ▲四八銀 △五四歩 ▲六九玉 △五五歩 ▲四六歩 △五三銀 ▲五八金

大崎八段講評

△大和久君の六二銀は當然で五筋を厚くしてその間一歩損の補ひを取る意味に先の位を利かさなければならぬ

▲奧野君の四八銀は堅實に當然な形となるが一歩得を[illegible]

[illegible]向には反對で五六歩と[illegible]辛抱すべきである

△大和久君の五五歩は敵に如何な傾向があつても手を扱かるればこの筋に位を張るは面白いと思ふと云はれた通りである

▲奧野君の四六歩は四七銀と位を張つてその間に六六歩と位を張る意味であつた

△大和久君の五三銀は五五歩と協力して位を張る意味で堅實に歩損ではあるが釣合は取れてゐるといふと云はれた通りである

柳生旅日記 (79)

小金井蘆州演　若槻六郎繪

越前乘込み

不思議な所で青木、阿閉の對面に主人の狛伊勢も殊の外喜び『イヤ是は誠に喜ばしい、昔の誼は今日の友、武辺の話は如何にも聽き應へがあつて面白うござつた』滿座の若侍も大層喜びました。そこで狛伊勢から殿樣へ此段を申上げると『それは如何にも天晴の者だ。當家へ召抱へる』とあつて阿閉猪部と同高で青木新兵衞は越前家へお取立てになりました。戰場往來に及んだ腕るの人物で、これが此度越前家から薩州鹿兒島へお迎へとして罷越したと弁告、名々として申入れましたから、然で薩州家に於ても、どうも貸す譯にはいかないとも云へない。宜しいと云つて御承知になりましたから十兵衞先生も非常にお喜び、日向大隅薩摩の三ケ國の要害地理等は悉くお調べに相成り、どうか一日も早く此地から逃去りたいと思つてゐた折柄、渡りに船とは此事と、十兵衞先生も早速御承知になりました。就ては只今まで召使ひました熊市、是が頗る忠義な男で、殊に劍術が非常に熱心でございますから、此者へ柳生流の極意をお授けになり、之を島津家への土產とする考名、伊集院刑部には一寸藩邸まで參つて試合に立會ひ、用を果せば直に歸國致す、長い事ではない、必らず再び立歸るからといつて暇を告げ、そこで島津の家來が我々も是非お供を致し福井表へ參りたいといふ連中も、澤山ございましたが、十兵衞先生、悉く之をお斷りになり、青木新兵衞と共に藩際の鹿兒島を立つてこれから陸で長崎までおいで遊ばし、あれから再度船で大阪へお乘込みに相成り、陸路を越前足羽郡福井へと無事に到着いたしました。尤も鹿兒島を立つ以前に青木新兵衞から、十兵衞先生御案內の趣きを越前へ申送りました故、越前家の若侍大勢お出迎へをいたし、寺町に雲光院といふ立派な寺がございます、之へ柳生先生を御案内いたしました。當地御滯在中は此の雲光院を御旅宿と定め、越前家のお役人衆是へ出張をいたして十兵衞先生を種々おもてなし致しまする。普通の劍術の先生とは違ひ、大和柳生で一万石、柳生但馬守樣の御總領、何しろお大名でございますからどうして粗末な扱ひはいたしません。茲で十兵衞先生雲光院に一兩日御休息遊ばされ、愈々青木新兵衞御案內をして福井城へお上りになり、伊豫守忠昌公へ御面會に相成りました。さていよ〱八月十五日が福井八幡の奉納試合、前々からして諸國より[illegible]陸團として乘込んで參ります。これがため城下の旅籠屋などは大層繁昌を致します。從つて御城下の街々も非常な賑はひ、諸商人なども大分に潤ひまする。

一方十兵衞先生が雲光院にお乘込みになつたといふことが忽ち諸國へ廣まりましたから、集まつて來る劍客の面々、手前は何流の劍士何某と申す者どうか先生にお目通りを致したい、拙者は何々と申す者の門人何々と申す者で、どうか、先生にお目通りをと、イヤ來るは來るは、どうも朝から晩まで引つきりなしに來る。これに一々お會ひになつた日には堪りませんから、誰が來ても十兵衞先生一切お會ひになりません。玄關に若侍が一人出てゐて

『エエ折角のお訪ねだが、先生は只今御病氣で御保養になつてゐらつしやる。後刻申込れますから御名刺をお差置きになるなり、お名前を承はつて置きます』

と玄關に名を記してドン〱立[illegible]門から追拂つてしまふが、それでも後から〱引つきりなしに參りまする。その内に八月の十四日となり、いよ〱明日お奉納試合といふので、イヤもう御城下の騒ぎは大變なものでございます。

血行をよくすれば
皮膚の色艶が
生々と滑かになる
是を飲んでゐますと
身體がぽか〱溫り
貧血と冷込みを忘れ
迚も丈夫に肥ります

どことなく弱々しい蒼白い顏色の御婦人が、餘りにも多いのには驚きます。斯ふした方々は、きつと血液の循環が惡いからでありまして、齢を取つても血色のよい方は、必ず血液の循環がよく、たとへ齢が若くとも血行がよくないと血色は衰へ、色艶が失せ、小皺がよつて容貌まで老け易いのであります。

また、體内の活氣が乏しいので、身體の冷込みから色々の婦人病に惱まされる結果となるのでありますから、どうしても婦人の生命と言はれる血行をよくすることが一番大切になつて來ますが、此の養生法として壯劑の養命酒が何よりもよいと言はれて居ります。

養命酒は血行をよくするばかりでなく、身體を芯から溫める貴重な高山藥草が合釀されて居りますので、朝夕に少しづゝ飲んで居りますと、氣持よく體内からポカ〱溫まつて來て、貧血、冷え込みを忘れ、食事が美味しく喰べられる樣になつて、迚も血色がよく丈夫に肥つて參ります。

ですから、何時までも若々しい健康體に惠まれます。それに養命酒は、御婦人の方々に大變喜ばれる芳香美味の特徴を有して居りますから、是非召上つて、あなたの御健康を增進して下さい

藥養命酒壯劑として
貧血冷込の人
呼吸器羸弱の人
疲勞倦怠の人
產前產後の婦人
胃腸衰弱の人
虛弱體質の人
神經衰弱の人

小瓶 壹圓九拾五錢
大瓶 五圓貳拾錢
全島の藥店酒店に在り
發賣元 臺灣總督府專賣局
製造元 信州上伊那郡南向村 養命酒本舗天龍館
東京市澁谷區上通四丁目 養命酒本舗出張所

臺灣日日新報 夕刊
十二月二十八日
夕刊二頁一部二錢
編輯兼發行人 佐々木 寛
臺北市榮町四丁目廿二番地
發行所 臺灣日日新報社
基隆市旭町（電話七八五）基隆支局
臺中市錦町（電話〇七）臺中支局
臺南市錦町（電話長武〇）臺南支局
花蓮港街入船町 花蓮港支局
大阪市西區靭南通貳丁目（ユタカビルディング內）大阪支局
東京市京橋區銀座西一丁目 東京支局

六勅令案を可決
明春早々に公布施行
國家總動員審議會

【東京二十八日發同盟】第五回國家總動員審議會は二十八日午前九時四十分首相官邸に開會、二十四日の特別委員會で可決を見た

一、賃銀統制に關する勅令
一、工場における就業時間制限に關する勅令
一、總動員物資の使用又は收用に關する勅令
一、會社利益配當制限に關する勅令
一、工場、事業場の使用又は收用に關する勅令
一、土地又は家屋その他の工作物の管理、使用又は收用に關する勅令

の六勅令案要綱を上程し渡邊特別委員長より委員會における審議經過、結果について報告あり審議の結果特別委員會決定通り原案を可決して十時二十分散會した

依つて去る二十一日の第四回總會に於て可決されたる總動員法第二十一條（技能者の職業能力申告等）第二十四條總動員業務の計畫設計及び演練、同じく第二十五條試驗研究命令などに關する各勅令案要綱とともに明春匆々の閣議に附議し法制局において案文整理の上速かに公布施行する方針である

近衛首相の聲明に全幅の支持を表明
梁鴻志行政院長が

【南京二十七日發同盟】維新政府行政院長梁鴻志氏は近衛首相の聲明に呼應し二十七日午後談話の形式で大要左の如く聲明し近衛首相の聲明に全幅の支持を表明した

東亞新秩序に關する近衛首相の聲明は日支兩國民のみならず東亞に深い認識を有する中外人士は賛同を惜しまぬものと信ずる我が資源と日本の技術、資金とをもつて互助關係に立ち支那の復興與東亞の再建に資するのは最上の策である、近衛首相の宣言で我に期待する所は共同防共經濟提携及び政治の遂行で更に治外法權撤廢、租界返還にまで言及してゐるがこれは極めて明瞭なことで我々にとつては速かに統一政權を確立する必要がある、時機到來して戰爭が終結したならば日支の提携永久の和平は必ず實現するだらう、近衛首相の宣言を誠心をもつて接受すると共に國民が支那の頽勢を挽回することが東亞の和平を圖ることであることを悟り謠言に惑はされぬやう望む

廣東再建の抱負
彭委員長 記者團に吐露

【廣東二十七日發同盟】廣東治安維持委員長彭東原氏は二十七日午前十時半公衛路の同委員會事務所において在廣東日本記者團と會見、約二時間に亙つて種々當面の諸問題に同委員長の抱懐する政策の根本原則について懇談しながら語つた

一、廣東復興に關する根本方針、從來の政府は自己の政策を住民に押賣りしたのであつて、そのために住民の信頼を得ることが出來ず失敗したのである、自分の日支提携論は十二歳の時からの信念である、これは支那の將來の發展の基礎を爲すものであると確信してゐる、國民政府は日本から全く信用を失つた結果今度の戰爭になつた、今日まで支那は多大の人命財力などを犠牲にして了つた、自分はこの上一人の人命でも財力でも失ひたくない、そして之を將來支那の發展のための人力、財力、物力にしたいのである、これが卽ち日支兩民の基礎を爲すものである、從つて自分は一刻も早く事變を終結させたいのだ、現在日本帝國は新中國を建設するために努力してゐるのであつて一日も早くそれが實現するやうに祈つてゐる、自分の政治のやり方は人民の信用を得るといふことを根本條件としてゐるのであるからそのためには多少長くかかつても仕方がない、現に自分の政策はここに重點を置きたいのである

二、人民の信用を得る手段、人民の信用を得る手段は敎育である敎育の大方針をここに置きたい從來一貫した方針がなかつた、朝に共産主義の方針を執れば夕には反共主義を執るといふ具合である、三民主義も支那の一部には適合するがこれを全體に適用させることは無理だと思ふ、自分の主義は共産主義打破である、共産主義は以前でも亦將來でもさうであるが支那の民族主義と合致しないものである

一見ダンテの理論を思はせるやうな彭委員長の哲學は益々熱氣を帯びぎゆつと拳を握つて説ける「人民の信用を得ると云ふことは言葉でこそ諒解出來るが實際上殆ど不可能ではないか」と問へば彭委員長は卓を叩いて

人民全體の信用を得ることは不可能のことである、それだから人民大多數の者の信用を得るより仕方がないのである、さうする方法は簡單だ、東洋全體を平和にする、東洋全體の人間を安樂にする、そして東洋には東洋以外の外國の干渉を許さない、卽ち東洋の平和之が人民の信用を得る方法であると考へる、自分はこの方針に基いて敎育を改善したいのである、蔣介石は敎育を濫用した、敎育を自己の都合の良いやうに利用した、言葉を代へて言へば自己の地位の擁護に使ひ不正當な敎育方針を採つたのである、日本は我々を援つてくれるのだから自分に出來得る限り軍費を節減してそれを敎育費に振向ける心算だ、東洋に關する諸問題で解決しなければならないものが多々ある、一例を擧げるならば現在は日支經濟合同問題も全部破壞されてゐるがこれも敎育の大方針が決定すれば自ら消ゆると思ふ

三、福建、廣西兩省への對策 廣東全省の人民の信用を得て廣東を安定すれば自然この方面の問題も解決するのである、南洋華僑に關しても同様である、南洋華僑には大分蔣介石の逆宣傳が利いてゐるけれども宣傳よりも事實の方が重大なのだからこれは問題にすることはないと考へてゐる、福建の方は廣東、廣西が安定しさへすれば自から服いて來るのである、これ等のものは敎育もないのが多い、斯ういふ方面に宣傳することは却々難しいのであるが要するに廣東の事實を以て知らせる方針である

『今後大廣東建設の際には第三國の權益に對しては如何なる態度を執るか』と質せば明瞭に

國際問題については愼重に考へて處置しなければならない、廣東にある第三國の權益は詳細に再調査して万遺漏なき方法を執る考へである

と答へ熱情的な眼光を輝かせながら最後に云ふのであつた

自分は丁度農夫のやうなものだ現在の廣東には色々な雜草が繁茂と生えてゐる、これを刈取つてよく實らせてやることが今の自分の仕事だ

長期戰下愈よ緊張
昭和十三年を送る
督府で嚴肅な政納式

昭和十三年は空前の大事變に明け東洋永遠の平和確立のための聖戰が續けられ、その目的達成に邁進し、大陸には全世界を驚倒せしめる赫々たる戰果を收め、銃後亦よく協力して國家總力を遺憾なく發揮して今年もまさに暮れんとしてゐるが、總督府の年末恒例の政納式は二十八日午前十一時より府正廳に於て擧行された、小林總督、田端長官代理、府內の部局長以下勅任官以上約百名は定刻通り參集、小林總督壇上に起つて力強き訓調を以て別項の如き年末の挨拶をなし、之に對し田端長官代理は一同を代表して答辭を述べ同十一時十分盛會裡に式を閉ぢた、終つて總督は公室に於て府內及び府外の各部局長、古山警察官長外官民有力者の年末の挨拶を受けた、尚各部局に於ては十一時半より職員一同參集して夫々御用納めをなし、各部局長より總督の年末の辭を敷衍して挨拶をなした、又全島の各州廳、市其他各官衙、學校に於ても夫々御用納めの式を擧げた

總督の挨拶

恒例に依りまして本日茲に昭和十三年の政納の式を擧ぐるに當り所懐の一端を申述べたいと存じます、顧みまするに本年は

國事多端 でありましたが一面又劃期的の年と申す事が出來ようと存じます、卽ち外には御稜威の下忠勇なる皇軍將兵の非常な努力に依て世界戰史上稀に見る戰果を收め又內には國民一致結束總力を盡して事變の目的達成に努め其間內政上の諸施設の整備に努めたる所であります

此空前の大事變に當面し乍ら平時と大差なき平靜なる生活を營み得て居るのみならず今や內外相呼應し東亞新秩序の建設に邁進致して居るのであります是ぞ國運の隆昌今日の如きは甞て見ざる所でありませう、此間に於て我々亦應分の御奉公を致させて戴きました事を思ふ時洵に感激無量であります

本島に於て は先づ本年一月には 賀陽宮恒憲王殿下、三月には 伏見宮博義王殿下、四月には 東久邇宮稔彦王殿下、十月には 秩父宮雍仁親王殿下の四殿下が軍務を帯びさせられて御來臺遊ばされ又六月には畏くも 皇后陛下の御使として本島所在傷病兵御慰問御差遣の爲 竹田宮大妃殿下の御差遣あらせられ 大妃殿下には炎暑酷烈の候にも拘はりませず親しく島內各地に御成り遊ばされ有難き御言葉と數々の御高德を拜しましたることは洵に恐懼に堪へざる所でありまして洵に感激に堪へざるものがあります

斯く一年間に前後五度に亙る奉迎送を而も戰時體制下に於て滯りなく果すことを得ましたことは是全く御高德の然らしむる所でありますが又各位が誠意ある御奉仕を盡くされたる結果で深く感謝して居る次第であります

更に島治 の上より見ますに事變以來國策に順應し物心兩方面に亙り戰時體制の完整に努め來りましたが五月に國家總動員法を施行せられたのを初めとし幾多の戰時重要法令を本島に施行し從來の諸法規を強化是正して人的物的資源の充實に或は國民貯蓄の奨勵、消費節約の徹底等戰時國民經濟の確保に努力し一面島民の皇國精神の昂揚振作に意を注ぎ、以て國家總動員體制の完成を期しつつあるのでありますが夫々相當の成績を擧げ得たと信じます、更に南門、廣東が皇軍に依て攻略せらるるや當府は率先協力し或は軍の求めに依りまして先づ占領地域の治安維持に努むると共に電氣、水道、交通機關等の復興工作に着手し更に各般の調査研究を進め南支建設準備に活動を致しつつあるのでありまして軍の感謝を受けて居るのであります、斯の如く本年は昨年にも増して多事多端でありましたにも拘はらず幸に官民各位の協力に依り大體に於て所期の成績を收め得ましたことは私の尤も欣快とする所でありまして此の機會に於て各官の勞苦に對し深甚なる謝意を表する次第であります

顧て今後 我國に課せられたる大使命に想到致しまする時國より從に邦家の爲なすべき秋であります、帝國は今や皇國の爲めに長期戰を覺悟し堅忍持久の精神を振起し長期抗戰に備ふるは勿論物的方面に於ても所謂國力の充實の爲に島內外に亙つて大いに努力せねばならぬのでありまして明年は各方面とも一層事務の繁激を豫想せらるるのであります、年改まると共に各位益々御精勵の上協力一致以て國策の遂行に邁進せられんことを希望して已みません、終りに各位並御家族が御揃ひ佳き年を御迎へになりますことを祈つて御挨拶を終ります

長官代理答辭

本日政納式に當りまして此の一年間の任務を無事終了致しましたことは之全く御稜威の然らしむるところでありまして感激に堪へぬところであります、又我一同は各々其の部署に於きまして大過なく職責を盡して參りましたことは是總督閣下の御指導の賜物であると存じ深く御禮申上げます、只今は御懇篤なる御訓示を戴きまして一同感佩に堪へぬところであります、御示しの如く本年は多事な一年でありましたが本府局に在りましても來年も亦益々多事多難であると存じますが我々は只今の御訓示を體しまして協力一致御奉公の誠を盡したいと存じます、何卒來年も一層の御指導と御援助の程を御願ひ致す次第であります

汪精衛の出國は
數月前より計畫
蔣介石は後で驚愕

【上海二十七日發同盟】汪精衛出國前後の事情に就ては其後も種々取沙汰されてゐるが支那紙の報道に依れば汪の出國は一、二ヶ月前より既に秘かに計畫されてゐたもので夫人陳璧君及び陳公博、曾仲鳴等は汪の出國數日前汪に先行して重慶を出發したと言はれる、蔣介石は汪精衛がハノイに着いてはじめて出國の事實を知つたやうな有様で非常に驚愕し直ちに電報で歸國を勸める一方、目下佛印當局と鐵道問題に關し交渉中の外交部長王寵惠に命じ汪精衛に見舞の意を傳へしめ同時に重慶に歸還して治療するやう勸めそれが不可能ならばハノイに留まり靜養に專心し他へ赴くことなきやう懇切に勸めたと言はれる

汪の外遊說は無根と斷言
香港支那紙が

【香港二十七日發同盟】汪精衛の出國に關し當局の態度で如一する所を知らなかつた當地支那紙の論調は、二十七日の朝夕刊より稍落着きを示し、王寵惠が汪精衛を慰留するに努めたことと、蔣介石が速かに重慶歸還を要請したことを重視し『この事實は汪精衛が特別使命を帯びて歐洲乃至香港へ赴くとの說が無稽なることを證明した』と斷じてゐる、然して陳公博や周佛海が慰留に行つたと報じてゐる新聞もあるが、北京系新聞立報は陳公博、曾仲鳴等が相次で辭職したため汪の病氣靜養乃至外遊說は全く破れ近く蔣政權に政治上變動があることは容易に看取されると報じてゐる

勸銀の明年上期
貸付金利率据置

【東京二十八日發同盟】大藏省では二十七日附で勸銀、農工、北拓、拓殖各銀行の明年上期貸付金利子を認可し拓殖步合を發表した、右に依れば北拓の貸付步合中農工漁業金に限り、農工銀等の貸付が何れも前期より一厘下げの六厘と改訂され他は勸銀、農工の貸付利率も悉く前期に据置かれた

滿洲國と北支間の
貿易協定締結交渉
近く具體的折衝開始

【新京二十七日發同盟】經濟部では對北支貿易振興のため近く關係官を派遣し臨時政府との間に滿洲北支貿易協定締結に關し具體的折衝を開始することとなつた、滿洲國側の意圖としては北支建設資材を引當てに滿洲の高粱その他の剩餘物を供給するを任務とする一對一のバーター制を希望してゐるが問題の中心點たる北支の滿洲國向物資へ解決されれば滿洲、北支間貿易協定の具體化するのも案外容易ではないかと見られてゐる

風水害保險創設
來夏より開業の運び

【東京二十八日發同盟】風水害保險の實施に鑑み東京海上火災、東京火災、三菱海上火災保險の三社で發起方申請中であつたが、二十七日附で商工省に認可された、同保險の概要は左の如くで、來年夏頃には開業の運びで、我國最初の試みとして注目に値する

一、各社同一の風水害保險普通保險約款を用ひ原則として颱風、旋風、洪水等の風災又は水災に依り生じた損害を塡補する特約に依り風災水災の何れか一方のみを引受くることを得
一、保險に附するものの範圍は建物、橋梁その他の工作物、立木及び動產
一、保險期間は一年一期、保險料率は一ヶ年間、保險金額百円に付き二十錢乃至一円六十錢とし特殊の物に對しては割增をなす
一、本保險料率はこれを暫定的のものとし實績に徵みこれに檢討を加へ適宜修正し漸次公正妥當な經驗的料率を定めんとす

利益保險
八社に認可指令

【東京二十八日發同盟】火災保險會社側で再保險の特約をもつて火災又は休業又は經營支障に基く減收に依る損害の塡補をなさんとする所謂利益保險の發許方を商工省に認可申請中であつたが二十七日附で八社に對し認可指令が發せられた、利益保險は歐米では相當に普及を見てゐるが我國では最初の試みとして注目される

東京海上火災、東京火災、横濱火災、神戶海上火災、日本共立火災、曙國火災、扶桑海上火災、大正海上火災

軍備大擴張を要請
ル米大統領の教書

【ワシントン二十六日發同盟】去る十一月改選された米國新議會は來春新春一月三日より開會されるがルーズベルト大統領は一月四日新議會に年次一般敎書を送り、米國政府の內外根本政策を闡明することとなつた、ル大統領は右敎書中で平時空前の膨大國防計畫を發表し陸軍航空機一万台、四万五千噸級主力艦二隻の建造を含む軍備の大擴張を要請する意向と言はれる

兌換券發行高
廿六億を突破

【東京二十七日發同盟】年末接近につれ兌換券發行高は連日膨脹の一途を辿つてゐるが、二十七日に繰越された日銀週報によれば兌換券發行高は前日に比し七千七百萬円を大幅に膨脹して二十六億二千百萬円と遂に二十六億円を突破するに至つた、從つて限外發行は四億一千九百萬円を記錄した、年末大節季の切迫とともに日先更に膨脹の一途を辿るものとされてゐるが、現在までの推移より見てその最高額たる三十日には兌換券發行高は二十八億三、五千万円見當に達するものと豫想されるに至つた

萬全縣特別市制

【張家口二十七日發同盟】躍進を續けてゐる張家口は從來万全縣公署の行政監督を受けてゐたが今回特別市制を實施することとなり特別市制及施行規則並に特別市公署官制が公布され市長以下の陣容を決定し來る元旦より市內民衆敎育館に開廳し五日盛大なる開廳式を擧行し市制を實施することとなつた

その日その日

○兩陛下が、粗末な軍用糧食をお召し上りになつて、前線將兵の勞苦をお偲びになる。畏い限り。天の意は、民の心

○再建の槌の音が高らかに響く裡に、東亞の歲は暮れてゆく。多忙の一年を送つて、改めて多望の新年を迎へようとする

○四億の民衆の、"同憂具眼の士"は手を擧げて——、目下、東亞協同體への本建設に一齊に手をあげて待つてゐる

○大陸の新事態に照應して、東京下ノ關間一千キロを、十時間突破の痛快な計畫が、更に角頭みられてゐる。ケタが違つて來た

○台湾の地方官民も、この一年實によく頑張つた。何だかだと言ふものの、仕事の能率もあがり、多忙の間に銃後の御奉公も遺憾なし

社告

本年の夕刊は、二十九日附の分を以て終刊とし、明年一月七日附より發行いたします

人事

▲松本臺南州知事、郡松商銀頭取二十八日內地より歸臺

無絃琴

"民意先鋒"といふ寫眞入りの冊子が上海から出されてゐる。そのモットーとしてゐる所は、日支の眞の提携と大亞細亞の建設とであるが、同時に維新政府治下の民衆の動きを鮮かに紹介してゐる▲これを見ると中支各地の民衆が、いかに明朗政治に憧がれつつ協同運動の爲めに欣然として動いてゐるかが實によく判る。吳興縣の製絲工廠の女工の群や、如皐縣の赤誠救國婦女界會員の遊行等、迚も素晴らしい勢ひを示してゐる▲"反共討蔣"の聲も、この勢ひにつれ中支の主要地方に澎湃として昂められてゆくが、その中"討蔣檄"の檄文などには、切々の文字が綴られてゐる。試してみると斯うだ。"天は中華に禍し茲に逆賊蔣介石を生ましめた。彼は匪徒を集めて、廣東、廣西の地に兵を起し江南で亂をなし、竟に北伐と稱して二十餘年の間大權を竊む……邪說を宣傳して民の膝を縛び民の膏血を吸ひ、民生を顧みない。又赤化ソ聯と聯合し兵干涉を招いたり、國家を以て國家は賣り渡された……又匪賊を縱にし、民を更に塗炭の苦みに陷れたりした。將に討蔣すべきである"と叫びかかつてゐる▲大勢が斯うなつて來ては、蔣傳記の遊撃戰術も、結局支那民衆を相手とし、別に戰爭を進めるのも同然となり、全く手も足も出なくなる次第だ。

戰捷の初春にキングの大衆盤！

いづれも大評判の傑作揃ひ！

浪花節
玉川勝太郎
忠治山形屋乘込み
—浪曲女の義俠—
忠治信州落ち
忠治赤城落ち
笹川の繁藏
—なだれの岩松—
天保水滸傳
—長編外傳—
笹川村駈け付け
鹿島の棒祭
蛇園村斬り込み
笹川の花會
平手造酒
——各二枚組——
石松代參（前・後篇）
—次郎長外傳—
（四枚組）
吉田奈良丸
時雨東下り
—多聞外記の誠忠—
元祿十三年
その夜の井伊大老
（各二枚組）
梅原秀夫
花嫁人形
—浪曲美談—
血書の斥候報告圖
五人の斥候兵
（各二枚組）
宮川左近
誓ひの乳母車（前・後篇）
—浪曲美談—
妹の手紙
—戰爭哀話—
軍國の母（前・後篇）
召集令（二枚組）
—（各四枚組）—
御門博
やくざ裏街道
彌太郎笠
伊那節やくざ
赤尾林藏十八番斬り
—（各二枚組）—
港屋小稻丸 三年振の早瀨濱
松風軒榮樂 情の遠藩 籠
浪花亭綾太郎 相撲太郎
京山小圓 子守唄
佐渡の日蓮 巴うの母子
木村重行 この子
岩槻の喜遊 京山鶴千代
田村邸の別
（各二枚組）

漫談
井口靜波
浪曲學校
花嫁學校
花柳學校
アザブ・ラブ
アザブ・伸の漫才
夫婦漫談
公衆電話
僕の考へ聞いとくれ
家庭事變
旦那様奥様言ひぶん比べ

落語
桂右女助
あま夫婦・から夫婦
女中志願
水道のホース屋
春風亭柳好
壁屋の兵衞
支那そば屋
人絹どろ

琵琶
水藤錦穣
石童丸
林中
池川旭
旅順の乃木將軍
田中旭嶺
白虎隊
坂本芝水
常陸丸
宗川

流行歌 一枚一円十錢
誓ひの乳母車
あゝ我が戰友
愛染かつら
歌姫
田園交響樂
軍國子守唄
からゆきさん

各地有名蓄音器店にありますから是非お試聽下さい
大日本雄辯會講談社・發賣
KING
キングレコード

新しい咳止メ
護れ咽喉
ボンクーパー

冬の病氣はのどから起る

咽喉は身體の隙間である。すきま洩れせぬやうボンクーパーで防ぐより外にない。一粒を口中に含むと自然に溶解してコロイド狀の粘着質となり執拗にまでせき、痰、聲がれを鎭め、咽喉に邪されぬやう粘膜を護る。すでに罹つてゐるなら、患部をイタハリ病氣の惡化をはばむ。どなたでも安心して用ひられる。

ボンクーパー
定價 三〇 六〇 一二〇
東京日本橋室町
久能木本店藥品部
試驗進呈 要郵券三錢

天皇 皇后兩陛下
野戰糧食を召させらる
畏し・戰線將士を偲ばせ給ふ

【東京二十八日發同盟】畏くも天皇 皇后兩陛下にはあらゆる困苦缺乏に耐へ勇戰する第一線將兵の上を思召され御日常の御生活は御簡素を旨とせられ給ふと承はるが陛下には二十七日正午皇后陛下と御揃ひにて大奥御食堂に出御御晝食に糧秣本廠から御取寄せの野戰糧食を召させられ戰線の勇士を偲ばせられた　畏き思召に恐懼した大膳寮では前線將兵が調理すると全く同樣の調味料と調理方法で朝、晝、晩三食分を調理申上げたが天皇 皇后兩陛下には飯盒の粟粥を主食とした晝食をはじめ左の御獻立に一々御箸を附けさせられつつ材料や調理方法、榮養等に就て側近者に何かと御下問を賜はり殊に糧秣本廠の研究と苦心に就ては種々御賞讃の御言葉もあらせられたるやにていと御滿悦あらせられたと承はる

御前に供し奉つた野戰糧食の御獻立は

一、晝食　主食物　粟粥　副食物　豆類、豚肉、乾燥野菜の煮付、梅干

一、朝食　主食物　米麥飯　副食物　携帶粉味噌、澤庵

一、夕食　主食物　米麥飯　副食物　乾魚、牛蒡、乾燥野菜の煮付、福神漬

右は何れも將兵が前線に用ひるものと全く同樣のもので陛下には粗末な御料理に將兵を偲ばせられてかいと御滿足げに召させられたるに御相伴仰付けられた百武侍從長以下側近者等は有難き大御心に只管恐懼感激申上げてゐる

重傷を負ひ乍ら

唯一人で斬込み
三百の敵を潰走
豪勇佐藤上等兵の殊勳

【北京二十七日發本社特電】脚に數ケ所の重傷を受けた一上等兵が唯一人群がる敵中に斬り込み、遂に三百餘の敵を潰走させたと云ふ阿修羅のやうな働きが二十七日○○部隊に開かれた○○會議の席上、○○部長から詳しく語られ杉山最高指揮官以下並居る將星を驚歎させた——豪勇上等兵の名は佐藤信二郎君で岩手縣出身、先頃杉山最高指揮官が徐州の○○病院を訪れた際この話を聞き"その上等兵は誰か"と聞いたところ

重傷の　身を顧みず"それは私であります"と突然ベッドから起直り最高指揮官の前に出て來たと云ふ元氣者、味方は一人敵は三百と云ふ人間業とは思はれない佐藤君の活躍と云ふのは次の通りである、去る十一月十七日徐州東南方二十里、我が北川部隊守備の睢寧城に宇學忠、孫連仲部下の凡そ三百の敵が俄に夜襲を仕かけて來た、敵は南門に立つ歩哨を避け東南側の六角塔から城壁に攀ぢ登り

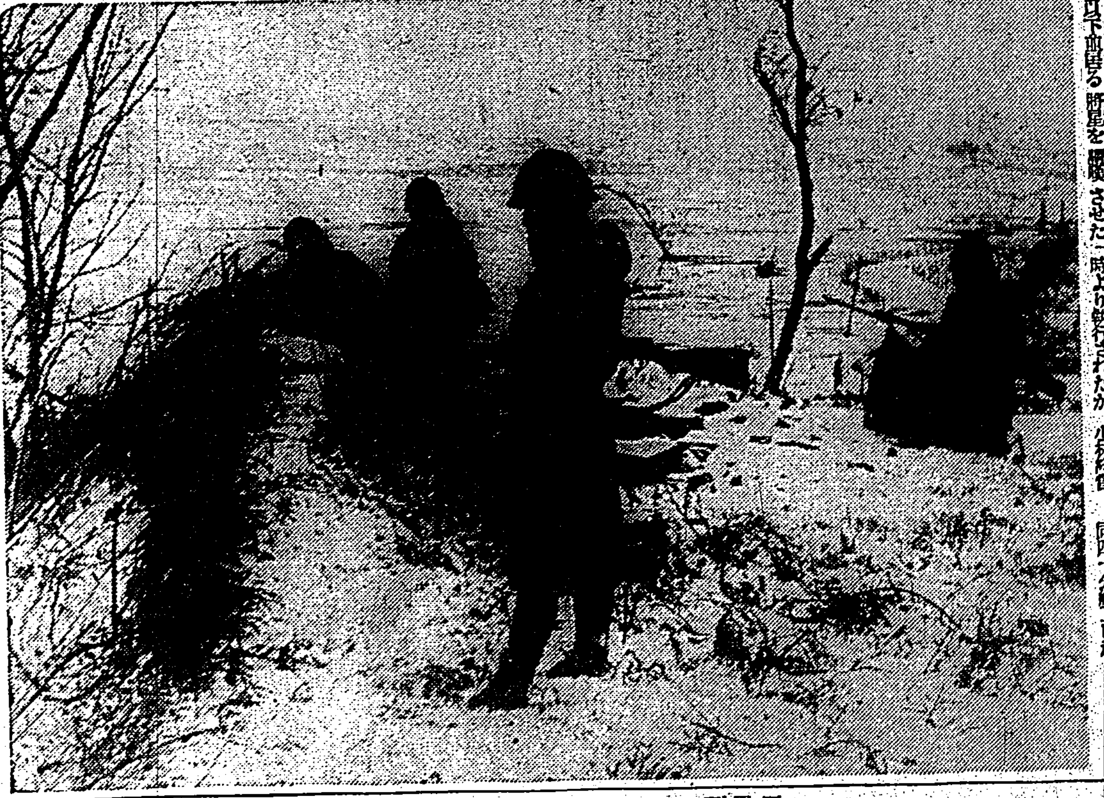
暗夜を　利用して何時の間にか南側城壁を占領して了つた、氣がついた南門歩哨は直ちに南門附近の伊吹隊に急を告げた、伊吹隊長は即刻衛兵隊佐藤上等兵に"直ちに南門を占領せよ"と命令を下した、佐藤上等兵は部下六人と共に一散に南門に向つて走り出した、敵は城壁から手榴彈、機關銃を浴びせる、暗夜の城門は忽ちにして修羅場となり上等兵は南門の眞下で足許に破裂した手榴彈を受け右足數ケ所に重傷を負つてばつたり倒れ兵六名は

その儘　南門の外に踊り拔ける、剛毅な上等兵は"なんの"と許り起上り亂發にもその儘城壁の上に驅上つて行つた、先づ目に入つた小山で指揮してゐた敵の指揮官を物をも云はずに後から銃劍で一刺、續いて肉薄した傍らの敵兵を前から一刺し、勇猛果敢に前から一度に三人掛つて來るのを先づ前からの銃劍を左手で受止め[illegible]

銃劍で　目の前の兵を一刺した途端に後から組付いて來るのを身を沈めて背負投げ、その儘城壁下に投込む、瞬く間に六人目の敵を倒して了つた"何人でも來い"と叫びつつ血染めの銃劍を持つて敵中に躍り込み阿修羅のやうに暴れ廻り二十名近くを突倒した、斯くして浮足立つた敵は逃げ始め城壁上三百の敵は全部逃走したのであつた

臺灣神社の月次祭

台灣神社月次祭は二十八日午前九時より執行されたが、小林總督、兒玉軍司令官、田端長官代理以下各部局長、三田台北帝大總長、古山總務長官その他二十六名參列、松崎祠官祝詞を奏し一同參拜なし同四十分終了した



漢口戰線から

積雪と嚴寒を冒し乍ら前線を警備する皇軍兵士—陸軍省許可濟—

數奇な運命の姉妹
十七年ぶりに日本人に還へつて
○○部隊で通譯を働く

【佛山鎭にて濱中本社特派員發】町を歩いてゐた記者の眼にふと支那服をまとつた二人連れの女の姿が映つた、支那人ではない、その顔、その物腰、支那語こそペラペラ喋つてはゐるが確かに日本人に違ひない、日本人なら……記者はその後を追ひ所を竝して問ひかけた

"貴女達は日本人ですね？"

一人が答へた

"ええさうですわ……"

まぎれもなく日本人だ、而も平然として何の悪びれもないと云つた態で記者を見返つたのである。日くありげな樣子に記者は興味を持つて寄り集つて來る支那人群衆の間を縫ひつつ彼女等と肩を並べてその話をきいた、二人は姉妹で姉をチヨ(二二)と云ひ妹をキヨ子(二〇)と云ふ、以下は歩きながらの問答で數奇な姉妹の大概の生活は推察される

"いつ支那へ來た"

"十七年前です"

"生れは"

"福岡……"

"支那へ來て何處にゐた"

"廣西"

"父母は"

"お母さんは吉原スエと云つて妾達と一緒に廣西にゐました"

"貴女達の主人は"

"二人とも夫があります、夫は二人とも支那人です"

"外の兄弟は……"

"弟は陳アヤと云つて今年二十一になります"

"今何をしてゐる？"

"母と妾達姉妹と弟のアヤ四人揃つて今佛山に出て○○隊の通譯をやつてゐます"

"事變が始つてから支那の軍隊にいぢめられはしなかつたか"

"そりや、こはかつたわ、それで母子揃つてチヨチヨと逃げかくれてゐました"

"日本にかへりたいと思はない？……"

"……"

彼女達は幼い頃支那に[illegible]日本に[illegible]であつた

就學兒童の激增から
百六十九學級を新設
臺北州下皇民化の現れ

臺北州下明年度學齡兒童增加數は皇民化運動による就學兒童の激增に伴ひ既る學級難に陷つたため各市郡よりの增加要求數は約一百學級に上り州教育課では極力地方費と折衝した結果、本島人方面の[illegible]一方公學校新設[illegible]約六十九學級を[illegible]決定を見た、因みに學校は北市十八[illegible]ある

北市に新設せられた[illegible]約六十學級と見られ[illegible]

早大の新高登山隊
けふ富士丸で來臺

【基隆電話】早稻田大學山岳部新高登山隊一行は二十八日正午入港の富士丸にて基隆に入港、一行は松本部長以下[illegible]、有賀[illegible]名、引率者は松本部長[illegible]あつた、又東京の新高登山隊一行十八名は[illegible]登山口に身を固め同船にて北上した

松木社長談　[illegible]

松本氏談　[illegible]

掃海艇十一號
進水式を擧行

【横濱二十八日發同盟】[illegible]中の掃海艇第十一號は二十八日午前八時三十分[illegible]司令官臨場の下に進水式を擧行し同艇は八時五十分無事進水した

漁船八仙丸

【基隆電話】日本水産[illegible]八仙丸は二十八日午前[illegible]附近の海上にて坐礁し[illegible]救助作業に當らせてゐるが乗組員には別條ない模樣

雪崩の犧牲者
慘死は三十六名
生死不明が四十七名

【[illegible]二十八日發同盟】[illegible]生死不明は[illegible]二十八日夜半までに判明せる慘死者三十六名、生死不明四十七名である

南支防空視察班
各府縣から擔任者廿名選拔
大和丸で先づ臺灣へ

【東京二十七日發同盟】南支方面の防空視察のため內務省では[illegible]二十名の擔任者を選拔し[illegible]一行は[illegible]大和丸で臺灣に向ふ[illegible]

酒工場で防火演習

[illegible]八日午前[illegible]防火演習を實施した

新竹州異動

【新竹電話】[illegible]

（附記は支那服の姉妹）

登山ニュース
今夜から五十一號

[illegible]

益田孝男爵逝く

【東京二十八日發同盟】三井合名顧問、益田孝男爵は腦溢血のため神奈川縣小田原町の自邸で[illegible]二十八日午前四時二十分逝去した、享年九十二

瑞穗會の座談會

瑞穗會では廿八日午後七時から[illegible]

動物園と植物園の休園

動物園と植物園は[illegible]

▲定期航空　上り便は二十八日午前七時三十分[illegible]

あすの天氣

概況　[illegible]

北部地方　東の後風[illegible]

中部地方　北の風[illegible]

南部地方　北の風[illegible]

東部地方　[illegible]

今晩の映畫

◆新世界館　（一時上映）
1 愛怨峽　午後二〇分
2 極樂三人組
3 出世太閤記

◆タイゲキ　（一時上映）
1 朝日ニュース
2 くれない劍士
3 新選組
4 西洋の娘

◆國際館　（一時上映）
1 朝日ニュース
2 奴隷船
3 ギャングの家

◆芳乃館　（一時上映）
1 パテーニュース
2 一休さん
3 大陸ニュース
4 愛の痛恨

◆大世界館　（一時上映）
1 朝日ニュース
2 街に出たお嬢さん
3 紅燈

長門美保獨唱

吉界子守唄名曲集
唄守子のトルペーユシ●
唄守子のトルアツーモ●
唄守子のーラスイラク●
唄守子のソラスヨジ●
唄守子のスムーラブ●
唄守子獨古本日●

家庭必備の名盤！

十吋三枚一組　五圓五十錢

キングレコード

父江大川儀　豫て病氣の處十二月二十七日午前[illegible]逝去致候間此段[illegible]告別式は[illegible]

男　阿枝
外親戚

虫下し
マクニン
のみ良く・よく效いて・害がない
餅は餅屋
蛔虫は
マクニン
藤澤友吉商店

北原大郎
夢のゆりかご
ファン待望の新流行歌
仄かに匂ふ甘きメロディに青春の日は感傷に疼いて來る
ふるさとは夢のゆりかご
呼び返す幼い昔
いつ見ても合歡の花咲く
ふるさとの夢はなつかし
ふるさとは愛のいづみよ
小夜風身に沁むときも
ほのぼのと甘く香りて
ふるさとの夢はなつかし
片面　思ひ出峠　結城道子
特約店

虎ホームに眞珠の效用
眼中の虎
眼球結膜が充血して濁つて黄色の斑紋が出來る…
京都市下京大宮七條入
本舗　山本治兵衛約室

當社監査役齋藤豐次郎殿本日逝去被致候間此段謹告仕候
昭和十三年十二月二十七日
大成火災海上保險株式會社

當社取締役齋藤豐次郎殿本日逝去被致候間此段謹告仕候
昭和十三年十二月二十七日
臺灣煉瓦株式會社

父齋藤豐次郎儀永々病氣の處二十七日午前五時逝去致候間此段謹告仕候
追而告別式は二十九日午後一時より二時迄青山齋場に於て佛式に依り相營可申候
東京市牛込區[illegible]
昭和十三年十二月二十七日
女　山本勝子
妻　齋藤花子
親戚　赤司初太郎
總代　後宮信太郎
友人　三好德三郎
總代　木村泰治
　　　松木一造
　　　益子逞輔

テイチク傑作盤
森の石松　美ち奴
滿洲娘　服部富子
彌次喜多道中記　楠木繁夫・ディック・ミネ
西湖の月　小野巡
音信はないか　小野巡
祖國の花嫁　天中軒雲月
熱血の道　霧島昇　やくざと兵隊
男の友情　木村友衛
漢口最後の日　佐々木章
テイチクレコード

コロムビアの新春譜
松竹大船特作映畫主題歌
母の歌
別れ路の歌
仲でかした
戰捷二五九九年
たそがれの小鳥
青春譜
舞踊小唄名曲集
音丸傑作集
兒童舞踊アルバム

ジュピター交響曲
トルアツーモ
ブルーノ・ワルター指揮
三重協奏曲
コロムビア音樂史
耳と眼による
踊る騎士
主題歌　フレッド・アステアー
RKO映畫
この他數十枚同時發賣
コロムビアレコード

家庭と婦人

幼兒に與へる優秀な榮養獻立

佐伯博士の指導研究

[illegible]

離乳期の獻立

◆第一例◆ [illegible]

◆第二例◆ [illegible]

一歳の獻立

◆第一例◆ [illegible]

◆第二例◆ [illegible]

二歳の獻立

◆第一例◆ [illegible]

◆第二例◆ [illegible]

子供を中心にした家庭の忘年會

料理が一番です

[illegible]

傷物五種

[illegible]

育兒メモ

抱き癖と癖の注意

[illegible]

主婦ノート

◆古洋服の更生法

[illegible]

雜誌紹介

[illegible]

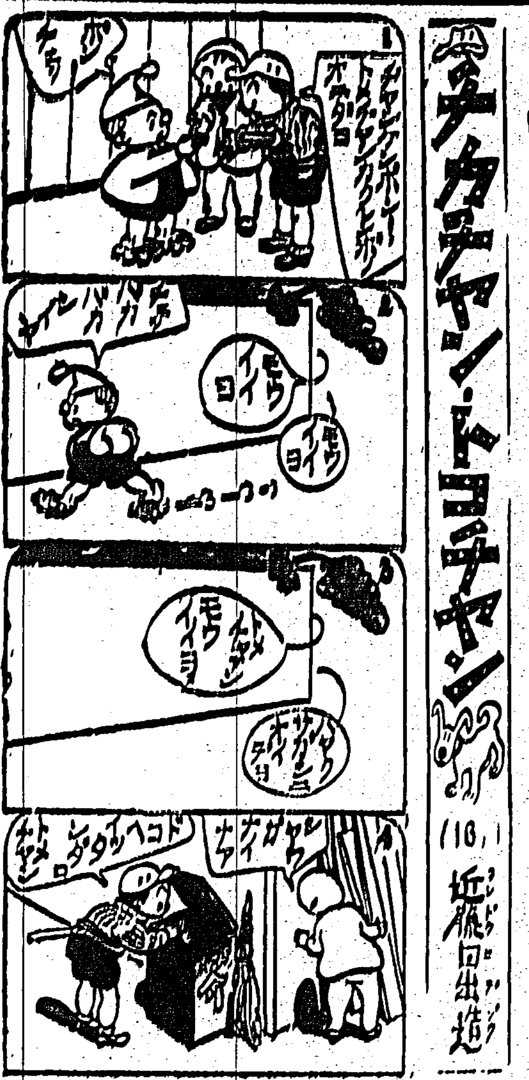
お正月の活花と物との注意

花器と花材も調和が

[illegible]

タカチャン・トコチャン

（16）近藤日出造



肌の榮養・休養・運動を補へ

小ジワ・荒肌・シミ 白粉焼等も解消する

若々しい艶肌の創り方

[illegible]

シミとソバカスが次第に消れ色白に

伊藤さち子

（體驗）

[illegible]

シミは消らぎ色白の美肌に

[illegible]

色の黒い荒肌が垢抜けした艶肌に

火井武男

[illegible]

健康と長壽を願ふ人 頭のふる血に御注意

動脈が硬化すれば

頭重、耳鳴り
肩凝りや
動悸、息切れして
手足は痺れ冷え痛み
必ず高血壓です。

私共が常に求めてやまぬ健康とは、絶えまなく全身を流れてゐる血液に依り齎されると說明出來るのであります。此の大切な血液が一度濁り、血行を妨げたらどうなるか。先づ全身の動脈が硬化し、細胞の樣に色々な病状となって現はれて參ります。殊に心臓がその妨げに打勝たんが爲、無理に努力する結果、血液の壓力はいやが上にも加はり、自分では氣がつかなくとも、血壓を計って見ると常態より必ず高くなって居ります。

血壓が高ければ腦溢血の一歩まへ

[illegible]

ではどうすれば治る！

血壓が下り病苦を忘れ丈夫になる新工夫—

[illegible]

頭が重く手足は痺れ

高血壓で悩んだのが

日野定次郎

[illegible]

排毒と順血に

フルチ錠

[illegible]

古醫學から再檢討

病毒排除 血液循環とふる血療法

無代進呈

◆こんな症状の方は是非一讀あれ

[illegible]

古醫學研究所

冬のアレ止めに

肌に滲みこむ皮膚榮養藥ラセランとは？

肌を內から若返らせ、彈力ある美白さとするには、肌に滲みこむ榮養が必要です。この要求に應へて科學の國墺太利獨逸で發見されたのが肌の特許榮養藥ラセランです。

マスター・バニシングには、このスキン・ホルモン劑の乳化コロイド液を巧みに應用してありますから、その強い皮下滲透力で榮養が生肌まで滲みこみ、萎んだ肌の彈力を取戻し、冬の肌アレも見事に防いで、冬のお化粧下に最適で、又、防寒效果が強力ですから髭ソリ後にも一番です。

健康な身嗜みには肌色の傑作を！

[illegible]

化粧下・髭ソリ後に

マスター・バニシングクリーム

肌アレを癒して一等！

開花三世相

(67)

村松梢風作

中一彌畫

脱出（二）

[illegible]

[illegible]

臺北の元旦興行

劇 水戸黄門廻國記

卅一日からダイゲキ

[illegible]

[illegible]

怪猫謎の三味線

一日から芳乃館

[illegible]

カナ文學ニユース

△隣ノ雞鳴ハ　二十六、七ノ兩日　府北ニハ　メヅラシイ　寒冷ヲツイテ　增城東北ツト　北方ニキル　一個旅ノ群ヲ　クリカヘシテ　パクゲキ・マタ一隊ハ　南港飛行場ヲ　クウシフ　シタ

△[illegible]　交通能力ノ　增進ヲ　ハカルタメ　東京下關間ニ　別線ヲ　シイテ　九時間五十分デ　ハシル　列車ヲ　ウンテンサセル　ケイクワクヲ　シテヰマス

[illegible]

セルビアン スキング・バンド

卅一日から公會堂

[illegible]

新春の舞臺を飾る 東京少女歌劇

元日から八日間榮座で

[illegible]

初日プログラム

一、伊藤作・オペレット[illegible]　二、ボードビル[illegible]　三、[illegible]　四、[illegible]　五、[illegible]　六、[illegible]

[illegible]劇大番頭一景

三の替り

一、オペレット愛すればこそ一幕　二、紫丹山に育つ娘一景　三、レビュー憧れの都九景　四、リリカル天津夜曲一景　五、ヴアラエテイ十景　六、歌劇納馬一幕

ハリケーン

元旦一日から國際館

[illegible]

[illegible]出來た。然し追はれてゐるテランギは要子を伴つて脱出しやうと激浪の中を漕ぎ出すのだ。デラーデはネーグル船長の汽船にて跡を追ふ。風は益々弱くなり、激浪は小船を木の葉の如くに押し流す。テランギは遥か後にしたマヌクラ島から鳥の群が飛び去つて行くのを波の間に見た。鳥の飛び去るのは颶風襲來の知らせだと聞いてゐたテランギは身の危險をも省みず島人[illegible]

[illegible]

エノケンの「大陸突進」

卅一日から大世界館

[illegible]

[illegible]

臺日漢詩壇

選者 魏清德

[illegible]

休みの汽笛か、ゾクゾクとする程嬉しい。女工のお芳ちやんと楽しい逢瀬の時間だもの、彼女は帰りに愉しく手を取つて語りあへる勇太郎の戀人なのだ。[illegible]

[illegible]

池野國際 サーカス

公會堂前で

[illegible]

昭和十三年度 樂壇小史

[illegible]

メガホン落書

▲二十五日の正午頃[illegible]行バスにて赤色のガマ口を拾ひ車掌さんに渡しました[illegible]

▲七三二四一號の自轉車を[illegible]の方は何卒お知らせ下さい[illegible]

▲二十四日來店の方店頭にステッキが置き忘れてありましたので保管してゐます[illegible]

▲シェパード[illegible]

[illegible]

商況（廿七日）

[illegible]

廣告案内

[illegible]

頬に健康美をよび戻し　生々しく美しさにつく

ホヽ紅

口紅

唇を荒さず色が鮮麗で　絶對ハゲない最高の口紅